

健康麻雀・私の物語

2021. 9～2022. 8



島町麻雀倶楽部 岡村昭則

何しろ頭を使うところが「健康麻雀」

(R 2. 9. 1)

就職して20代で覚えた麻雀！80歳を過ぎた今、健康麻雀の虜になっている。というのは、自治会の健康麻雀倶楽部に加入して4年になろうとしているが、クラブに入って麻雀について基本から勉強したことで、勝ち負けに関係なく一期一会の世界の変わりゆく場面向き合い自分なりにどう聴牌させていくか頭を使うところに魅せられている。とにかく麻雀は面白い。これほど面白いゲームを中国の誰が考えたのか知らないが、麻雀を考えた人は数学強くて今のAIを使いこなせるほどの能力の持ち主であったのではないだろうかと思ってしまう。今や麻雀人口は二千万人といわれる時代になった。日本人の五人のうち一人は麻雀をすることになる。

麻雀というところまでは、「お金を賭ける」「お酒やタバコがつきもの」「徹夜」という不健康なイメージがつきまとい、しかし麻雀がこうした不健康なイメージであったのは一昔前のこと。近年は、「知能ゲーム」として再評価され、また、「賭けない、吸わない、飲まない」麻雀の広がりも手伝って、老若男女を問わず、人気を博しているのだ。

しかしながらその裏腹に、昨年、東京高検検事長の黒川氏は新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言下の昨年4～5月、産経新聞記者2人と朝日新聞社員の計4人で4回、1000点を100円と換算する「点ピン」のレートで賭けマージャンをしたとされ賭博罪で略式起訴され東京簡裁は罰金20万円の略式命令を受けるという事件もあり、昔からの賭け麻雀がクローズアップされた。

麻雀の一番面白いところは、136枚の麻雀牌の無限大ともいえる一期一会の組み合わせによる「知能ゲーム」として、毎回、違う局面での展開があり、ことわざに「運7分技3分」と言われているように、個人の實力や経験のほかに運がかなり加味されるところにある。健康麻雀に参加して以来、麻雀記録を取りつづけているが、相手3人の思惑もあり、自分の思い通りにならないばかりか、相手がリーチすれば、相手が何を考えているのかを読み取らなくてはならないし、本当に頭を使う。ここに健康麻雀のベースがある。老化防止として、手や指の運動が脳を活性化するという機能面でも注目され、牌を自分の手元に持ってきて、不要な牌を捨てるという動作は、判断力が求められ、それだけ脳細胞を活性化させることになる。



そうは言っても私の所属している島町健康麻雀倶楽部も「飲まない、吸わない、賭けない」の三原則の下に週一で例会を持っているが、参加しているのは現役時代の強者ばかりであることから、初心者で手ほどきを受けたいという女性や高齢者を受け入れるという余地な一寸も持ち合わせていない。それ故に地域の交流の場として、一喜一憂しながらも和気藹々、麻雀を楽しむという雰囲気にはない。

ルールも日本麻雀連盟ルールではなく現役時代の「喰いタン、中付、後付なし、振りテンリーチなし、リーチの当たり牌を見逃しても罰金」等々、ここだけの独特のルールでとなっている。誰かが上がりといえば直ぐに自分の牌を投げるように崩し現職時代のゲーム習慣をそのまま持ち込んでいる人もそれなりに見受けられる。そのような雰囲気の中でも私は自分なりの麻雀の楽しみ方を確立して、皆さんに感謝しながら一期一会の世界を楽しんでいる。

一期一会の麻雀の相手をしてくれる仲間に感謝！

島町麻雀倶楽部に参加して早や5年が経ってしまった。私は自分の踏み跡を残すことを趣味としているので、麻雀倶楽部に参加しても、自分流の楽しみ方の目標を掲げて例会に参加します。**一番目は**一期一会の世界を楽しむこと。**二番目は**チャンス到来の場合は1/500以上の役作りに挑戦すること。**三番目は**珍しい手役にどんどん挑戦すること。**四番目は**データ麻雀として記録をまとめること。**五番目は**麻雀俳句を二句詠むこと等を掲げています。麻雀は運七分技三分と言われているが、私にとって技三分を出しきれないのが常です。5年間の統計を取っても、思うようにならないのが一期一会の世界の面白さです。それも大勢の仲間がいてこそ楽しめることであり、皆さんに感謝しています。

2017.9月スタート	2018.8	2019.8	2020.8	2021.8	2022.8(45日)
年間試合回数	172回	227回	178回	238回	211回
年間ゲーム数G	924G	1260G	950G	1361G	1139G
年間勝ち数(+)	97回	122回	105回	124回	107回
年間負け数(-)	75回	99回	73回	114回	104回
勝率	56%	56%	59%	52%	51%
年間振込回数		92回	98回	127回	105回
年間トップ数	54回	75回	66回	64回	61回
トップ率	31%	33%	37%	27%	29%
順位2位				72回	52回
順位3位				48回	55回
順位4位				54回	43回
年間満貫上がり回数			76回	98回	83回
年間満貫振込回数			26回	46回	27回
年間獲得点数(+差引)	3858	5148	3498	1152	3149
出現率 1/500 以上	5回	4回	4回	4回	0回
Wリーチ(1/526)	2回		1回		
小三元(1/666)	1回				
三色同刻(1/2000)		2回			
二盃口(1/2000)		2回		1回	
チャンカン(1/2000)			1回		
三連刻(1/2500)			1回	1回	
国士無双(1/2325)	2回		1回	1回	
大三元(1/2564)				1回	
その他の記録		5回	6回	20回	22回
ノームスの七対子聴牌と上り			2回	6回	10回
ハイテイ上がり				2回	3回
嶺上開花上がり				3回	
リーチ単騎待ち上がり				5回	6回
一日振込0回数		5回/227	4回/178	4回/238	5回/211

2021.9～2022.8 私の島町自治会健康麻雀クラブ記録

	試合回数	ゲーム数	振込数	振込率	勝敗数	得点数	トップ数
9月3日	5回	27	2	0.074	4勝1敗	176	1
9月10日	3回	16	2	0.125	2勝1敗	144	2
9月17日	5回	30	1	0.033	3勝2敗	211	2
9月24日	5回	29	3	0.103	2勝3敗	222	2
9月計	18	102	8	0.103	11勝7敗	753	7
10月1日	5回	30	5	0.167	3勝2敗	107	1
10月8日	5回	27	1	0.037	4勝1敗	303	3
10月15日	5回	29	1	0.034	4勝1敗	188	2
10月22日	5回	26	3	0.115	3勝2敗	-65	0
10月29日	5回	29	4	0.137	1勝4敗	-753	0
10月計	25回	141	14	0.081	15勝10敗	-220	6
11月5日	5回	28	1	0.035	3勝2敗	164	1
11月12日	4回	24	0	0	3勝1敗	329	1
11月19日	5回	25	2	0.08	3勝2敗	63	1
11月26日	4回	24	4	0.167	1勝3敗	-188	1
11月計	18回	101	7	0.069	10勝8敗	368	4
12月4日	5回	29	3	0.103	3勝2敗	218	2
12月10日	5回	27	6	0.222	3勝2敗	49	0
12月17日	5回	29	2	0.068	3勝2敗	287	2
12月24日	4回	24	0	0	1勝3敗	81	1
12月計	19回	109	11	0.1	10勝9敗	635	5
1月8日	4回	24	1	0.042	2勝2敗	22	0
1月14日	5回	26	2	0.077	2勝3敗	-44	1
1月21日	5回	27	4	0.148	2勝3敗	-148	1
1月29日							
1月計	14回	77	7	0.09	6勝8敗	-170	2
3月11日	5回	26	2	0.07	3勝2敗	636	2
3月18日	5回	25	4	0.16	1勝4敗	-102	0
3月25日	5回	25	5	0.2	2勝3敗	2	2
3月計	15回	76	11	0.14	6勝9敗	536	4

4月1日	5回	28	2	0.07	2勝3敗	2	0
4月9日	5回	30	1	0.03	3勝2敗	187	1
4月16日	3回	18	5	0.28	1勝2敗	-132	1
4月22日	6回	34	1	0.03	5勝1敗	463	3
4月29日	6回	29	5	0.17	1勝5敗	-197	0
4月計	25回	139	14	0.1	12勝13敗	323	5
	134	745	72	0.09	70勝64敗	2225	33
5月6日	4回	22	0	0	3勝1敗	156	2
5月13日	6回	32	3	0.09	2勝4敗	-232	2
5月20日	5回	23	0	0	3勝2敗	175	2
5月27日	6回	33	1	0.03	5勝1敗	313	4
5月計	21	110	4	0.036	13勝8敗	412	10
	155	855	76	0.089	83勝72敗	2637	43
6月3日	5回	27	3	0.11	3勝2敗	144	2
6月11日	5回	23	5	0.22	2勝3敗	-43	1
6月18日							
6月25日	4回	23	7	0.3	0勝4敗	-555	
6月計	14回	73	15	0.21	5勝9敗	-454	3
	169回	928	91	0.1	88勝81敗	2183	46
7月1日	5回	26	1	0.04	2勝3敗	125	2
7月8日	4回	18	2	0.11	1勝3敗	0	0
7月16日	4回	16	2	0.12	1勝3敗	-138	1
7月22日	5回	26	2	0.08	3勝2敗	273	2
7月29日	5回	28	2	0.07	2勝3敗	261	2
7月計	23回	114	9	0.07	9勝14敗	521	7
	192回	1042	100	0.1	97勝95敗	2704	53
8月6日	5回	27	2	0.07	3勝2敗	343	3
8月12日	6回	30	1	0.03	4勝2敗	41	2
8月20日	5回	24	2	0.08	1勝4敗	-127	1
8月27日	3回	16	0	0	2勝1敗	160	2
8月計	19回	97	5	0.05	10勝9敗	417	8
	211回	1139	105	0.09	107勝104敗	3118	61

満貫上がり・振込み回数												
	9	10	11	12	1	3	4	5	6	7	8	合計
上がり役満												0
親跳満			1			2					1	4
親満	3	1		2	1	2	2	1	2	6	2	22
子の倍満	1	1										2
子跳満	1		1	1		2	1		1			7
子満	4	5	5	10	4		5	4	6	4	1	48
上がり合計	9	7	7	13	5	6	8	5	9	10	4	83
振込子役満		1										1
親跳満	1				1							2
親満								2	4	1		7
子倍満												0
子跳満	1											1
子満	2	4	1	1	1		2		2	3		16
振込合計	4	5	1	1	2	0	2	2	6	4	0	27

2020.9～2021.8振込回数と内訳(振込率0.09=プロ平均0.12)												
勝数=敗数	振込0-	振込0+	振込0計	振込1-	振込1+	振込2-	振込2+	振込3-	振込回数	回/ゲーム	回/ゲーム	回/ゲーム
9月11=7	1	9	10	6	2				8	8	18	102
10月15=10	3	12	15	5	2	1	1	1	10	14	25	141
11月10=8	5	8	13	1	3			1	5	7	18	101
12月10=9	4	7	11	3	2	2	1		8	11	19	109
1月6=8	3	4	7	7					7	7	14	77
2月			0									
3月6=9	4	4	8	4		1	1	1	7	11	15	76
4月12=13	3	11	14	8	1	1		1	11	14	25	139
5月13=8	5	13	18	2		1			3	4	21	110
6月5=9	2	3	5	4	1	2		2	9	15	14	73
7月9=14	8	6	14	8	1				9	9	23	114
8月10=9	5	8	13	1		2			3	5	16	81
計107=104	43	85	128	49	12	10	3	6	80	105	211	1139

2021.9～2022.8 順位一覧表

プラス	合計			
	順位	1	2	3
9/3=5	1	3	1	0
9/10=3	2	0	0	1
9/17=5	2	2	1	0
9/24=5	2	0	2	1
合計 18	7	5	4	2
10/1=5	1	3	1	0
10/9=5	3	1	0	1
10/15=5	2	2	1	0
10/22=5	0	2	2	1
10/29=5	0	1	1	3
合計 25	6	9	5	5
11/5=5	1	2	1	1
11/12=4	1	2	1	0
11/19=5	1	2	1	1
11/26=4	1	0	1	2
合計 18	4	6	4	4
12月3日	2	1	0	2
12月10日	0	4	0	1
12月17日	2	1	1	1
12月24日	1	1	1	1
合計	5	7	2	5
1月7日	0	2	2	0
1月14日	1	1	1	2
1月22日	1	0	1	3
1月29日	0	0	0	0
合計	2	3	4	5

プラス	合計			
	順位	1	2	3
3月11日	2	1	1	1
3月18日	0	1	3	1
3月25日	2	0	2	1
合計	4	2	6	3
4月1日	0	1	4	0
4月8日	1	2	2	0
4月15日	1	0	0	2
4月22日	3	2	0	1
4月29日	0	2	2	2
合計	5	7	8	5
5月6日	2	1	0	1
5月13日	2	0	2	2
5月20日	2	1	2	0
5月27日	4	1	0	1
合計	10	3	4	4
6月3日	2	1	1	1
6月10日	1	1	3	0
6月18日	0	0	0	0
6月27日	0	1	0	3
合計	3	3	4	4
7月1日	2	0	1	2
7月8日	0	2	2	0
7月15日	1	2	0	1
7月22日	2	1	2	0
7月29日	2	0	2	1
合計	7	5	7	4
8月5日	3	1	1	0
8月12日	2	1	1	2
8月19日	1	0	4	0
8月26日	2	0	1	0
合計	8	2	7	2
トータル	61	52	55	43

場所による成績結果表

(2022. 3～8)

↺	3月↺	4月↺	5月↺	6月↺	7月↺	8月↺	過去の役満↺
① 東↺	+1=0+36↺	+2=2=3-75↺	+3=2=1+127↺	+2=2=7-182↺	+1=5=3-218↺	+3=1=0+119↺	国1、大1↺
南↺	-1=1-2↺	-1=1-18↺	↺	+1=4=5-304↺	-1=0-9↺	-1=0-78↺	↺
西↺	+1=2=0-67↺	-1=1-103↺	+1=3=3-202↺	-1=0-15↺	+1=3=1-13↺	↺	国2↺
北↺	+1=2+113↺	-1=0-30↺	-2=0-46↺	↺	+2=1+307↺	+1=1=0+129↺	↺
計↺	+3=3=3+80↺	+2=5=6-226↺	+4=7=4-121↺	+3=7=12-501↺	+4=9=5+67↺	+4=3=0+170↺	国3、大1↺
② 東↺	+3=3=5+675↺	+3=3=2+75↺	+6=0+377↺	+1=2=2-36↺	+3=2=2+395↺	+3=2+395↺	↺
南↺	↺	+1=1+74↺	↺	+1=0+83↺	+1=1+81↺	-2=0-51↺	↺
西↺	-2=2-189↺	+4=4=5+259↺	+2=1=0+86↺	↺	+1=1=0+250↺	+1=1=2-50↺	↺
北↺	-1=1-30↺	+2=1=0+141↺	1+1=0+70↺	↺	-2=1-272↺	-2=1-207↺	国1↺
計↺	+3=6=8+456↺	+10=8=8+549↺	+9=1=0+533↺	+2=2=2+47↺	+5=5=4+454↺	+4=5=5+87↺	国1↺
合計↺	+6=9=11+536↺	+12=13=14+323↺	+13=8=+412↺	+5=9=14-454↺	+9=14=9+521↺	+8=8=5+257↺	国4、大1↺

表の見方↺

+3=3=5+675 の場合↺

- 最初の+は勝ち数、-は負け数、+と-を足したものが試合数↺
- =5は振込数、次の+は勝ち点数、-は負け点数↺

2021.9.3 ●秋雨やいじわる雀士口やかまし●五年目や幸先の良き秋の卓

★今日の主だった感想は次の通り

①今日も朝から雨。車で来るか迷ったが、雨も小降りになったので自転車で自治会館に行く。会館入り口での検温は36.2度である。何しろコロナは、空気感染するということが報道されて、若者もワクチン接種を真剣に考えるようになった。12時50分から4時間の私の一期一会の世界の物語作りが始まる。今日の参加者は添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部さんと8人の2卓で始まる。先週はお休みしたので4年目の1年間の麻雀日記を発行できた。これが私の健康麻雀に参加する楽しみ方の一つでもある。

②私にとって、今日5年目の初日なのでどんな一期一会の世界が広がるのか楽しみにしてきたことは言うまでもない。何時もの如く振込みを少なくすることモットーに臨むも、自分の手も満貫なので勝負して2回振り込んでしまった。今日はそれなりには引き牌が良かったこともあって手作りの麻雀を楽しむことが出来た。最近は5千点以上で聴牌したら下りないという強気に攻めることにしている。今日は二回振り込んだとはいえ、5年目の初日とはいえ、幸先よくプラスでスタートした。

③今日も円田、岡部さんは口八丁でいろいろと考えながら手作りをしている大橋さんが遅いことに対して、待つということもせず急かしたり、振り込めば、俺はそのために下りたのに、なぜそんなところで振り込むのと温和な大橋さんに嫌味を言っている。大橋さんが怒るのも当たり前の事。特に岡部さんの口八丁は酷い。相手を思いやることがないから施設入所で退会した須藤さんとはよく喧嘩していた。ここは老人の健康麻雀なので大らかに楽しむことがモットーなのに、岡部さんと円田さん現役時代の賭け麻雀の雰囲気を持ちこんでいる。頭の切り替えが出来ていない。私も最初は岡部さんに言い返していたが、自分流の楽しみ方を貫くために相手にしないことにしてきた。それ故にこの二人と一緒にした時には、ダメ聴牌ですぐ落とすよう心掛けていた。この二人から役満を上がった時は痛快だった。

③**今日の特記事項は**、1回戦は、引く牌が良くドラはないが3900点を3回上がり、リーチ棒2本獲得してトップに立てた事である。安くても早めのリヤメン待ちで小まめに上がることの大切さを実感した。3回戦に、自分も満貫を聴牌したので親がリーチを掛けているが、場に一枚も出ていない東を切ってしまい親の跳満を振り込んだことだ。ここは思案のしどころである。私にもツキがあり、子の満貫で半分返せた。

今日の結果は振込2回(-18000、-3900) 4勝1敗27ゲーム+176に終わる

1回戦から心掛けるのは振り込まないことである。最初の配牌と次に来る引き牌を見ているとドラはないもののリヤメン待ちの安い手づくりが早めに出来たので、強気にリーチでせめて攻めまくって3900点を3回とリーチ棒2本り収穫でトップに立てたことは、5年目の幸先良きスタートである。

振込0、5ゲーム+176でトップ****

2回戦目も振込みには注意して臨み、皆さんの運量の良さにお付き合いしてマイナスだったが、何とか原点に戻すことを考えてドラ2で子の先制リーチをしたら、1索が出ればタイヤオで原点になると思っていたら、1索を大橋さんが一発で振り込んでくれたので原点を越えてしまった。これだから一期一会の世界は面白い。

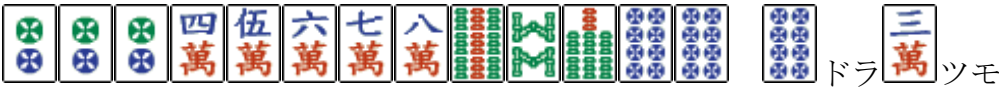
リーチ、一発、ドラ2 = 8000子の満貫



振込0、5ゲーム+39で2位

3回戦は、自分も満貫を聴牌したので親がリーチを掛けているが、場に一枚も出ていない東を切っけてしまい親の跳満を振り込んでしまった。ここは思案のしどころであるが、今思うと下りるのが正解だった。私にもツキがあり、子の満貫で半分返せた。

リーチ、ピンフ、ツモ、ドラ2 = 8000子の満貫



振込1 (-18000)、6ゲーム-87で3位

4回戦も、配牌も引き牌も悪くはないが、他家の運量が優っており、お付き合いしてマイナスになってしまったが、何とかドラ2の手役で聴牌したので4索カンチャン待ちのリーチをしたら先制リーチの宮崎さんかぜ嫌な予感がすると一発で振り込んでくれたことで子の満貫を上がれて、マイナスがプラスになった。

リーチ、一発、ドラ2 = 8000子の満貫



振込0、5ゲーム+34で2位

5回戦は4時前からスタートなので5時まで東南戦なの確認すると、それぞれの卓で決めてと言うので、我々の南卓は東風戦のみ行くことにして始まるが、ここはみんなのんびり屋さんなので急かすこともなく、考えながら打つので手作りを楽しめて丁度1時間内に終わらせることが出来た。健康麻雀は、このような雰囲気を楽しむことを目的なのである。岡部さんや円田さんは現役時代の切り替えが出来ていないので荒い麻雀になって場がぎすぎすして来る。次の手は満貫なので下りずにリーチの3900点に振込む。悔いはなし。



今回は一人聴牌で三千点確保した事もあり、最後の上がりでもここもプラスに転換した。

リーチ、ツモ、ピンフ、ドラ1 = 子の5200



振込1 (-3900)、6ゲーム+43で2位

★今日の備忘録

今日は牌の流れを見ていると、配牌よりも引き牌が良かったので運7分枝3分で上手く乗り切ったと言える。一番うれしかったのは最終回、これまで何回も七対子に挑戦したがなかなか聴牌出来なかったが、最後に聴牌して三千点を確保できたことだ。七対子は一度リズムが狂うと、すべてが狂ってくる。今日も北を引いてきたので、それを大事にして外の牌を切っていれば聴牌したのに、北を切ったら次に北が来てしまい、がっかり。それ以来聴牌出来なかった。七対子は引き牌を残すことがノーミスの聴牌に繋がりやすいことのジンを忘れていた。

2021.9.10 ●秋麗嶺上開花二度ツモ●秋の卓わざと見逃す安めかな

★今日の主だった感想は次の通り

①今日も朝から天気よし。自転車で自治会館に来て見れば、お休みを宣言していた阿部さんが来ている。大橋さんは来っていない。宮崎さんに会うと、午前中に大橋さんに前回の嫌な思いをさせたことをお詫びしながら声を掛けたところ、今日はお休みとのことだ。先週の日曜日に大橋さんを訪ねてホローして置いたことを報告する。会館入り口での検温は36.7度である。何しろコロナについて非常事態宣言が出され、延長となるも誰もが守るといふ雰囲気はなくなり、どこもかしこも人流が増えているのが実態である。公共施設も以前のようにお休みするところも少なくなり、我々も麻雀例会を開いていられる。岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、阿部さんと7人の参加である。

②始める前に宮崎さんから岡村さんや私が大橋さんへアプローチして声を掛けたことが報告され、健康麻雀なので大らかに楽しむことを優先させて、ぎすぎすしないように自分を基準にしないでお願いしたいと呼びかける。また、添田さんからそうしてほしいとの口添えもあった。その途端に大橋さんは少しのろいところがあると、岡部さんが言い出す始末で、この人の無神経さにあきれれる。大橋さんの問題は、岡部さんと円田さんが絡んで起きた事だから、宮崎さんの言うとおおり、自分たちを基準にしては大らかな健康麻雀となりえないことを少しは反省してもらいたいものだ。

近藤さんがグラウンドゴルフで声を掛けた人が来るのではないかと、期待していたが来なかったので7人での麻雀となり、3人お休みなので当然廻って来る順番も少なくなる。私も最初お休みとなってしまった。

③今日の特記事項は、廻って来る回数が少ないので振込みには一番注意していたところだが、1回の親番の時に



ピンフの3 6筒待ちで6筒が出れば一気に通貫のドラ1で親満なのでダメ聴牌にして勝負していた。そこへ下家のリーチが入り2索を振り込んで子の跳満となってしまった。ところが今日はツキのリズムがあり、すぐに子の倍満で取り戻した。

一回目の嶺上開花

最初に2索を暗槓し、4索を引いたので暗槓したら6索をツモ嶺上開花成立

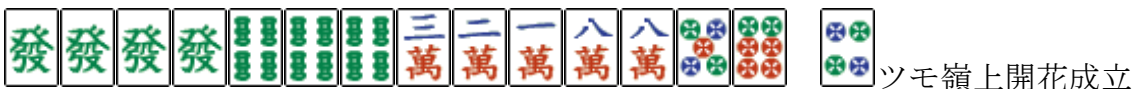
ホンイツ、ドラ6、嶺上開花=16000子の倍満



二回目の嶺上開花

3回戦の先親なので發暗刻ダメ聴牌4・7筒待ちで發が来たので暗槓とたら4筒ツモ

發、ツモ、嶺上開花=12000親満



2度も嶺上開花を積もったことは運7分枝3分の一期一会の世界である。これでまた私の記録が伸びたことになる。

今日の結果は振込2回 (-12000、-8000) 2勝1敗16ゲーム+144に終わる

1回戦から心掛けるのは振り込まないことである。

1回の親番の時に



ピンフの36筒待ちで6筒が出れば一気に通貫のドラ1で親満なのでダマ聴牌にして勝負していた。そこへ下家のリーチが入り2索を振り込んで子の跳満となってしまった。ところが今日ツキのリズムがあり、すぐに子の倍満で取り戻した。

最初に2索を暗槓し、4索を引いたので暗槓したら6索をツモ嶺上開花成立

ホンイツ、ドラ6、嶺上開花=16000子の倍満



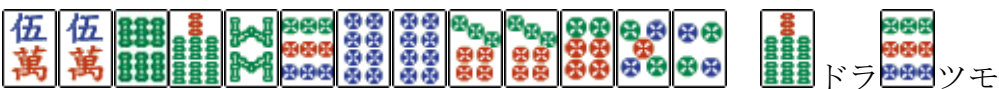
振込1 (-12000) 5ゲーム+68で**トップ**

2回戦目も振込みには注意して臨み、皆さんの運量の良さにお付き合いして円田さんのダマ聴牌トイトイ3暗刻に-8000を振込んでしまい、挽回するチャンスは巡って来なかった。ダマ聴牌には手の打ちようがない。

振込1 (-8000)、6ゲーム-108で**4位**

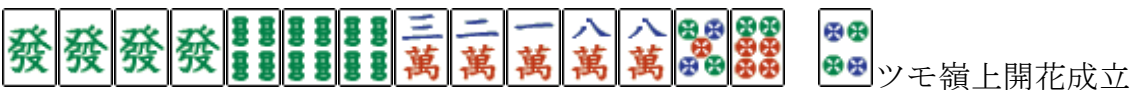
3回戦は、私が先親なので上がることにして、どんな配牌と引き牌の一期一会の世界が見られるか楽しみにしていたら、ツキが私に回って来たのでチャンスとばかり踏ん張る。まずは三面待ちで親万を上げる。

リーチ、ツモ、ピンフ、一口盃、=12000親満



次にまさかの嶺上開花の親満となる。

3回戦の先親なので發暗刻ダマ聴牌4・7筒待ちで發が来たので暗槓とたら4筒ツモ發、ツモ、嶺上開花=12000親満



本日2度も嶺上開花を積もったことは運7分枝3分の一期一会の世界である。これでまた私の記録が伸びたことになる。

親満を2回確保できたので後は振り込まないことに注意をした。余裕があったので安い手は上がらず。1・4筒待ちであるが、4筒が出ると満貫、積もると跳満なのでダマ聴牌にして4筒を待ったが1筒が出たので上がっても2000点なので無理に上がらず見送った。



振込0、5ゲーム+184で**トップ**

★今日の備忘録

今日は牌の流れを見ていると、配牌よりも引き牌が良かったので運7分枝3分で上手く乗り切ったと言える。一番うれしかったのは嶺上開花2回積もったことに尽きる。やはりどの色で行くかの最初の判断を間違えると、後々まで響いてくる。リヤメン待ちの時は特に流れを読んで惜しまず切ることが大事。

2021.9.17 ●嬉しきや波風立たぬ秋の卓●秋曇り強敵倒す三色かな

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は九州に台風が近づき日本列島縦断する方向なので、関東もその影響で空暗く雨が降りだしそうな気配。何しろ、昨日、大橋さんに今日は出席してと、お願いしたのでどうなるかが一番気になる所であった。妻に帰りにヤオコーでの買い物を頼まれたので傘を持ち自転車でくる。検温は36度2分である。会場に入ると、大橋さんの姿がないので気にかかったが、宮崎さんより前に顔を出してくれたのでホッとす。添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、阿部、大橋さんと8人参加の2卓で始まる。

②前回、大橋さんの気分を害したことについて、宮崎さんが皆さんに健康麻雀なので大らかに楽しむことを優先させて、ぎすぎすしないように自分を基準にしないでお願いしたいと呼びかけに答えるがごとく、大らかな麻雀風景だった。また、岡部さんも口うるささもなく大橋さんに冗談をいいながら、大橋さんに話しかけていた。また、大橋さんも冗談に笑顔で応えていたので私もホッとした。健康麻雀なのだからこういう雰囲気で行きたいものだ。今日は遅くても誰も何も言わないのが良かった。

③今日の特記事項は、九月に入ってから、リズム感がありツキもあることから、どんな場面になろうとも一期一会の世界は楽しんでいる。今日は一回戦の先親をで、満貫はなかったものの三本も積み立ててすべてをものにした。+213のトップを確保した事であるが、中でもノーマスの七対子を一段半で聴牌したことである。上がれなかったが自分の切り牌が間違っていなかったことが嬉しいし、引き牌の流れを大事にしたことが聴牌に繋がり、記録に一つ加わった



また、本日唯一の満貫は五戦の最終回に三色同順を強敵の円田さんから上がったことだ。というのは、9/10の最終回も三色同順の1・4筒待ちであるが、4筒が出ると満貫、積もると跳満なのでダマ聴牌にして4筒を待ったが円田さんから1筒が出たので上がったも2000点なので無理に上がらず見送った。



不思議にも前回と同じような三色同順となった。

2・5索待ちであるが、2索が出ると三色同順で満貫なのでダマ聴牌にして待っていたら円田さんが2索を振り込む。タンヤオ、ピンフ、3色=子の満貫

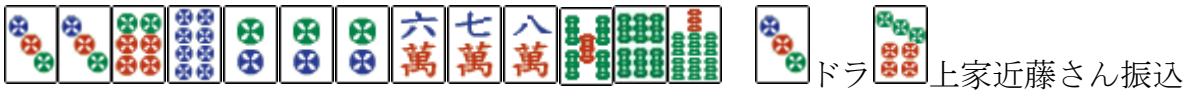


岡部さんと円田さんにダマ聴牌で振込みを狙っているのが私のモットーである。運7分技3分の一期一会の世界を今日も楽しませてもらった。

今日の結果は振込1回(-2000) 3勝2敗30ゲーム+211に終わる

1回戦から配牌も引き牌もよく先親なので、上がれる手はどんどん上がるように心掛け、振り込まないことにも神経を使った。何としてもダマ聴牌で上がれるような手作りにココ掛け親として3本積み立ててしまった。

ダイヤオ、ドラ2=親の7700



ホンイツ、發=親の6000



振込0、6ゲーム+217で**トップ**

2回戦目も振込みには注意して臨み、皆さんの運量の良さにお付き合いし、マイナスになっていたが、ツキが我にありで親の時にホンイツの5800点を上がりプラスに戻した。

白、ホンイツ=5800



振込0、6ゲーム+42で**2位**

3回戦は、私が先親なので上がることにして、どんな配牌と引き牌の一期一会の世界が見られるか楽しみにしていたら、みなさんの運量があり、親満や子満を積もられたので6ゲームというのに挽回するチャンスもなく振込ゼロなのに-82となって終わった。

振込0、6ゲーム-82で**3位**

4回戦は、私が先親であるが、あっさりと流されてしまった。最近は先親も苦にはしなくなったが、あっさり流されるのも嫌な感じ。この回は私が宮崎さんのダマ聴牌ピンドラ1の二千点振り込んで二位になったように本当に平凡なゲームであった。残念だったのは振込0が途切れたことである。6ゲームというのに挽回するチャンスもなく-12となって終わった。

振込1 (-2000)、6ゲーム-12で**2位**

5回戦は不思議にも9/10と同じような三色同順となった。それも円田さんが同じように対面であるのに驚く。前回の三色同順は1・4筒が、今回は2・5索に変わったので悪くてもタンヤオ確保されているのでどんなことがあってもダマ聴牌で振込みを狙っていた。2索が出ると三色同順で誰が振り込むのか楽しみにしていたら強敵の円田さんが2索を振り込み最終回をゲームセットにして私がトップとなった。

タンヤオ、ピンフ、3色=子の満貫



岡部さんと円田さんにダマ聴牌で振込みを狙っているのが私のモットーである。運7分枝3分の一期一会の世界を今日も楽しませてもらった。

振込0、6ゲーム+46で**トップ**

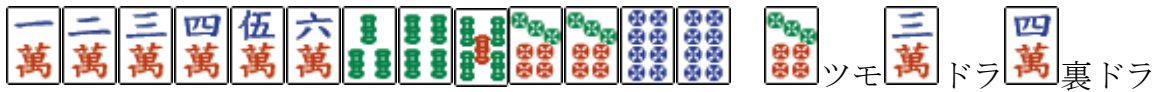
★今日の備忘録

今日は一期一会の牌の流れを見ていると、配牌よりも引き牌が良かったので運7分枝3分であったことは言うまでもない。親で積り3暗刻の満貫を狙うも上がれなかったり、ノーマス七対子で上がれなかったりしたが、配牌を見て何にまとめるかの決断を早くして早や切りして安全牌を手元に一枚か二枚置き、親の安全牌も置くようにしていたのでダマ聴牌に以外には振り込まなかった。

振込1 (-1000)、6ゲーム-70で4位

3回戦から、私が先親なので配牌と引き牌の状況は、対子が多いとはいえ、それなりに来ているので、このチャンス生かさなくてはと頑張ってしまう。

リーチ、一発、ツモ、ドラ2=親満貫12000



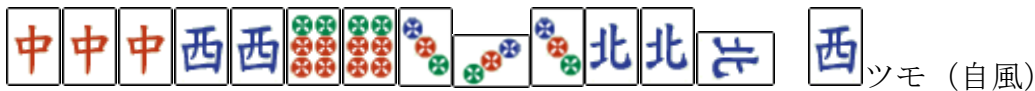
3回戦目 發、ホンイツ=子の5200



振込0、6ゲーム+215 トップ

4回戦は、配牌と引き牌には対子が引き続き多い。ここでは七対子とトイトイの手役が多かったことは否めない。その中で待ち牌の選択を間違えた事2回もあったが、何とかトップで逃げ切った。

トイトイ、ホンイツ、中、西=子の跳満12000



二盃口を狙うも二索が残り一枚なので八索待ちにしたら聴牌のみにここでは最後まで2索待ちにしたら上がっていた。やはり選択は難しい。

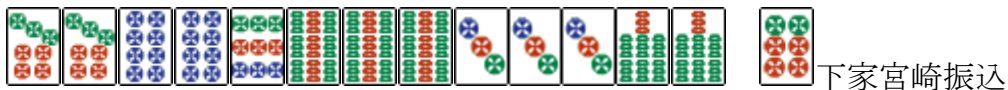


振込0、6ゲーム+158でトップ

5回戦はツキまくっている近藤さんが対面になる。驚くなかれ、最初からダブルリーチである。最初からこちらも字、風、役牌等を切りだす。皆さんも最初からそうしているものの切る牌がなくなったりして、近藤さんの捨て牌の筋を追うことになる。近藤さんの下家が筋を読んで5索を切るとアウト。待ちを見ると7万と5索のシャボンで良い待ちなのに驚く。引き続いて近藤さんが索を鳴いてから中を暗槓したのでドラ入りと思っていたので索以外捨てないようにしていたら中ドラドラの予想もつかない端パイを私が振り込んで子の満貫となってしまった。

わたくしの方は相も変わらず対子のリズムなので挽回の機会を狙っていたが、ドラもなく三暗刻に伸ばそうかと思ったが時間がかかるのでリーチして裏ドラを狙ったが不発に終わってしまった。子の満貫の半分は挽回できた。

リーチ=1300、一本場300、リーチ棒3000=子の4600



振込1(-8000)、6ゲーム-40で3位

★今日の備忘録

今日は一期一会の牌の流れを見ていると、対子が多かったのでトイトイや七対子も聴牌したものの待ちの選択を間違えたところあり。先に良く待つて上がった牌がある場合はその牌があつたら、それで待つことも大事だと今回は思った。今回は8筒が満貫を上がっている、次もその場面があり8筒を選択していたら上がっていた。

2021.10.1 ●我が秋や立直単騎待一発和了●十月や新人雀士腕見事

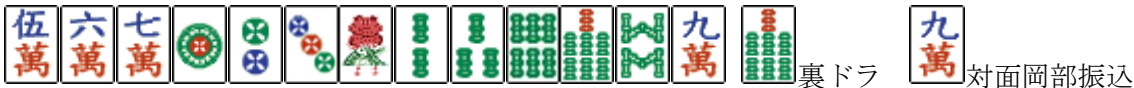
★今日の主だった感想は次の通り

①今日は台風前とあって風雨強く車で自治会館へ行く。駐車場も水浸し。今日から非常事態宣言解除の初日だが、以前のように検温してはいる。36度3分である。今日は阿部さんが手術入院でお休み。添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、徳永さんと8人参加の2卓で始まる。

②今回、新しく徳永さんと大橋さんに、島町麻雀倶楽部のルールの喰いタンなし、島町健康麻雀倶楽部の会則、このクラブの独特ルールと事例集を昨日退職者会で印刷して来たので、宮崎さんから渡してもらおう。今日も岡部は、私が安い手で上がると難癖をつけるので麻雀は上がることから始まるので、人の上がりに文句言うなとくぎを刺す。会長も人の考えがあるんだから言うなと言っていた。性格なので受け止めているが困ったものだ。

③今日の特記事項は、九月に入ってから、リズム感がありツキもあることから、どんな場面になろうとも一期一会の世界は楽しんでいる。10月初日の今日の一期一会の世界を楽しみにしていたが、配牌も引き牌もほどほどで聴牌が遅かったことは否めない。満貫上がりもなく、小まめに上がって勝ち抜いたと言える。その中で一番痛快だったのは、岡部さんが私の安上がりに難癖をつけたので、彼と卓を同じにした時に彼への押し穴を作ったから一発で振り込んでくれたことだ。

2回戦目 リーチ、一発、ドラ1=子の5200



今日の結果は振込5回 (-2000-1600-8000-1600-2400) 3勝2敗30ゲーム+107

1回戦の配牌が一期一会の世界の始まり、配牌をみて一面ツウもなく点々バラバラなので、引き牌に託して安上がりをきめ、振り込まずに終わった。

振込0、6ゲーム+33で2位

2回戦目も配牌も悪いので引き牌に望みを掛けて、1回戦同様に小まめに上がる方針で臨んだら岡部さんから難癖をつけるので突っぱねて、彼の癖を利用して単騎の振込みを誘い出し、乗ってくれた。今日の特記事項のとおり。

振込2 (-2000-1600)、6ゲーム+99でトップ

3回戦も配牌と引き牌が悪く聴牌するも遅いので小まめに上がっては、振込み、満貫振込みは自分も満貫なので聴牌して敗けた。

振込3 (-8000-1600-2400)、6ゲーム-303位

4回戦も配牌と引き牌悪しで振り込まず小まめに上がり何とかプラスを確保した。

振込0、6ゲーム+39で2位

5回戦も配牌と引き牌悪しで振り込まず、皆さんにお付き合いしマイナスを最小限にした。

振込0、6ゲーム-34で2位

★今日の備忘録

1～5回戦まで満貫になるような手は1回しかなく、それも勝負して子の満貫に振込むようにリズムに乗れなかったが、小まめに上がって積み上げた結果が+107で終わったことの一期一会の世界は楽しかった。手役が出来ない時は無理することもなし。

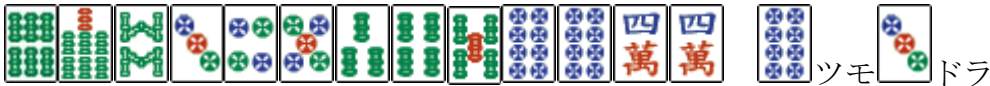
2021.10.15 ●秋曇り和気あいあいと麻雀卓●筋待ちのリーチ仕掛ける秋の卓

★今日の主だった感想は次の通り

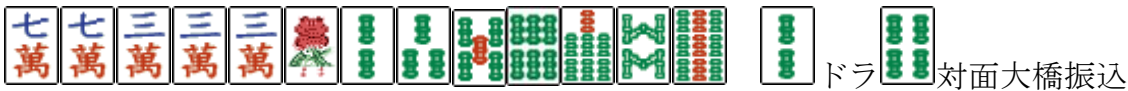
①今日は秋寒で皆さん長袖に切り替えて来る。いつものように検温して記入する。今日は添田さんがお休みで、手術のため2周お休みの阿部さんが元気に参加したので8人が集まり、阿部、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、徳永さんと8人参加の2卓で始まる。

②**今日の特記事項は**、今年度の麻雀目標を立ててから、私のツキは10月に入っても続いている。今日も子の満貫3回とリズム感がありツキもあることから、余裕を以って臨むことが出来た。どんな場面になろうとも一期一会の世界は楽しんだ。特徴的な上がりを披露する。

2回戦目1 リーチ、ツモ、タンヤオ、ドラ1=子の満貫8000



2回戦目2 リーチ、ピンフ、一气通貫、ドラ1=子の満貫8000



6回戦目 リーチ、ピンフ、ドラ2=子の満貫8000



今日の結果は振込1回(-5200) 4勝1敗29ゲーム+188に終わる

1回戦の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。良いにつけ、悪いにつけ配牌をみてわくわくしながら、どんな展開に引き牌の流れを占う。振込しないよう注意していたの-5200振り込む、近藤さんが親の跳満を積もる。挽回するチャンス一度もなし。

振込1(-5200)、5ゲーム-114で3位

2回戦も振込みには注意して臨み、配牌と引き牌を見ながら、手役を決め込んで小まめに上がる。

西(字風)、ホンイツ=子の5200



タンヤオ、ツモ、ドラ1=子の3900

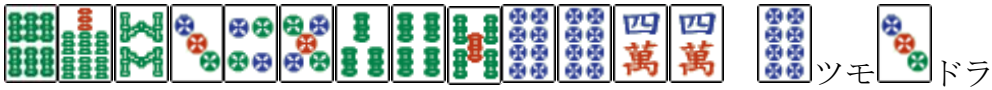


この時は3色の5筒を待っていたのでリーチせず、ドラならばリーチを掛ければ満貫に行ったのにと近藤さんに言われたので次回からそうすることにした。

振込0、5ゲーム+85でトップ

3回戦も振込みには注意して臨み、配牌と引き牌を見ながら、これまでのツキを落とさないように決断を早くしてチャンスを待つ。近藤さんのアドバイス通りにリーチして子の満貫を2回上がる。配牌もよく久しぶりに一气通貫を振り込んでもらった。組み立ても流れに逆らわないことが大事。

2回戦目1 リーチ、ツモ、タンヤオ、ドラ1=子の満貫8000



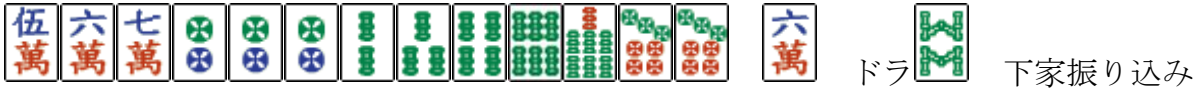
2回戦目 2 リーチ、一発、一气通貫、ドラ1 = 子の満貫 8000



振込0、6ゲーム+137 **トップ**

4回戦は、配牌と引き牌も悪かったので聴牌に持っていくのに苦労したが、親の時にチャンスが1回来たので7700点を一度上がって終わりになってしまった。

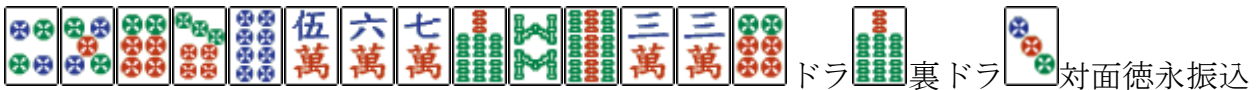
リーチ、タイヤオ、ドラ1 = 親の7700



振込0、6ゲーム+34で**2位**

5回戦は振込0行進が続いているので、それを維持すべく努力した。1回戦の振り込みが鳴ければと思うが、ここが一期一会の世界で振り込みを0にするのは難しい。最終回は意外と皆さん安上がりをするので警戒したが、大橋、岡村、宮崎、徳さんの永穏健派メンバーの和気あいあいと、ゆったり麻雀を楽しむことができた。大橋さんも親の満貫をあっっていた。徳永さんから私が子の満貫を上がった終了となった。

6回戦目 リーチ、ピンフ、ドラ2 = 子の満貫 8000



振込0、6ゲーム+45で**2位**

★今日の備忘録

- ①配牌と引き牌を見て何を狙うか決断を早くしてそれに向かっていくことに心掛けている中で三トイツあるので七対子に走ったが、後が続かず、3回ほど挑戦したが聴牌もできなかった。面通のリズムがある場合は七対子を崩して切り替えてもよいのでは思う。
- ②リーチに対して筋を読んで、筋待ちの七対子に引っかかったり、ピンフのみで上がられたりしている。大きな手役の人は悔しい思いをしている人も多い。私はリーチして上がることができたからいいものの、ダメ聴牌やトイトイドラドラの人に振り込まなかったことに感謝したい。
- ③配牌や引き牌が悪くても動じることなく形を作るにしても、安全牌は聴牌の目鼻が突くまで準備しながら持つことが賢明。

2021.10.22 ●秋雨やリズムの狂う今日の卓●引き牌や肩力入る秋寒し

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は朝から雨であるが、傘さして自転車で自治会館へ行く。以前のように検温するも設定が狂っているのか、34度4分である。円田さんが測っても低めという。今日は添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、徳永さん、阿部さんと9人参加で一人抜きの2卓で始まる。途中、宮崎さん目が痛み退出し、一人抜けは解消。

②今回、寒いので暖房を入れたり、温風ヒータをつけたりする。寒いと私の肩は力が入り凝ってしまう。何しろ、大橋さんと近藤さんのリズム感がさえて満貫を連発していた。近藤さんなどは、1回戦だけで431点というから驚く。一期一会の場面で素晴らしい役が完成すると「おめでとう」と声を掛けるのが、私の常である。最終回、大橋さんと対戦し、大橋さん親の満貫ツモ2回にはお手上げ、私はその分だけ最後まで挽回の機会はなかった。

③今日の特記事項は、何時ものことながら、1回戦目の配牌から今日の一期一会の世界始まるので、最初に持ってくる引き牌に力が入る。今日は前回と同じように面通よりも対子の流れになっている。そのために聴牌の難しさを感じる。今回も七対子に3回挑戦して聴牌は一回のみであり、トイトイに挑戦しても最初が役牌が多かったこともあり、最後の引き牌が悪いので両面で上がったか中途半端に終わった感あり。二回戦は近藤さんの東をポンして發を振り込んでくれたのでチャンタ、東、發、ドラ1=子の満貫となった。



今日の結果は振込3回 (-5200-2000-3900) 3勝2敗26ゲーム-65

1回戦の配牌が一期一会の世界の始まり、配牌をみて一面ツウもなく、振り込まずと思ったが振り込み、添田さん親のチョンボで何とかプラスに終わった。

振込1 (-5200)、5ゲーム+2で2位

2回戦目も配牌も悪いので引き牌に望みを掛けたが思うようにいかず、又しても振り込んでしまう。また、皆さんの積も上りにお付き合いする。その中で印象に残る手役は、今日の特記事項の通り。平凡なやりとりに終わった。

振込1 (-2000)、5ゲーム-44で4位

3回戦も配牌と引き牌が悪く聴牌するも遅いので小まめに上がっては、防戦一方だったので振り込み分もカバーして何とかプラスにこぎつけた。この回も平凡なやりとりだった。

振込1 (-3900)、5ゲーム+28 2位

4回戦も配牌と引き牌悪しで小まめに上がり、振り込みもせずプラス0を確保した。

振込0、5ゲーム+0で3位

5回戦も何しろ親の大橋さんが親満2回積もったことで振り込まなかったが、挽回するチャンスが来なかった。

振込0、6ゲーム-51で3位

★今日の備忘録

反省点は1/500の役牌は残り一枚でも挑戦すべし。捨て牌を数えて切り替えたのが間違いだった。また、七対子も捨て牌を数えて切り替えたので和了できなかった。この前も同じ場面があった。次回から残り一枚あるならそれで待つことに挑戦する。

2021.10.29

●秋晴れや役満に我初振りこみ●ツキのなさ嘆かず堪えぬ秋の卓

★今日の主だった感想は次の通り

①今日はお天気が良く、朝からリハビリに行ったり、退職者会50周年記念誌を郵便局に出しに行ったり、忙しくすれすれに自転車で自治会館へ行く。日曜日の選挙会場設営の機材が玄関先には積まれている。検温も36度4分である。今日は添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部さんと8人参加の2卓で始まる。前回、途中で目の痛みで退出した宮崎さんも元気に参加。

②今回、私の全ゲームを振り返っても最初から配牌、引き牌も悪くどうにもならず、無理して手作りをし、聴牌が三段目に入ってからが多く、リーチ貧乏になってしまい、逆に振り込むことも多く、その中で一番の振り込みは近藤さんに国士無双を振り込んだことである。それも国士無双を近藤さんがミスしてわかっていたが、私がリーチしていたので運悪く振り込んでしまった。この時も振込だが「おめでとう」の言葉が素直に出る。というのは、一期一会の世界で偶然性から生まれる機会を逃さず挑戦することに拍手である。それにしても今日はツキから見放されてしまった。

③今日の特記事項は、何時ものことながら、1回戦目の配牌から今日の一期一会の世界始まるので、最初に持ってくる配牌と引き牌の悪さには、手の打ちようがない。その中で上がれなかったものの、近藤さんに国士無双を振り込んだ時に、ノーミスの七対子でリーチしていたことである。これも後半になってからの聴牌でついに上がれず、ツキがなく1筒をもってきて国士無双に振り込んでしまった。



今日の結果は振込4回 (-3200-2000-5200-8000) 1勝4敗29ゲーム-753

1回戦の配牌が一期一会の世界の始まり、配牌をみて一面ツウもなく、振り込まずを心がけて振り込むこともなかったが、皆さんの満貫等の自摸上がりに付き合ってしまった。

振込0、5ゲーム-83で3位

2回戦目も配牌も悪いので引き牌が悪く後半にノーミスの七対子を聴牌し、リーチしたものの近藤さんの国士無双に1筒を振り込んでしまった。今日の特記事項の通り。初めての役満を振込だが相手をほめたたえた。

振込2 (-32000、-2000)、6ゲーム-456で4位

3回戦も配牌と引き牌が悪く聴牌するも遅いので、振り込まないように注意し小まめに上がり、何とかプラスに終わった。

振込0、6ゲーム+0 2位

4回戦も配牌と引き牌悪しで、一度振り込むも挽回できずに終わってしまった。

振込1 (-5200)、6ゲーム-89で4位

5回戦も配牌と引き牌悪しで何も言うことなし。私の一人負けである。

振込1 (-8000)、6ゲーム-140で4位

★今日の備忘録

配牌と引き牌が悪く、それが続くようだったら上がりを諦めて防戦に回ることがマイナスを小さくするので、それに努めるべきだ。

2021. 11. 05 ●秋晴れやコロナ休みの雀士参加●秋の卓ラス親の来ぬこと二回

★今日の主だった感想は次の通り

①今日はお天気が良く、朝からリハビリに行ったり、午前中に妻とベルクスに買い物に行ったり、忙しかった。急いで昼食を食べて自転車で自治会館へ行く。最近はコロナ感染も減ってきたことから検温して名簿への書き込みを廃止するとのお知らせが張られていた。それでも測ると36度4分である。今日は添田さんがお休みで、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、徳永、阿部さんと8人参加の2卓で始まる。途中で先日声をかけていた柴田さんが奥さんに送られてひょっこり現れたので1人抜きの2卓で始まる。柴田さんはコロナお休みで1年以上休んでいた。途中で自治会館の管理部長が検温はしなくてもよいとのチラシをもって説明に来た。なにおかいわんや。隣の部屋でカラオケも始まった。

②今回、私の全ゲームを振り返っても最初から配牌、引き牌もそれなりに来ていたので、何とか行けると思ったが、やはり聴牌が遅い。その間にツキある人たちにお付き合いするも、最小限に抑えられた。三食やホンイツを目指し手の内で頑張る余裕も前半まであったが、引きのリズムが悪く、後半になると手作りを諦めて安く聴牌に入ったことも何回かあった。親の時に子の満貫に近いものを2回上がったことや、二回子の満貫を獲得できたので最終的には164で3勝2敗に終わった。というのは、一期一会の世界で偶然性から生まれる機会を逃さず挑戦してきた。今日はそれなりにツキあった。

③今日の特記事項は、何時ものことながら、1回戦目の配牌から今日の一期一会の世界始まるので、最初に持ってくる配牌を眺め、中牌が少ないときは、最初からチャンタ、ホンイツ、役牌・場風・自風等を鳴き、早めの聴牌をして上がり優先に徹した。それが幸いして、この満貫が上がれた。私がラス親になり、前の人が場を積んだので2回ほど親が回ってこなかった悲運もあった。プラスに終わったことはツキがあったということになる。

西（自風）、ホンイツ、一气通貫=子の満貫



今日の結果は振込1回(-2000) 3勝2敗28ゲーム164

1回戦の配牌が一期一会の世界の始まり、配牌をみて一面ツウもなく、振り込まずを心がけて振り込むこともなかったが、皆さんの満貫等の自摸上がりに付き合っ振込ゼロなのに-39になってしまった。これが4位であるから、やり取りの少ない試合であった。今日の初上がりは、次のような手役である。7万がドラで私は4・7万待ちをして積もる以外ないと思っていたら、私の萬子の捨て牌を見て、宮崎さん特有の捨て牌を読みから4萬暗刻を崩して振り込んできたのには驚いた。円田さんが何故ドラ筋を切るのと嘆いていた。リーチ、ピンフ=子の2000



振込0、4ゲーム-36で4位

2回戦目も配牌も引き牌もほどほどなので、先親なので早く聴牌をすることを心掛けダメ聴牌で行く。配牌が発發、東東、11筒(ドラ)、残りは索子なのでポンすれば親満貫は確保できると思ったが、その機会もなく、対子が増えてドラ入りの七対子を聴牌したので、

ダマ聴牌に徹して白待ちをしていたら、下家の円田さんが振り込んでくれ目出度しである。

七対子、ドラ2=親の9600



リーチ、ドラ2=親の7700



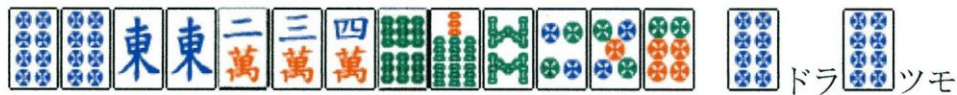
振込1 (-2000)、6ゲーム+216で**トップ**

3回戦も配牌と引き牌が悪く聴牌するも遅いので、振り込まないように注意し、皆さんにお付き合いするのみ。平凡なゲームに終わる。

振込0、6ゲーム-49 **3位**

4回戦も配牌と引き牌はそれなりに来ていたので、何とか子の満貫を上がりマイナスから逃れる。8筒で待つことは

リーチ、ドラ3、ツモ=子の満貫8000



振込0、6ゲーム+15で**2位**

5回戦も配牌と引きを見て数の多い萬子を見て一色に染めることにしたのは、西が自風なので最初にポンすれば。いけるという予感がしたので実行する。みなさんチャンタか萬子一色かとゲーム中に予測して捨て牌していた。まさか一气通貫とは呼んでいなかったようだ。ドラもなし満貫になるとは誰も思っていなかったらしい。

西 (自風)、ホンイツ、一气通貫=子の満貫



振込0、6ゲーム+18で**2位**

★今日の備忘録

①配牌と引き牌が悪い場合は、前回の大会の教訓を生かして最初から安全牌として使える手役づくりに努める。チャンタ、ジュンチャンを狙い、聴牌してもダマ聴牌で上がるチャンスありで、リーチがかかった場合は聴牌を崩して防戦し成功もした。上がりを諦めて防戦に回ることによってマイナスを小さく抑えた。

②対子が3個ある場合に七対子を目指す。リズム感のある時は引き牌を大事にして波に乗れるが、リズムが狂うとそれで最後まで聴牌しなかったことが何回もあった。偶然にも親のダマ聴牌で上がった。

③チャンスを逃がさず挑戦すること。小三元を狙い踏ん張ったものの、上がれなかったが、どんどん挑戦することが大事。

④待ちが少ない場合は、計算することなく、恐れることなくリーチを掛けるべし。さもなければ、黙って積もれ。これまでも何回も見送って上がれなかった。

2021. 11. 12 ●秋晴れや我にツキあり親跳満 ●聴牌やノーミス七対子秋の暮

★今日の主だった感想は次の通り

①今日はお天気が良く、朝からリハビリに行き、その帰りにヤオコーでヒマラヤ登山家の井上さんの奥さんに会ったので話をすると、私がいつか井上さんが道に迷ったので連れて帰ってきたころから、認知が進んだらしく、妻のかかった小野田医院の医師からアルツハイマーと言われたとか。同じ山男としてやるせない気持ちだ。午前中に妻とベルクスに買い物に行ったので忙しかった。急いで昼食を食べて自転車で自治会館へ行く。検温すると、36度4分である。今日は徳永さんがお休みで、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、添田、阿部、柴田さんと9人参加の2卓で始まる。

②今回、私の全ゲームを振り返っても最初から配牌、引き牌もそれなりに来ていたので、何とか行けると思った。4回のうち3回が先親になったので、何でもよいから上がらないことには話にならないので、振り込まないことを一番に据えて、早い聴牌を狙った。一期一会の世界のことで、場面、場面で状況が変化するも、今日は皆さんの自摸上がりにお付き合いしても挽回するチャンスに恵まれていたこと言うまでもない。また、配牌と引き牌の状況を見て早くから、どの手役で行くか決断したことがプラスになったことは確かだ。それがダメならば戦線に一度も立たなかった。それ故に、今年度初めての振り込みゼロを達成し、こまめに上がりながら親の跳満1回、子の跳満1回、子の満貫1回を確保して最終的には3勝1敗+329点に終わった。一期一会の世界の偶然性から生まれる機会を逃さず挑戦してきたことが報われたのも、それなりにツキあったからこそである。

③今日の特記事項は、何時ものことながら、何しろ振り込まないことを一番に据え、先親の1回戦目の配牌から今日の一期一会の世界始まる。最初に持ってくる配牌を眺めると、それなりにツキがありそうなので中牌を捨てずに両サイドを引っ張って一面通を狙っていく、そして満貫を上げる。

2回戦も1回戦に続き先親なので、上がれるものは何でもあがっておこうと決め込んで臨んだ。配牌を見たらホンイツか七対子かの手役ができそうなので鳴かず踏ん張ってしまい、親の素晴らしい筒子のメンホンが整ったのでダメ聴牌でいき積もってしまった。

發、メンホン、一盃口、ツモ=親の跳満 18000



3回戦も、振り込みはなく、みなさんの自摸上がりに付き合いマイナスだったが、最後に子の跳満を積もってプラスに終わったことはツキがあったからこそである。

ツモ、タンヤオ、一盃口、ピンフ、ドラ2=子の跳満 12000

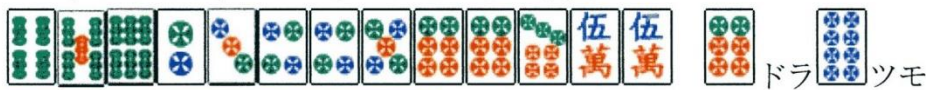


今日の結果は振込0、3勝1敗24ゲーム+329

●大橋さんが自摸のみで2回も上がっているのに高い手役にしてリーチしたら親の跳満、満貫等を振り込んで一気にマイナス4000点の箱点になってしまった。教訓は自摸たら上がるが鉄則だ。

1回戦は先親になってしまったので、早く聴牌して何が何でも上がらねばと思って臨み、

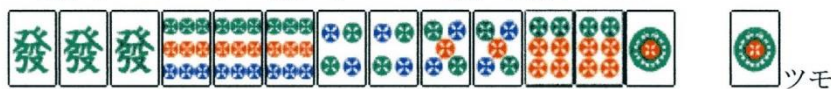
配牌を受け一期一会の世界が始まる。配牌をみてメンツウ多いので、それに従うことにして、振り込まずを心がけて引き牌を手繰り寄せてきた。皆さんの満貫等の自摸上がりに付き合っ、マイナスだったが、最後に子の満貫を積みプラスになって2位に終わった。ツモ、タンヤオ、ピンフ、ドラ2=子の満貫



振込0、6ゲーム+72で2位

2回戦目も1回戦に続き先親なので、上がるものは何でもあがっておこうと決め込んで臨んだ。配牌を見たらホンイツか七対子かの手役ができそうなので鳴かずに踏ん張ってしまい、親の素晴らしい筒子のメンホンが整ったのでダマ聴牌でいき積もってしまった。また、こまめに上がって二本場となった。

發、メンホン、一盃口、ツモ=親の跳満 18000



最後は上がれなかったが、ノーミスの七対子で聴牌していた。この回は+231であった。



振込0、6ゲーム+231でトップ

3回戦も配牌と引き牌が悪くもないので、振り込みもなく、皆さんにお付き合いするのみでマイナスのゲームであったが、後一回しか回ってこない鳴き三色にして聴牌を確保するなど余裕があった。最後に子の跳満を積もってプラスに終わったことはツキがあったからこそである。

ツモ、タンヤオ、一盃口、ピンフ、ドラ2=子の跳満 12000



後一回しか回ってこないときに鳴き3色で聴牌する余裕があった。



振込0、6ゲーム+62 2位

4回戦も先親になってしまった。これで4試合中3回が先親である。配牌と引き牌はそれなりに来ていたので、何よりも上がらなくてはならないので、手作りするが、皆さんの手作りが勝り、振り込みもないがお付き合いするだけで終わってしまった。

振込0、6ゲーム-36 3位

★今日の備忘録

- ①何とんでも嬉しかったので+329、振り込み0で終わったことだ。最後の方は振り込み0を意識して降りることが多かった。
- ②最初の配牌と引き牌の流れを見てどの手役を狙うか、早く決断して実行したことが勝因である。国士無双狙いからトイトイに変化したこともあった。
- ③対子が3個ある場合に七対子を目指す。三回挑戦したが聴牌が2回ほどで終わってしまった。

2021. 11. 19 ●天高しリーチ単騎待ち積もりけり ●コスモスやハイテイ積もに驚きぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①今日はお天気が良く、朝からリハビリに行き、その帰りにヤオコーで妻に頼まれたものを買おうとしたら財布を忘れたので引き返して出直す。この1週間自動車運転免許の更新があったので、あっという間に麻雀例会となってしまった。会館に来るや下駄箱の様式替えがあり、前よりも使いにくくなっている。村田さんが行ったのであろうがセンスがない。今日は検温もせず。徳永さんがお休みで、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、添田、阿部、柴田さんと9人参加の2卓で始まる。

②今回、全ゲームを振り返っても最初から配牌、引き牌も中途半端で1段目が終わるまで方向が定まらず。振り込まないことを一番に据えて、早い聴牌を狙い、聴牌したら攻撃的にリーチを掛けるも後リーチに2回も振り込んでしまったことは、前半は流れが中途半端であったことは確かだ。後半は流れにリズム感があることや高そうな手役にならないこともあり、作る中で自分の記録を伸ばすことに挑戦して2回も積もることができた。一期一会の世界のことで、場面、場面で状況が変化する中で、皆さんの自摸上がりにお付き合いしても挽回するチャンスに恵まれていたこと言うまでもない。初回にリーチから子の跳満を振り込み、2回戦目に5200を振り込んだが、子の満貫2回を確保し、ハイテイツモ上がりしたので、最終的には3勝2敗+63点に終わった。一期一会の世界の偶然性をうまくとらえて自分の記録を2つ伸ばせたことは、それなりにツキあったからこそである。

③今日の特記事項は、何時ものことながら、何しろ振り込まないことを一番に据え、1回戦目の配牌から今日の一期一会の世界始まる。最初に持ってくる配牌を眺めてどう手役を作るかの楽しみが始まる。その中で特に記憶に残る手役を書き残しておく。

●4回戦にハイテイを積もったことである。

リーチ、ツモ、ハイテイ、ピンフ=子の5200



●5回戦には、私が記録の一つである「単騎待ちのリーチ」に意識してドラ単騎待ちで挑戦し見事に積もり子の満貫になったことである。

リーチ、ツモ、ドラ2=子の満貫8000



この2つは記録に残している手役なので上がった時はうれしかった。勝ち負けに関係なく、一期一会の世界の中で偶然に巡り合え上がったことはラッキーとしか言いようがない。

●2回戦もリーチして5200を振り込みマイナスの中、子の満貫を積もりプラスに転じた。リーチ、一発、ツモ、ドラ1=子の満貫8000



今日の結果は振込2 (-12000、-8000) 3勝2敗25ゲーム+63

1回戦は何と言っても振り込みに注意しながらラストまで来た。ここまでは平凡な試合で-2000ほどであったので、流れが悪く聴牌も遅かったが、先制リーチしたので上がるの

ではと思っていたものの、後リーチの添田さんに子の跳満を振り込んでしまった。何のことはない私一人負けである。一期一会の世界だから仕方ない。

振込1、5ゲーム-143で4位

2回戦目も振込まぬことをモットーにしているもの先行リーチして後リーチに5200を振り込んでしまう。どうもリズムが悪い。しかし、この回は子の満貫を上がり、何とかプラスに転じた。

リーチ、一発、ツモ、ドラ1=子の満貫8000



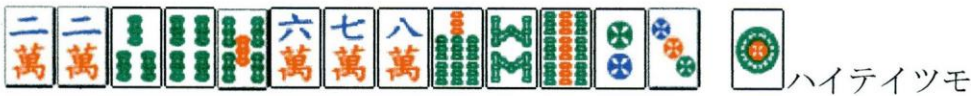
振込1 (-5200)、5ゲーム+54で2位

3回戦も配牌と引き牌が悪くもないが、聴牌が遅く振り込みもなく、皆さんにお付き合いするのみでマイナスのゲームであった。点棒のやり取りも少なく平凡で持ち時間を10分以上も残して終わった。

振込0、5ゲーム-10 3位

4回戦も配牌と引き牌はそれなりに来ているが、聴牌は遅いが何よりも上がらなくてはどうにもならないので、聴牌したら即リーチで行く。この試合も平凡な試合でハイテイツモがあつて何とかプラスに転じた。

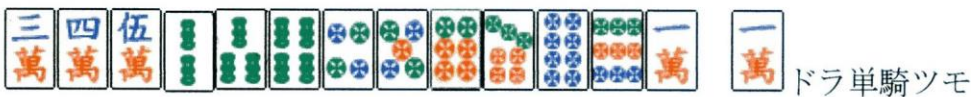
リーチ、ツモ、ハイテイ、ピンフ=子の5200



振込0、5ゲーム+44 2位

5回戦も、配牌と引き牌はそれなりに来ているが、最後のひと踏ん張りの引き牌が思うようにはいかず、それならば記録している単騎待ちのリーチに挑戦することにして、そのとおりに事が運び、1万ドラ待ちの勝負に出た。リズム感があつたのか積もってしまった。意識してのリーチなので積もれた時はうれしかった。

リーチ、ツモ、ドラ2=子の満貫8000



★今日の備忘録

①何といっても嬉しかったので記録に残している3度目のハイテイツモ（/322）を達成できたのも一期一会の世界の偶然性によるもので嬉しかった。捨て牌を見てまさか上がれるとは思っていなかった。

②私にとって麻雀の楽しみは試合もさることながら記録を楽しむことでもあるので、記録にある手作りを意識して挑戦し積み上がったことは大きい。リーチの単騎待ちで上がった麻雀譜の8度目を達成できた。

③先制リーチして2度も後リーチに振り込んでいるが、悔しさはなかったというのは自分に運がなかっただけに過ぎないからだ。相手の先制リーチには振り込まないようにべたおりに対応した。

2021. 11. 26 ●天高しわが手に惚れて振り込みぬ●手作りを積もあがりして秋暮れぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①今日はお天気が良く、朝からスケジュールは詰まっている。まずは9時15分三村接骨院にリハビリに行く。寒さの伴う秋晴れなのでリハビリ室に秋日が射し込み温いので一句添えてしまう。帰ってから妻とヤオコーに食材を買いに行く。帰って来てから、急いで昼食を食べてから自転車で自治会館に行く。検温は36度3分で書くことなく会場へ。岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、添田、阿部、柴田さん、徳永さん10人参加の2卓で始まる。二人抜けて全員が4回戦となる。

②今日は私の誕生日なので役満でも出るのではと期待してカメラを持ってくるも、最初から最後まで、配牌と引き牌には恵まれず。聴牌も3段目が多く上がるチャンスも少なく、聴牌すると惚れこんで人様のことなど構わず振り込むこと4回と反省することばかりだった。振り込まないことを一番に据えて、早い聴牌を狙うも、一期一会の世界は厳しくものと思知らされる。

③今日の特記事項は、何時ものことながら、何しろ振り込まないことを一番に据え、1回戦目の配牌にワクワクしながら一期一会の世界に目を見張るも思うように手が進まない。

1回戦にも残り2枚のところ聴牌し、何とか積もり上がることができたが、それ以外は最後までチャンスは巡ってこなかった。

ツモ、面前チャンタ、ドラ1、=子の8000



今日の結果は振込4 (-12000×2回、-1600、-5200) 1勝3敗24ゲーム-188

1回戦は何と言っても振り込みに注意しながらラストまで来た。ついている皆さんにお付き合いラストで挽回するチャンスがあった。今日の特記事項のとおり

振込0、6ゲーム+71でトップ

2回戦目も振込まぬことをモットーにしているもの、聴牌が遅く自分手に惚れこみ他人のことなどどうでもよく親の満貫を振り込んでしまった。これではかいるわけがない。

振込1 (-1200)、6ゲーム-79で4位

3回戦も配牌と引き牌が悪くもないが、皆さんにお付き合いするのみでマイナスのゲームであった。点棒のやり取りも少なく平凡で持ち時間を10分以上も残して終わった。

振込0、6ゲーム-20 3位

4回戦も配牌と引き牌は悪く、早くから防戦に徹すればよかったが、最後になって挽回と自分も満貫聴牌で引き下がることをしなかったので子の跳満等3回も振り込む。

振込3 (-12000、-1600、-5200)6ゲーム-160 4位

★今日の備忘録

①私の81回目誕生日で何とか素晴らしい手役をと思ったが、一期一会の世界は厳しく、自分の手に惚れこまずに冷静に振り込みをしないように心がけるべきだった。これがマイナスの要因なり。

②一回回ってくる時に聴牌したらリーチすべきだと、遠田さんや岡部さんの助言があったので次回から実践することにした。

2021.12.3 ●師走入り記録重ねる単騎待ち●寒夕日筋待ち読んで振り込みぬ

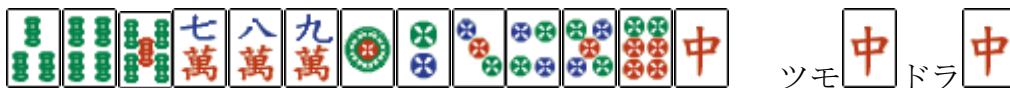
★今日の主だった感想は次の通り

①今日は師走入りというのに小春である。世界中が新しい変異種のウイルス感染で大騒ぎ、下火になった新型コロナウイルス感染が世界各地に再感染の猛威を振るっているのに、どこことなく下火傾向にある日本の人々のマスク生活はいつものこと。また、隣の会議室からカラオケのおばさんたちの元気な歌声が聞こえてくる。そんな雰囲気の中で麻雀を楽しんでいる。麻雀倶楽部も大橋さんの1件があってから和やかになってきたことは言うまでもない。今日の参加者は添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、徳永さん、柴田し、岡部さん、阿部さんと10人参加の2卓で始まる。東風戦で抽選に当たれば5回となることもあるが、全員が4回は楽しむことができる。

②今日の特記事項は、何と言っても南卓の5回戦目に、記録に挑戦しますと宣言してドラ単騎待ちリーチを掛けて子の満貫を積もったことである。11/19にもリーチのドラ単騎待ちで積もっていることが閃いたので、今回も挑戦したら運よく成功した。単騎待ちは今年だけでも6回と上がっていることを考えると、比較的に出で安いということになる。

この時に下家の柴田さんも同じ中待ちで聴牌していたので悔しがっていたことは言うまでもない。柴田さんがコロナ休みも解けて一年ぶりに参加してくれ長老としての雰囲気でクラブが一段と和らいだことは確かなことだ。

リーチ、ツモ、ドラ2 = 子の満貫 8000



2回戦目 リーチ、一発、ピンフ、ドラ2 = 子の満貫 8000



4回戦目 リーチ、一盃口、ピンフ、ドラ1 = 子の満貫 8000



5回戦目 リーチ、ツモ、ドラ2 = 子の満貫 8000



今日の結果は振込3回 (-5200-5200-8000) 3勝2敗29ゲーム+218

1回戦の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。良いにつけ、悪いにつけ配牌をみてわくわくしながら、どんな展開に引き牌の流れを占う。振り込まないことをモットーだが配牌も引き牌も悪く我慢する以外なかった。無理して聴牌するや振り込んでしまう。

振込1 (-5200)、5ゲーム-73で4位

2回戦、配牌と引き牌がよく振り込みもなく、コマめにがってトップを確保でき、1回戦のマイナスを取り戻した。

リーチ、一発、ピンフ、ドラ2 = 子の満貫 8000

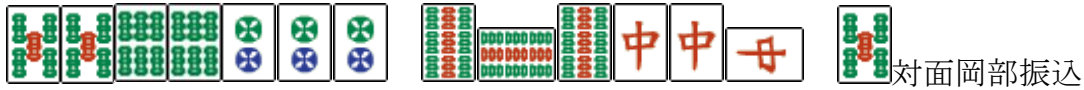


振込0、6ゲーム+149で**トップ**

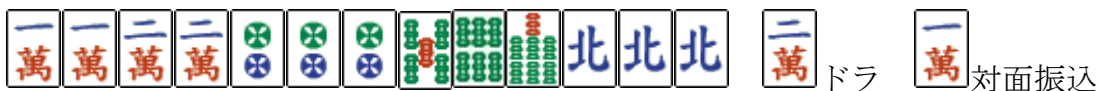
3回戦、振り込みには細心の注意を払うが、相手のリーチに現物がなく遠い筋を読んで振り込んでしまう。それに加え皆さんの満貫ツモにお付き合いする。

振込1(-5200)、6ゲーム-96で**4位**

4回戦、最初から子の満貫を振り込み、親の時に7700振込先から回収、七対子を止めてトイトイに切り替え上がったのは久しぶりのこと。子の5200を上がりプラスに転じた。トイトイ、中、=親の7700



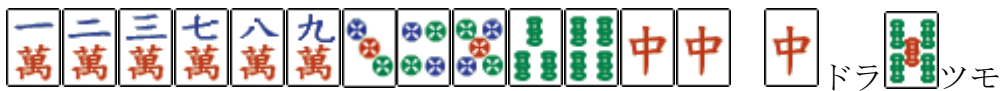
リーチ、ドラ2 = 子の5200



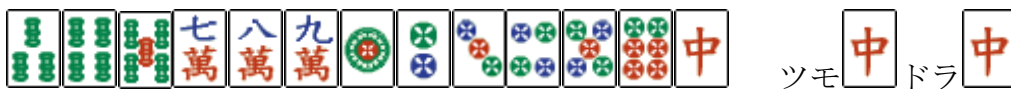
振込1(-8000)、6ゲーム+6で**2位**

5回戦、3人で一人決めを確保できたことが幸いして、配牌と引き牌にリズム感あり、満貫を2回も上がれるという運に恵まれていた。特に自分で記録に挑戦しますと、宣言して積もれたのはラッキーとしか言いようがない。

一回目の満貫、リーチ、ツモ、ドラ2 = 子の満貫 8000



2回目の満貫、リーチ、ツモ、ドラ2 = 子の満貫 8000



振込0、6ゲーム+232で**トップ**

★今日の備忘録

①何しろ振り込まないようにしているが、**ダマ聴牌には防ぎようがない**。今日も配牌と引き牌を見て何を狙うか決断を早くして取り掛かかり、先制リーチすることを目指して、リーチしても積もることが多かった。それだけツキがあったといえる。相手のリーチに対して、今日は下りたことが何回もあった。**ベタ下りが失点を少なくする**。

②健康麻雀故に自分の**目標を掲げてチャンス到来の場合は挑戦すべし**、**単騎待ちのリーチ今年も6回も上がったことはうれしい限りだ**。それがほとんど満貫で上がれている。単騎待ちとなるとドラ待ちになることも多い。

③今日も三色を狙うもリーチがかかり何回となく変更した。6**78筒678索と78萬でリーチ三色を狙うも簡単に9満を振り込まれてしまった**。それでも満貫となったのでよしとしよう。

④前回のように己の手役に惚れこんでリーチがかかろうが最後まで突っ走るのはやめた。配牌と引き牌が悪いので最初から戦線離脱して中牌からどんどん切り出したら皆さんに国士無双と読まれて字牌や一・九牌をドンドン切られてしまったが、皆さんの使いそうな牌をどんどん切っただけなのに、皆さんが警戒してくれたことに心の中で笑ってしまった。

2021.12.10 ●寒夕日また記録出す単騎待ち●自分流の麻雀楽しむ年の暮

★今日の主だった感想は次の通り

①十二月に入って2回目の例会である。小春とはいかず肌寒い。世界は新型コロナウイルス再感染が拡大して大騒ぎしているのに日本は下火でその原因たるものがかめなかったが、理化学研究所は日本人の約6割にある白血球の型を持つ人では、風邪の原因となる季節性のコロナウイルスに対する免疫細胞が新型コロナウイルスに対しても反応することを見つけた。細胞実験レベルだが、コロナウイルスへの交差免疫があり、日本人で新型コロナの重症者などが少ない要因「ファクターX」の一つである可能性があるという。コロナも下火になる雰囲気の中で麻雀を楽しんでいる。今日の参加者は岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、柴田さん、岡部さん、阿部さんと8人参加の2卓で始まる。お休みなしの5回戦行った。

②今日の特記事項は、何と言っても南卓の4回戦目に、前回と同様に意識的にドラ単騎待ちリーチを掛けて子の満貫を積もったことである。12/3にもリーチのドラ単騎待ちで積もっているの、今回も挑戦したら運よくまたしても成功した。単騎待ちは今年だけでも8回と上がっていることを考えると、ツキのなにもものでもない。前回の時も一緒だった柴田さんも大橋さんもあきれ返っていた。

この時も何となく積もれるような気がしたので、どうなるか興味しんしんで引き牌に神経を注ぎこみ楽しんでいたことは言うまでもない。記録を増やしたのでなにも言うことなし。リーチ、ツモ、ドラ2=子の満貫8000



2回戦目 リーチ、ツモ、ドラ2=親の満貫12000



3回戦目 リーチ、ツモ、ドラ2=子の満貫8000



5回戦目 リーチ、ツモ、ドラ2=子の満貫8000



今日の結果は振込3回 (-3900-1300-1300-8000-2600-5800) 3勝2敗27ゲーム+49

1回戦の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。良いにつけ、悪いにつけ配牌をみてわくわくしながら、どんな展開に引き牌の流れを占う。振り込まないことをモットーに臨むと、ノーミス七対子が完成し、最初の聴牌通りに待ち牌にしておけば上がったのに変えたことがミスだった。7筒を8索に代えたらすぐに隣が7筒を捨てた。ここで大きなチャンスを逃した。それから聴牌だけに終わった。隣は1枚の要らない牌だったという。



チートイも聴牌したら待ちを変えないことが大事。

振込1 (-3900)、5ゲーム+9で4位

2回戦、配牌と引き牌がよく振り込みもなく、親満貫をもらったので振り込みをせず逃げ切ったものの、私よりも得点数の高い人がいて2位に落ち着いた。

2回戦目 リーチ、ツモ、ドラ2 = 親の満貫 12000

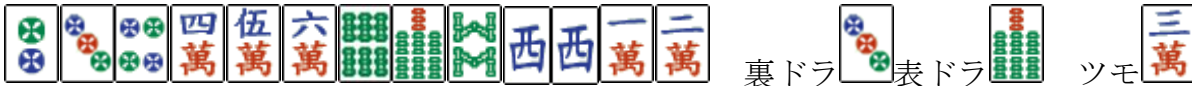


5筒を待つて両面にと考えたが2回ほど待ったが変わらないのでリーチを掛けて正解。

振込0、6ゲーム+90で2位

3回戦、振り込みには細心の注意を払うが、リーチの相手のリーチに現物がなく遠い筋を読んで振り込んでしまう。安くて助かった。それに加え皆さんの満貫ツモにお付き合い。

3回戦目 リーチ、ツモ、ドラ2 = 子の満貫 8000



この時も待ちの手の代えようがないので、ペンチャン待ちにしたところ裏ドラもあり、満貫と膨れ上がった。

振込2 (-1300、-1300) 6ゲーム+1で2位

4回戦、最初から子の満貫を振り込み、前回と同様に意識的にドラ単騎待ちリーチを掛けて子の満貫を積もったが、皆さんのツモ上がりにお付き合いして-10の三人負けになってしまった

リーチ、ツモ、ドラ2 = 子の満貫 8000



振込1 (-8000) 5ゲーム-10で2位

5回戦、最終戦は振り込まないことをモットーに一期一会の世界の楽しみもここで終わると思う引き締めに入るが、リーチがかかると自分も高い手で聴牌なのでどうしても勝負してしまい、振り込むケースが今日は多かった。この回も子の満貫を上がったものの、2回も振り込み、皆さんにお付き合いして-41で4位と平凡なゲームに終わった。

リーチ、ツモ、ドラ2 = 子の満貫 8000



振込2 (-2000、-5800) 5ゲーム-41 4位

★今日の備忘録

①振り込まないようにしているが、**ダマ聴牌には防ぎようがない**。今日も配牌と引き牌を見て何を狙うか決断を早くして取り掛かかり、先制リーチすることを目指して、リーチしても積もることが多かった。それだけツキがあったといえる。相手のリーチに対して、今日はよく振り込んだ。相手のリーチがかかったら**ベタ下りが失点を少なくする。今日も自分の手に惚れこんで勝負してしまった。**

②健康麻雀故に自分の**目標を掲げてチャンス到来の場合は挑戦すべし**、**単騎待ちのリーチ**前回に引き続き上がったことはうれしい限りだ。今年も8回となる。運があった。

③久しぶりにノーミスの七対子が上がれなかったが聴牌できたよかった。今回は感の切れがなかったことは否めない。

2021.12.17 ● 4回も満貫積もり年暮れぬ ● 年暮れて3暗刻積も有難き

★今日の主だった感想は次の通り

①十二月に入って3回目の例会である。今日は冷え込みも厳しく時雨が降る。12日から鹿児島義弟の納骨等もあって4日間ほど妻の里に帰っていたので、新型コロナウイルス感染情報の送達は今週いっぱいお休みさせていただいたので肩の荷がおる。12日の朝から飛行機で羽田から鹿児島空港まで飛び、後はレンタカー任せにして遺産相続の手続きの整理に入った。それを麻雀例会の始まる前までその作業を続けていた。年末の迫る中で麻雀を楽しんでいる。今日の参加者は岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、柴田さん、岡部さん、阿部さん、添田さんと9人参加の2卓で始まる。お休みの人は4回戦、それ以外の方は5回戦行った。

②今日の特記事項は、何と言っても南卓の4回戦目に、3色同刻(1/2000)、トイトイ、ドラ暗刻を意識して聴牌したので、絶対に下りないことを宣言してリーチ者に5800点を振り込んだが、挑戦で来てよかったと思っている。



1回戦 リーチ、チートイ、ドラ2=子の満貫8000



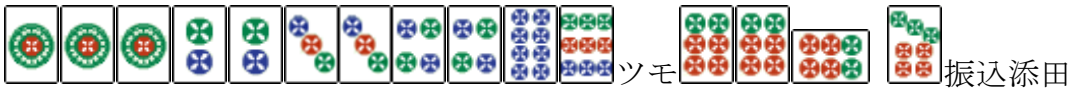
続けてリーチ、ピンフ、ドラ2=子の満貫8000



先制リーチは岡部さんで私が追っかけリーチで岡部さん2回振込ばやきが入る。

3回戦、最初の配牌を見て早めに決定し頑張った甲斐あり。

清一色=親の満貫12000



続けて リーチ、ツモ、3暗刻=子の満貫8000



今日の結果は振込2回(-2600-5800) 3勝2敗29ゲーム+287

1回戦の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。どんな配牌だろうとわくわくしながら、どんな展開に引き牌の流れを占う。振り込まないことをモットーに臨む。前回の時にノーミス七対子が完成し、最初の聴牌通りに待ち牌にしておけば上がったのに変えたことがミスだったので、今回は待ちを変えずに踏ん張って何とか上がる事ができた。

1回戦 リーチ、チートイ、ドラ2=子の満貫8000



続けてリーチ、ピンフ、ドラ2=子の満貫8000



先制リーチは岡部さんで私が追っかけリーチで岡部さん2回振込ばやきが入る

振込0、6ゲーム+217位 **トップ**

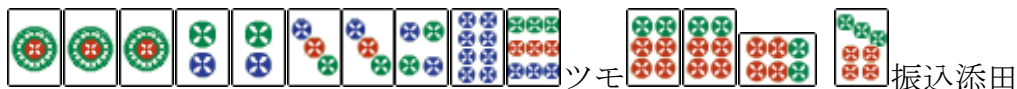
2回戦、最初の配牌が悪く、その後の引き牌も悪く、皆さんの親上がりとうに付き合い、振り込みもないのに-85とは恐れ入りました。他の人もそれなりに平凡に終わっている。

振込0、6ゲーム-85 **で4位**

3回戦、私の好きな東側を背にする配置は特に気に入っている。どうしてか配牌も引牌も子の方角だとよい結果を残せるからでもある。

3回戦、最初の配牌を見て早めに決定し頑張った甲斐あり。

清一色=親の満貫 12000



続けて リーチ、ツモ、3暗刻=子の満貫 8000



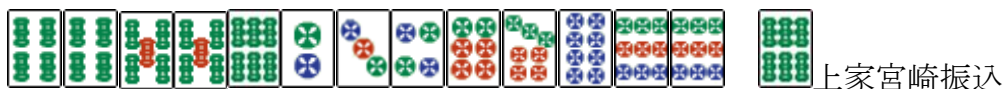
今日の結果は振込0、6ゲーム+177 **トップ**

4回戦、振り込みに注意しながら対応するも、どちらもリーチする度に振り込んでしまう。挽回と思っても手の悪い時は勝負手にならない。相手の素晴らしい手に2回も振り込んでしまう。

振込2 (-2600、-5800) 5ゲーム-48 **3位**

5回戦、最終回なのでみなさん高めの役作りをしてくるかなと思っていたら、以外に安い手で上がりだしたのであつという間に最終回となってしまった。振り込まないように心がける。平凡な試合であったが、最後の上がりですべてプラスとなった。

リーチ、ピンフ、一盃口=3900



振込0、6ゲーム+26 **で2位**

★今日の備忘録

①配牌と引き牌がそれなりに来ていたので、上がれないにしても、それを目指して努力してきた。トイトイ、3色同刻、ドラ暗刻、3暗刻は絶対下りないと宣言して練り込んだのも珍しい。チャンスがあったら挑戦すべし。

②最初の七対子も対子3枚ある場合は必ず狙っているものの、原点の引き牌を大事にして、イシャンテンの場合も待ちを変えることなく待っていたが結局は聴牌できなかった。七対子は難しい。

③相手のリーチがかかったら時分の手が良かったので下りることなく、振り込んだのは勝っているので余裕があった。

④健康麻雀故に自分の目標を掲げてチャンス到来の場合は挑戦すべし、久しぶりにノーミスの七対子に挑戦したが聴牌できなかった。今回は感の切れがなかったことは否めない。

令和3年麻雀王決定戦 (12/24)

★お休み	1	2	3	4	5	計	順位	トップ
岡部	★	4	4	3	4	15	優勝	
阿部	★	3	2	4	4	13	2	
柴田	4	1	3	★	4	12	3	
大橋	2	2	4	3	★	11	4	
岡村	4	★	1	2	3	10	5	
実数	6=0+157		6=0-23	6=0-47	6=0-6	24=0+81		1
添田	1	3	2	3	★	9	6	
徳永	3	1	3	★	2	9	6	
円田	2	4	★	1	1	8	8	
近藤	3	★	1	1	2	7	9	
宮崎	1	2	★	1	2	6	10	

2021.12.24 年暮れて満貫積もり二回かな●クリスマス振込ゼロの二度目なる

2019年12月20日第11回麻雀大会以降、新型コロナ感染拡大のため公共施設利用中止や参加者も少なくなったことから大会は開かずに例会を重ねてきたが、コロナ感染も下火になったことから2年ぶりの開催となった。今大会よりこれまでの実数計算ではなく1位=4点、2位=3点、3位=2点、4位=1点方式に切り替えて行った。初めての試みではあるが、計算も簡単でまとめも簡単でよかった。岡部さんは大会には何時ものごとく強さを発揮して優勝したことは言うまでもない。阿部さんと柴田さんの善戦も目を引いた。私の記録は大会の実数を基本にして一期一会の記録に挑戦した。今年度2回目の振り込み0を記録した。

●1回戦は配牌と引き牌に恵まれてトップに立てた。満貫2回と配牌と引き牌に恵まれた。リーチ、一発、ツモ、ドラ1=子の満貫8000



リーチ、一発、ツモ、ドラ3=子の跳満12000



●2回戦から4回戦までは振り込みが一度もなくマイナスになっているのは対戦相手のツモ上がりに親被りしたことや、お付き合いして部分である。この3回戦は配牌と引き牌が悪かったが振り込みがなかったことで救われたことが多い。

★今日の備忘録

- ①今回も配牌を見て中牌が数少ない場合は、早くからチャンタに切り替えて中牌から切り出し、安全牌を抱えながら戦ったことから振り込みがなかったことに繋がっている。
- ②親の場合、リャンメン待ちでダマ聴牌上がれるものをリーチして警戒され上がれなかったことが2回もあったので修正あり。
- ③三対子あったので七対子を目指したが一度も聴牌することもなかった。

2022.1.7 ●初麻雀初リーチ積もる子満かな●初麻雀余裕を持ち楽しみぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①令和3年初麻雀例会であるが、添田さん、徳永さんは連絡なし。円田さんと柴田さんは連絡あり。連絡のない人に電話してきてもらい、何とか二卓が成立したが私は最初からお休みで4回戦のみとなった。お休みの間に本日の俳句をまとめておく。初麻雀例会なので気楽に打つ。今日の参加者は岡部、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部さん、添田さん、徳永さんと8人参加の2卓で始まる。1回戦は二人が遅れてきたのでお休みの人は4回戦、それ以外の方は5回戦行った。円田さんは石川県に母親が体調悪く帰っているとか。柴田さんはオミクロンが流行り出したので当分お休みとか。

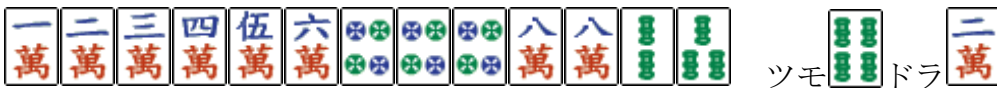
②今日の特記事項は、何と言っても令和3年初麻雀例会の1回戦で初リーチして子の満貫を積もったことである。何か踏み跡を残すべく初リーチしたので上がれなくても麻雀譜を書き込んでいたら積もってしまった。

リーチ、ツモ、タンヤオ、ドラ1=子の満貫8000

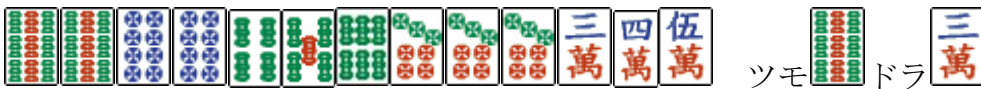


2回戦目に468索子でタンヤオ、一盃口1の時に既に1索4索捨て牌しているので8索を切って引っかけの7索待ちにした、親が後リーチで7索を暗刻で持っていたので私が振込、親の跳満貫を振り込んだ。

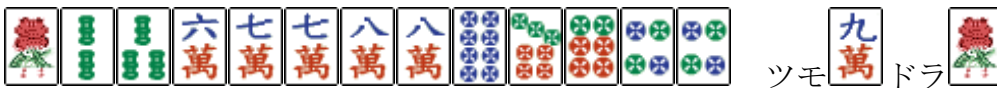
リーチ、一発、ツモ、ドラ1=この満貫8000



リーチ、ツモ、ドラ1=親の7700



リーチ、ピンフ、ドラ1=子の3900



今日の結果は振込1回 (-18000) 2勝2敗24ゲーム+22

1回戦の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。どんな配牌だろうとわくわくしながら、どんな展開に引き牌の流れを占う。

振込0、6ゲーム+67位2位

2回戦、リーチの振り込みは仕方ないが今日の特記事項の通り挽回して終わった。

振込1 (-18000)、6ゲーム22で2位

3回戦どうしても配牌も引牌も悪いので我慢の子で振り込まず。

振込0、6ゲーム-56位3位

4回戦、振り込みに注意しながら対応したが、プラスに転換できなかった。

振込0 6ゲーム-1 3位

★今日の備忘録

カンチャン待ちの選択の難しさを実感させられた。それでも最近は配牌を見て何を指すか見極めが早くなったことは事実だ。それだけ振込も少なくなった。

2022. 1. 14 ●北風やコロナ流行りに雀士来ぬ●麻雀も北風を聞き楽しみぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①令和3年2回目の麻雀例会であるが、最近ではコロナが再拡大したことから柴田さんは当分お休み。徳永さんは連絡あり。前回、石川県に母親が体調悪く帰ってお休みした円田さんが参加してくれたので何とか二卓が成立。今日の参加者は岡部、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部さん、添田さん、円田さんと8人参加の2卓で始まる。

②今日の特記事項は、何と言っても5回戦を戦ったが、点棒のやり取りが少なく平凡な試合が多かったことである。私の結果を見ても

1回戦（5ゲーム）＝振込1（-1300）の-37の4位、

2回戦（5ゲーム）＝振込0 -50の4位、

3回戦（5ゲーム）＝振込0 +50でトップ、

4回戦（6ゲーム）＝振込1（-2000）の-43の3位、

5回戦（5ゲーム）＝振込0の+36の2位、

今日の結果は5試合26ゲーム＝振込2回（-1300、-2000）2勝3敗-44

平凡な試合であったが、3回戦の時に宮崎さんと一緒の卓になった。彼は1回戦と2回戦をトップで来たので3回戦もトップで行くと宣言していた。今日は私も配牌も引き牌も悪いので静かに振り込まないことを目標にして臨んでいたところ、久々にピンフの手役ができたので、麻雀譜を書いて結果どうなるか待っていたら対面の阿部さんが振り込んでくれ。裏ドラがついて子の満貫となった。

宮崎さんはトップになるために他家の点棒の出し入れをメモしており、私の子の満貫でトップが決まりかなとぼやいていた。私も宮崎さんの願望を阻止することに専念し、私も引き牌も悪いので他家からリーチがかかればベタ下りした。宮崎さんも頑張って私と小差で2位となったことを悔しがっていたのが印象的だった。私も宮崎さんの連覇を阻止したことを宣言してしまった。

リーチ、ピンフ、ドラ2＝子の満貫 8000



★今日の備忘録

①配牌も引き牌も悪いので今日は我慢の試合だった。一度、7種8牌あったので国士無双に挑戦したところ、一万か中が来れば聴牌であるが、皆さんに国士無双と読まれてしまい、中の4枚目を大橋さんに切られてイシャテンで終わってしまった。

②大橋さんにお返しとばかり、大橋さんが親でリーチ、タンヤオ、一盃口、ドラの親マンの時に、当たり牌を4と7索と読んで大橋さんに下りると宣言し、終わったら岡村さんに読まれたとおりであったと見せてくれた。一盃口の4索待ちだった。他家がリーチした時になんで待っているか予測するも外れることの方が多いので今回は痛快だった。

③円田さんは麻雀巧者である。最初のころ我が卓が早く終わったので円田さんの麻雀を見ていたらカンチャンの引っかけでリーチしたところ、筋を読んで振り込んでしまった人がいた。それを見ていたこともあって、4回戦の時に一緒になった時に5筒を切ってリーチしてきたので、これも筋引っかけと思ったが、ものは試しと思って8筒を捨てたら、やはり思った通りで7・9筒のカンチャン8筒待ちだった。前回、私も1・4索切って7索を待ったが暗刻で持たれていたことがあった。一期一会の世界は難しい。

2022. 1. 21 ●冬の卓コロナ話題も盛り上がる●冬の卓運七分技三分かな

★今日の主だった感想は次の通り

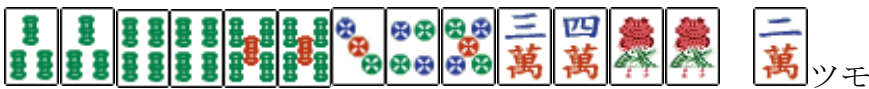
①令和3年3回目の麻雀例会であるが、コロナワクチンのお知らせが来たという会員もいる。柴田さんは当分コロナ休。徳永さんも休み。今日の参加者は岡部、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部さん、添田さん、円田さんと8人参加の2卓で始まる。

②**今日の特記事項は、何と言っても下りていて筋を読んで満貫を振り込んだことと、三色、ピンフ、タンヤオはダマ聴牌で行けばよいものをリーチして掲載され上がれなかったことの二つに尽きる。また、最近は麻雀に対する気持ちが締まらないので面白しようと思ってよく振り込んだ。**

1回戦（5ゲーム）＝振込1（-5200）の**-99**で4位、

2回戦（5ゲーム）＝振込0+119**でトップ、**

リーチ、一発、ツモ、ピンフ、一盃口＝子の満貫8000



3回戦（6ゲーム）＝振込1（-5800）**-113**で4位

リーチ、タンヤオ、3色、ピンフ＝聴牌のみ **振込満貫なのでリーチせずダマ聴牌で行くべきと反省。**



4回戦（5ゲーム）＝振込1（-3900）の**-82**の4位、

ホンイツ、トイトイ、白＝聴牌のみ



5回戦（6ゲーム）＝振込1（-8000）**+27**の3位、

リーチ、一発、ドラ3＝親の満貫12000



宮崎さんのリーチにペタ下りしていたが、安全牌が切れたので筋を読んで-8000を振り込んでしまった。この振り込みは最悪だった。反省。

今日の結果は5試合26ゲーム＝振込2回（-1300、-2000）2勝3敗-44

★今日の備忘録

①麻雀は運七分技三分のゲームと言われているように配牌と引き牌が悪くては麻雀巧者の円田さんでも今日もボヤいていたように、私も同じで苦労して聴牌するのは三段目がほとんどで上がる確率は低かった。

②無理して聴牌させて何とか上がろうとリーチを掛けるので振り込みも多くなってしまう。一期一会の世界の面白さを味わうために無理して手作りを楽しんでいるが、今回も三段半ばで四暗刻イシャテンまで来たものの終わってしまった。

③**自分の打ち方が一貫していないので振り込みも多くなってしまう。私のモットーは振り込みを少なくなることだから、ここ焦点を向けて行くことだと今回は反省した。**

④口うるさい岡部さんと熱くなる円田さんが言い合いをしていた。おおらかさが無い。

岡部さんの口うるささには誰も言わないが閉口していることを自覚していないね。

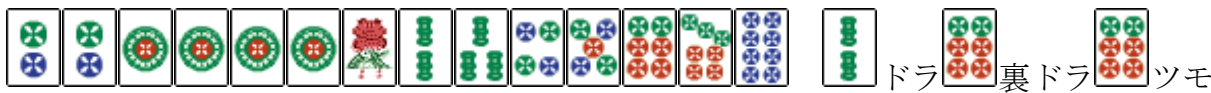
2022.3.11 ●コロナ休み終わり麻雀始まりぬ●三月やツキに恵まれ勝ち抜きぬ

★今日の主だった感想は次の通り

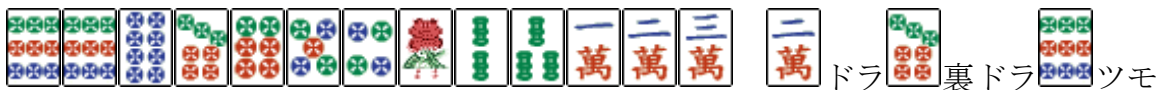
①1/21からコロナ休みが続き、麻雀例会も今日から解禁になった。お天気もよく久ぶりのことで皆さんもう浮き浮きしているところあり。今日の参加者は柴田、岡部、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部さん、添田さん、円田さんと9人参加の2卓で始まる。まずは添田さんから2/10に会員の片柳さんが亡くなったことが報告された。

②**今日の特記事項は、何と言っても2回戦まで西席、10試合振込0で-100と如何に皆さんがついていたことが判る。3回戦は岡部さんがツキまくった東席を選ぶと、ツキが巡ってきたのには驚いた。4回、5回も東の席ですべて+に終わった。岡部さんは四暗刻を上がっている。**

- 1回戦 (5ゲーム) = 振込0、-47で3位 1度も聴牌せず
 - 2回戦 (5ゲーム) = 振込0、-100で4位 1度も聴牌せず
 - 3回戦 (5ゲーム) = 振込0、+378でトップ 子の跳満、親の跳満
- リーチ、一発、ツモ、ドラ3=12000 子の跳満



リーチ、ハイティ、ツモ、ピンフ、ドラ2=18000 親の跳満



★七対子で聴牌も上がれず

- 4回戦 (5ゲーム) = 振込2 (-1500、-5200) +0で2位
- リーチ、ツモ、タイヤオ、ドラ1=12000 親満貫



-1500の振り込みは下りて振込悔やまれる、-5200はダメ聴牌に振込仕方なし

★国土無双イシャテンまで南か白が来れば聴牌

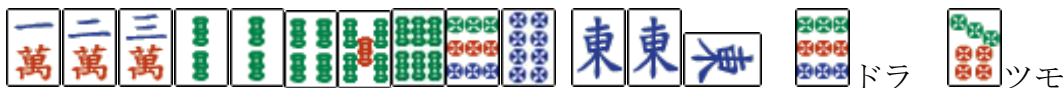
- 5回戦 (6ゲーム) = 振込0、+405 トップ
- リーチ、ツモ、ドラ2=12000 親満貫



リーチ、ツモ、タンヤオ、ドラ3=18000 親跳満



東々、ドラ1、ツモ=6000 親



★今日の備忘録

麻雀は運七分技三分のゲームと言われているように配牌と引き牌が悪くてはどうにもならないが、3回戦から東の席に座ったらツキが回ってきた。振り込まない記録をと思ったから、下りながら振り込む。現物をきることが大事。今日は暗槓を3回もしてリーチの裏ドラがツキ、満貫も5回と増えたおかげで、今シーズン最高の+636点を確保した。

2022. 3. 18 ●春雨や聴牌できぬ三暗刻●春雨や国士無双もままたらず

★今日の主だった感想は次の通り

①朝から雨で寒戻りになる。会議室も暖房を入れる。今日も新たな場所の記録をつけることにして臨む。今日の参加者は柴田、岡部、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部さん、添田さん、円田さんと9人参加の2卓で始まる。岡部さんが足の調子が悪いので途中整形外科に行くとか。見ると腫れあがって内出血している。老齡なのでひび入っていると思われる。

②**今日の特記事項は、**場所の記録を取るので東。西を狙う。東四回、西1回、北1回となったが前回のツキに見放されてしまった感あり。

1回戦2の東（4ゲーム）＝振込0、-19で4位 聴牌3回

2回戦2の東（5ゲーム）＝振込0、-70で3位 1度も聴牌せず

3回戦2の東（6ゲーム）＝振込3 (-6400、-1300、-3900) -19で3位、親満

振り込んでいるので挽回と思って4・5万の5万を切り、聴牌させて索子に繋げてピンフにしてリーチ思っていたら4万をすぐに積もってしまった。みんなから冷やかされる。

ツモ、一盃口、ドラ2 = 12000 親満



4回戦2の北（5ゲーム）＝振込1 (-1300) -30で3位 親満貫

配牌、引き牌悪し、チャンタ、国士無双を狙うのみ。最初から聴牌放棄。

★国士無双イシャテンまで南か北が来れば聴牌

5回戦1の東（5ゲーム）＝振込0、+36 2位

ラス前の子の時にチートイのイシャテンだったが、白があったのでトイトイに切り替えた何とか積もり上がりプラスに終わらせた。

トイトイ、白、=5200



★今日の備忘録

前回のツキも残っていたので強気に攻めたが裏目に出て4回も振り込んでしまった。これでは勝てるわけがない。自分の振り込まないことをモットーにしているのでやはり守る必要あり。**小刻みに得点を重ねる事や振込みも最小限に抑えて行く。相手の聴牌には現物打ちが徹底している。**

2022.3.25 ●春の卓一期一会の面白さ●春楽しドラ四枚を上がり切る

★今日の主だった感想は次の通り

①ゴミ出しのついでに青空の薬王寺の桜の開花状況をみると一分咲きにも満たない。枝先にやっと蕾がいくつか開いた程度。週一度の麻雀例会を楽しみにしているのは、一期一会の世界に出会えることが一番だ。その出会える世界を記録していくのも麻雀の楽しみの一つでもある。今月に入って新たな場所の記録をつけ出してみるが、自分の予測とはかけ離れている。今日の参加者は柴田、岡部、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部さん、添田さん、円田さんと9人参加で、始まる前に会費1500円であるが、コロナ休みもあったので500円にする。銀行で細かく交換すると有料になるので100円硬貨でもってきてとの要請あり。次回の例会に集金するとの話が合った。1人抜けの2卓で始まる。岡部さんが足の調子もよくなってもう一度レントゲンを撮るとか。

②**今日の特記事項は、意識的に●親で聴牌したらリーチを掛けること●リーチすれば満貫の聴牌ならば即リーチで行く、**この2つを実践したことから振り込みはしたが、みんなが楽しむということでは、相手も喜び、ツキがなかったことで悔いは残らなかった。場所の記録は、1の東、南、北が各1回、2の西が2回で、運7分技3分の世界は自分の期待通りにいかないのが一期一会の世界の面白さである。

1回戦 1の西（4ゲーム）＝振込0、+80で**トップ** 子の満貫

何しろ簡単に終わるゲーム回しとなったが、私が運よく子満貫を上がってしまった逃げ切ってしまった。西のツキを確保できたことが勝因。

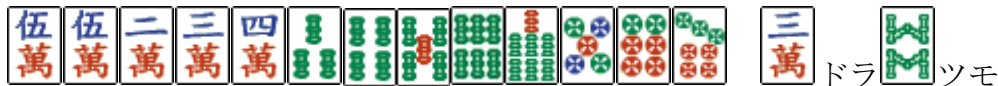
リーチ、タンヤオ、ツモ、ピンフ、ドラ1＝8000 子の満貫



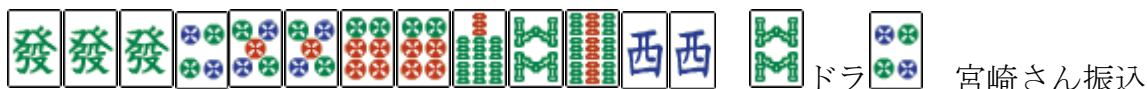
2回戦 1の北（6ゲーム）＝振込2（-3900、-4200）+113 **トップ** 親満貫

初めての北場であるがツキがあったことは否めないが、こちらもダメ聴牌にやられてしまった。

リーチ、タンヤオ、ツモ、ピンフ、ドラ1＝12000 親満貫



發、一盃口、ドラ1＝7700 親



3回戦 1の南（4ゲーム）＝振込1（-3900）-2で3位、

この回も平凡なゲーム回しだった。4回のうち私が2回関わっている。何とか發を暗刻にしたかったが、両面待ちのドラ1で聴牌したので即リーチしたところ、一發で振り込んでくれた。

リーチ、一發振込、ドラ1＝5200 子



4回戦 2の西（6ゲーム）＝振込1（-24000）-140で4位 子の跳満

配牌、引き牌もそれなりにツキがあったので、親のリーチに対して自分もリーチ三色で満貫なので勝負した。ハイテイ振り込みとなってしまう、親の倍満となってしまう。振

込先が柴田先輩で喜びもひとしおだった。私も満貫の手役聴牌なので悔いはない。これこそが紙一重の一期一会の戦いであり、楽しかった。

柴田さんが場を重ねているときに、とにかく素晴らしい手役が私にツキ出したのには驚いた。黙っていても子の跳満である。リーチもせずに我慢の子で待っていたが積もってしまった。皆さんも私の手を見てびっくり、ドラを4枚使ったの手役だった。

タンヤオ、ツモ、ドラ4=12000 子の跳満

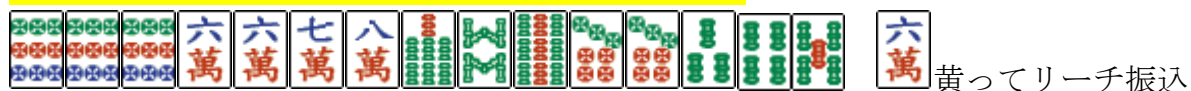


5回戦 2の西 (5ゲーム) =振込1 (-5800)、-49で3位

ラス親の私も配牌も引き牌も良くなかったが、最初は素晴らしく聴牌で上がれなかったのはツキがなかった。



続いて子の先行リーチに対して、ドラなしで聴牌したので勝負に出たが振り込んでしまった。これも意識的に●親で聴牌したらリーチを掛けること●リーチすれば満貫の聴牌ならば即リーチで行くと決めていたので悔いはない。



①今回は意識的に●親で聴牌したらリーチを掛けること●リーチすれば満貫の聴牌ならば即リーチで行くと決めていたので振り込んでも悔いはないし、場を平たくするという観点からも挑戦してよかったと思う。ツキも残っていたので強気に攻めたが裏目に出て4回も振り込んでしまった。これでは勝てるわけがない。自分の振り込まないことをモットーにしているのでやはり守る必要あり。小刻みに得点を重ねる事や振込みも最小限に抑えて行く。相手の聴牌には現物打ちが徹底している。

②何しろ例会では自分の記録を定めて、その実現を目指すも、一期一会の世界で時の運が作用して簡単に手役出来るものではない。今年度はこれまでの1/500の手役が実現していない。

1卓	3/11	3/18	3/25	3月計	
東		1+1=0+36		1+1=0+36	
南			1-1=1-2	1-1=1-2	
西	2-2=0-147		1+1=0+80	3+1-2=0-67	
北			1+1=2+113	1+1=2+113	6+3-3=3+80
2卓					
東	3+3=2+783	3-3=3-108		6+3-3=5+675	
南					
西			2-2=2-189	2-2=2-189	
北		1-1=1-30		1-1=1-30	9+3-6=8+456
計	5+3-2=2+636	5+1-4=4-102	5+2-3=5+2	15+6-9=11+536	

2022. 4. 1 ●配牌と引き牌悪し四月バカ●リーチして積もる嬉しさ桜吹雪

★今日の主だった感想は次の通り

①四月入りなのに昨夜、雨が降ったことで天気は急に冷え込んで厚着をするほど寒い。資源ゴミを出しながら、薬王寺の桜の状況をみると昨夜の雨で相当花が散り、地面に染めている。今日は楽しみにしている週一度の麻雀例会である。例会に行く前に妻とベルクスに買い物に行く。薬王寺の御開帳が五月にあるので薬王寺の四季の写真のA4をB4に拡大し枝久保さんに届けねばならないので、午前中はベルクスの2階のダイソウでコピーしたので忙しかった。そのため昼食を摂る時間もなく例会へ駆けつけた。検温は36.4度である。例会費500円を払う。会長から例会終了後の玄関のカギの確認わしてほしいとの話あり。今日の参加者は柴田、岡部、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部さん、添田さん、円田さんと9人参加で1人抜けの2卓で始まる。

②**今日の特記事項は、今日から場に積むのは2本とすることにした。というのは最後まで親が回らないことを配慮するため宮崎さんの提案に全員賛成。**

●5200点未満で聴牌したらリーチを掛けること●リーチすれば満貫の聴牌ならば即リーチで行く、今日も実践したところ3回ほど積もることが出来た。振込2回の最初は子のダマ聴牌1300、親のリーチのみ2000点と最低限に終わった。大橋さんが最終回親の倍満（リーチ、ツモ、三暗刻、中、ドラ3）と見事な手役だった。今日は配牌、引き牌も悪く振り込まないように心がけて、黙々と失敗を繰り返しながら踏ん張り、最終トータルで+2に終わった。何しろ運7分技3分の一期一会の世界は、結果がどうあろうとも面白い。全般的に満貫上がりもなく平凡なゲームだった。

1回戦 1の東（5ゲーム）＝振込0、-10で**3位**

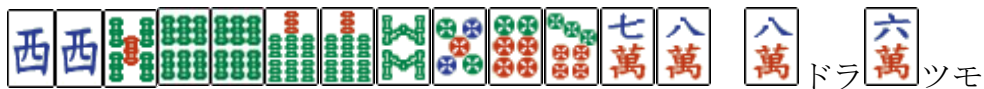
このゲームは単調に終わったが面白かったのは場を読む癖のある宮崎さんが壁になっているからと読んで私に振り込んでくれた。彼の動作を見て振り込むと思っていたらその通りになった。リーチ、タンヤオ、ドラ1＝子の5200



ドラ 振込下家宮崎さん振込

2回戦 2の東（4ゲーム）＝振込0、+11で**3位**

この試合も単調に場を積む人もなく終わった。掲げた目標の通り 5,200 点以下はリーチすることを実践して今回初めて上がる。リーチ、ツモ、ピンフ、ドラ1＝子の5200



ドラ ツモ

3回戦 1の北（5ゲーム）＝振込0、-30で**3位**、

配牌、引き牌が悪いので我慢の子。この回も平凡なゲーム回で皆さんのツモ上りに何回も付き合う。リーチ、ツモ、タンヤオ＝子の3900



ツモ

4回戦 2の西（4ゲーム）＝振込1（-1300）-43で**3位**

配牌、引き牌も悪く我慢の子である。せめて振り込まないようにと心がけたが阿部さんのダマ聴牌に振り込んでしまった。

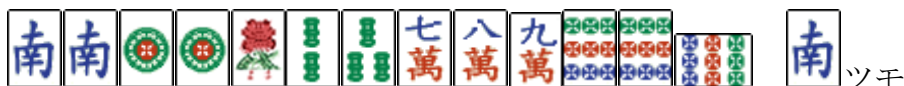
5回戦 2の南（10ゲーム）＝振込1（-2000）+74で**2位**

最終回は①卓は2回ゲームを行ったが、我々は南場に入ることにしてゲームを続けた。最

初の点棒のままで行くので負けこんでいる人にはつらいものがある。最終回はプラスにしなくてはと頑張る。何しろ大橋さんの親の倍満には堪えた。それからプラスにするのは大変だった。リーチ、一発、ツモ=親の 5800



南々、チャンタ=子の 5200



この回は記録しないという岡部さんと添田さんには驚いた。私は終わった時点で自分の分は記録した。トップの大橋さんに対して失礼な話だ。大橋さんのことは私の記録の中に書き留めることにする。考えると毎回スコアをつけているのだから、これを何かに活用しないという発想がないのが残念である。

★今日の備忘録

①今回は意識的に●5200未満の聴牌をしたらリーチを掛けることにして実践すると、それなりに振り込んでくれたのが1回。ツモ上がりが3回となった。平たくするという観点からも挑戦してよかったと思う。今回は字牌や役牌の捨て方には工夫を凝らし、一色に染めない限り役牌は2枚目を鳴くようにして、中身がない場合は安全牌として残すように心がけた。自分も振り込まないことをモットーにしているので、リーチにはべた下りすることにして最低限踏ん張った。小刻みに得点を重ねる事や振込みも最小限に抑えて行く。相手の聴牌には現物打ちが徹底させた。

②何しろ例会では自分の記録を定めて、その実現を目指すも、一期一会の世界で時の運が作用して簡単に手役が出来るものではない。今年度はこれまでの1/500の手役が実現していない。

2022. 4. 8 ●桜吹雪最後の卓はツキまくる●春悔しダマ聴牌に振り込みぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①華やかな桜も散り出して次第に視界から遠ざかりだす。今日は楽しみにしている週一度の麻雀例会である。検温は 36.7 度である。お天気も良いので部屋の風通しをよくするためガラス戸を開けての試合となる。今日の参加者は柴田、岡部、岡村、宮崎、大橋、阿部さん、添田さん、円田さんと 8 人参加の 2 卓で始まる。

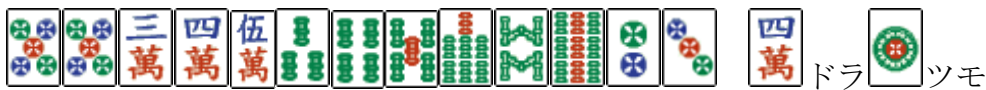
②**今日の特記事項は、**今日も振り込み 0 にと思っていたがダマ聴牌に振込んで記録は作れず。**どうしたことか先週と同様に最終の 5 回戦は半チャンとなり、ここで突然ツキだして + 2 0 2 となる。この回に 4 月に入ってからの満貫も出ていうことなし。**

●3900 点未満で聴牌したらリーチを掛けること●リーチすれば満貫の聴牌ならば即リーチで行く、●振り込みなしに心がけること●配牌が悪かったら、チャンタ、ホンイツ、上がり放棄をモットーに試合に臨んだところ、今日もそれなりの成績に終わった。振込 1 回ダマ聴牌 3900 点と最低限に終わった。今日は配牌、引き牌も悪く振り込まないように心がけて、黙々と失敗を繰り返しながら踏ん張り、**4 回戦までは総トータルが - 1 4 という平凡なゲームだった。最終回に突然、ツキが回ってきたので逃がさず踏ん張り + 2 0 2 で終わり、最終トータル 1 8 7 で終わることが出来た。**何しろ運 7 分技 3 分の一期一会の世界は、結果がどうあろうとも面白い。

1 回戦 1 の東 (4 ゲーム) = 振込 0、+ 2 1 で **2 位**

何しろ平凡な試合なので先制リーチで何とかプラスに終わった。

リーチ、ツモ、ピンフ、ドラ 1 = 子の 5200



2 回戦 2 の西 (5 ゲーム) = 振込 0、+ 2 1 で **2 位**

この試合も平凡に終わった。

3 回戦 2 の北 (6 ゲーム) = 振込 0、- 1 9 で **3 位、**

配牌、引き牌が悪いので我慢の子。こ平凡なゲーム回で皆さんのツモ上がりに付き合う。

4 回戦 2 の東 (5 ゲーム) = 振込 1 (-3900) - 3 8 で **3 位**

配牌、引き牌も悪く、振り込 0 の記録を目指すも円田さんのダマ聴牌に振込み適わず。

5 回戦 2 の西 (10 ゲーム) = 振込 0 + 2 0 2 で **トップ**

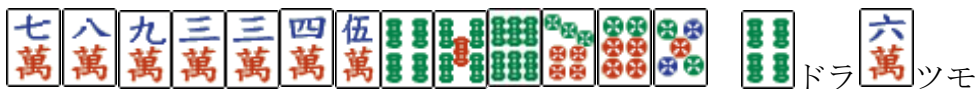
最終回は突然ツキが回ってきた。筒子ホンイツに絞り最初から自風北をポンし、中をポンして、北、中、ホンイツ = 子の満貫 8000



リーチ、タンヤオ、ドラ 1 = 親の 7700



リーチ、ツモ、ピンフ、ドラ 1 = 子の 5200



4 5 6 7 索のノベタンにするか、3 3 4 5 萬の 3 6 のリヤメン待ちにする悩みリヤメンを選んだものの、ノベタンだったらリーチ一発であり、その後 2 回もドラを引いてきた。

★今日の備忘録

①今回も振り込まないこと、3900未満はリーチを掛けることにして実践するが、親なのでカンチャン待ちそれも6筒まち、頭が中だったので、リーチすることもなかったと反省する。積もれば上がれるし、リヤメン待ちになるまでまったり、相手がリーチしてきたら頭の中で下りれば、事すむことなので、総合的な判断をしてリーチするように心がけた。相手の聴牌リーチには現物打ちが徹底させたのでリーチに対する振り込みはなかった。

②何しろ例会では自分の記録を定めて、その実現を目指すも、一期一会の世界で時の運が作用して簡単に手役が出来るものではない。今年度はこれまでの1/500の手役が実現していない。

2022. 4. 15 ●春雨やリズムも狂い振り込みぬ●春悔し筋待ち二回振り込みぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①昨日から二日続きの雨となり桜の残花もほとんどなくなり葉桜となる。例会前に妻に頼まれたものを雨の中買いに行く。それから昼飯も程々にして傘を差し自転車で自治会館に行く。検温は36.5度である。お天気も悪く皆さん厚着している。50分前に入ったら45分までに来てくれとの指示あり。50分までくるようにと言っていたのでね守ってきたが途中で替えられたようだ。参加者は柴田、岡部、岡村、宮崎、大橋、阿部、添田、近藤、円田さんの9人参加で1人抜けの2卓で始まる。

②**今日の特記事項は**、今日も振り込み0にと思っていたが、筋待ちとダマ聴牌に5回も振込んでしまう。今日の1回戦はこの前のツキが残っていたのか同じ場所で**+205**となる。

次が抜け番になったらリズムがくるってしまい後はマイナスばかり、

●3900点未満で聴牌したらリーチを掛けること●リーチすれば満貫の聴牌ならば即リーチで行く、●振り込みなしに心がけること●配牌が悪かったら、チャンタ、ホンイツ、上がり放棄をモットーに試合に臨んだが、全然振り込みが止まらなかった。下りるのが中途半端。目が悪く9索と6索を見間違えたりもした。1回抜けたことで流れが変わったのも事実。**4回戦は途中で時間となりノーゲームになってしまった。総トータルが-132**に落ち込んでしまった。何しろ運7分技3分の一期一会の世界は、結果がどうであろうとも面白い。

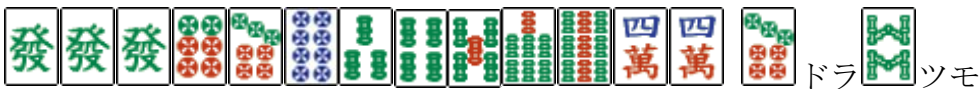
1回戦2の東(6ゲーム)＝振込0、+205で**トップ**

配牌も引き牌もよく3色がついて上がった。

リーチ、ツモ、ピンフ、ドラ1、3色＝子の満貫8000



リーチ、一発、ツモ、發、ドラ1＝親の満貫12000



2回戦2の西(6ゲーム)＝振込2(-5200、-8000)－173で**4位**

この試合も平凡に終わる。筋待ちで振り込んでしまう。1回抜けたらリズムが狂いだした

3回戦1の東(6ゲーム)＝振込3(-5200、-1300、-3900)－164で**4位**、

配牌、引き牌が悪いので我慢の子。親の時に子の跳満ツモは痛かった。それからやはりダマ聴牌と筋待ちに振り込む。

4回戦1の東(南入り)時間切れでノーゲームとなってしまった。ここも一発もで満貫を上がったが時間切れでつけず。

★今日の備忘録

①今回も振り込まないこと、3900未満はリーチを掛けることにして実践するが、聴牌が遅いので久しぶりに七対子を聴牌するも上がれず、トイトイの倍満を聴牌するも上がれず、

②逆に先行リーチにベタ下りしているものの、捨て牌がなくなり、筋を読んで振り込むこと2回と悔しい思いをした。また、ダマ聴牌には手の打ちようがない。**手が悪かったら最初をから遊ぶことで行った方がリラックスできるのかもしれない。今日は一回抜けたらリズムがくるってしまった。**

2022. 4. 22 ●四月晴れ麻雀のツキ巡りくる●三回も麻雀トップ風薫る

★今日の主だった感想は次の通り

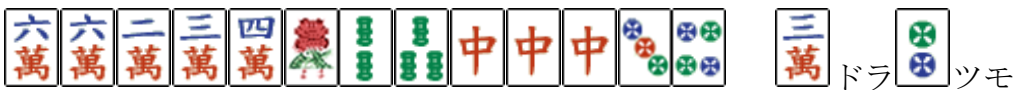
①45分に送れないように家を出ようと思ったら添田さんから1時間遅れるとのこと。ついでに規約では集合時間は12時50分と決めてあることを伝えておく。自治会館に行き検温は36.9度である。お天気はよく半袖でもよいくらい参加者は柴田、岡部、岡村、宮崎、大橋、阿部、近藤、円田さんの8人参加での2卓で始まる。

②**今日の特記事項は**、今日も振り込み0にと思っていたが、今日は6回戦で振り込み1と、それなりに抑えた。振り込んだのも3回戦の筋待ちの子満貫に振り込んで最後まで挽回できずに終わったが、後は配牌・引き牌が悪くてもツキがあるので振り込みに注意しながらリーチを繰り返し、時にはダマ聴牌で柔軟に対処して6回戦5勝1敗**+463で終わったが、ツキがあったという実感は2回ほどノーミス聴牌の七対子に恵まれ、1回は上がれずノ聴牌料3000点をゲットしたのみであるが、もう一回は積もって子の跳満を上げるこ**とが出来た。

●3900点未満で聴牌したらリーチを掛けること●リーチすれば満貫の聴牌ならば即リーチで行く、●振り込みなしに心がけること●配牌が悪かったら、チャンタ、ホンイツ、上がり放棄をモットーに試合に臨んだ。どんどん上がれるときは上がるべきだが、二本場しか積めないの親の時に頑張ることを痛感する。今日も下りは現物中心の流れを読んで振り込みは1回だけで終わった。余裕があったのでドラ単騎待ちをしてリーチをかけ**聴牌料3000点をゲットしたこともあった。総トータルが+463は出来すぎ。というのは最後の時の上家の柴田さんが親で、中を鳴き、發を鳴き、筒子のホンイツであるので白待ちであることを読んでいたが、こちらも聴牌しているのでサービス白を切ったら通ってしまった。それを見ていた円田さんが白は捨てるべきではない。これは麻雀ではないと言って早く帰っていった。それが終わったら下家の宮崎さんが8索のドラを振り込んでくれたので逃げ切ってしまった。**何しろ運7分技3分の一期一会の世界は、結果がどうあろうとも面白い。

1回戦 2の北 (6ゲーム) = 振込0、+47で**2位**

皆さんのツモにお付き合いしながら、配牌も引き牌もよかったのでプラスで終わった。リーチ、ツモ、中、ドラ1=子の満貫8000



2回戦 2の北 (6ゲーム) = 振込0 + 113で**2位**

この試合も配牌と引き牌よく何とか聴牌してツモ上がりが出来た。リーチ、ツモ、ドラ2=子の満貫8000



3回戦 1の西 (5ゲーム) = 振込1 (-8000) - 103で**4位**、

ツキは巡り来ていたが上家の先行リーチは索子が沢山切れていたの筋待ちを読んだものその筋に子の満貫を振り込む。これで振り込み0記録も終わりツキもなくなってしまった。

4回戦 1の東 (6ゲーム) = 振込0 + 78で**トップ**

この回も対子に尽き出しノーミスの七対子でノ聴牌料3000ゲット。その後9万暗槓で親の6800点を確保し何とかトップで終えた。

リーチ、タンヤオ、チートイ＝ノ聴牌料 3000 ゲット



リーチ、ドラ 1＝親の 6800



5回戦 2の西 (6ゲーム)＝振込 0、+155で**トップ**

どうしたことかツキは続いている。一番驚いたのはノーミスの七対子が今日は2回も聴牌したことだ。**それは土田プロの引き牌を大事にし残していったらすぐに聴牌してしまった。**

リーチ、ツモ、ドラ 2＝子の跳満 12000



リーチ、ハイテイ振込、ドラ 1＝親の 7700



6回戦 2の西 (5ゲーム)＝振込 0、+173で**トップ**

何しろ配牌が悪くても引き牌が良いので何とか中段までに聴牌することが多かった。先行リーチも何とか潜り抜けて上がる事が多かった。

リーチ、ツモ、ドラ 2＝子の満貫 8000



リーチ、ドラ 1＝親の 3900



タンヤオ、ピンフ、ドラ 1＝子の 3900



この時に上家親の柴田さんが筒子の發、中を鳴いていたが聴牌していないと決めてかかり白を切って聴牌させた。それを見ていた円田さんがあきれ返っていた。

★今日の備忘録

- ①今回も振り込まないこと、3900未満はリーチを実践する。勝っている親の時はダメ聴牌で流し、小刻みの上がりを中心に心掛けた。それが点数を増やすことに成功した。
- ②前回も久しぶりに七対子を聴牌するも上がれずなかったが、今回はノーミス聴牌が2回もあり、一回目はみんなをノーミス聴牌にさせ、2回目は子の跳満で上がった。やはり引き牌を大事にすることがよかった。
- ③今日はツキがあったので余裕があり、ドラ単騎待ちのリーチを掛けてみんなをノー聴牌に追い込んだもの痛快だった。
- ④ツキもあって積もり3暗刻を狙ってリーチして満貫を狙ったが振り込まれてしまった。また、ドラ入りの頭のシャボン待ちにしたなら、これもドラ以外の牌を振り込まれてしまった。うまくいかなかったとはいえ、今日はツイがあったことの一言に尽きる。

2022. 4. 29 ●四月尽鳴かず飛ばずの麻雀卓●春雨や友上がりたる大三元

★今日の主だった感想は次の通り

①今日からGWの始まりだが雨となる。出かける人も大変。我々老人は麻雀を楽しみに雨の中、自治会館に集う。車で自治会館に行く。検温は36.5度である。参加者は柴田、岡部、岡村、大橋、阿部、添田、近藤、円田さんの8人参加でフル回転。管理部長から下駄箱の使用マナーが悪いと指摘があったとの報告あり。

②**今日の特記事項は、何と言っても大橋さんが麻雀巧者の岡部さんから大三元を上がったことである。**おめでとうございます。私も一回しかない。一期一会の世界を楽しみ臨んだが、何しろ、配牌、引き牌悪しでどうにもならなかった。我慢する以外ない。今日は入れ替えなしなので6回も回ってきたが、振り込み5回では勝負にならない。一期一会の世界に臨むにあたって記録づくりを目指すも途中で途切れることばかり、親の満貫を一度上がり、後は我慢する以外なかった。**6回戦、1勝5敗-197**でどうにもならなかった。というのも長老の柴田さんが参加するようになって冗談も出るし、麻雀を楽しんでいる雰囲気がよく出ているので、それに引きつられて冗談を言いながら楽しむようになった。この雰囲気こそが健康麻雀そのものである。だから私も場を平たくすることに心がけて打っている。

1回戦 2の西（4ゲーム）＝振込1 (-2600)、-46で**3位**

聴牌するのに中段すぎなので先行リーチ、ダマ聴牌に注意してする以外なし。

2回戦 2の西（6ゲーム）＝振込1 (-2600) -30で**2位**

この試合も平凡に終わる。筋待ちで振り込んでしまう。

3回戦 2の東（6ゲーム）＝振込1 (-3900) -63で**4位**、

配牌、引き牌が悪いので我慢の子。親に跳満がん積もられたのは痛かった。

4回戦 2の東（6ゲーム）＝振込0で、-63の**4位**、

配牌、引き牌が悪いので国士無双を狙うも、途中で中断してしまう。

5回戦 2の東（5ゲーム）＝振込1 (-2900) -43で**4位**

運7分枝3分であるが、ツキがなくては始まらない。今回も平凡に終わる。

6回戦 1の南（5ゲーム）＝振込1 (-2900) -18で**3位**

皆さんの雲量の良さにお付き合いして-100以上沈んでいたが、親の時に満貫を上がり何とかあがったもののマイナスに終わった。

リーチ、ツモ、ピンフ、ドラ2＝親の満貫 12000



★今日の備忘録

①今回も振り込まないこと、3900未満はリーチを掛けることにして実践するが、聴牌が遅く中段以降になり、リーチしても皆さん避けて振り込んでくれない。逆にダマ聴牌などに振り込んでしまう。

②ツキがないので最初からゲーム投げている部分もあったが中段以降にリーチして逆に振り込んでいることも多かった。安い点数に振り込んでも回数を重ねれば失点は大きくなるので次回からは注意。皆さん冗談を言いながら麻雀を楽しむ雰囲気は歓迎なので、私もガードが甘くなったことは否めない。今日も前回柴田さんの親に小三元を狙っているのに、私が白を切ったら円田さんに麻雀ではないよと言われたことが話題になった。

♠	4/1♠	4/8♠	4/15♠	4/22♠	4/29♠	4月計♠	♠
① 東♠	1-1=0-10♠	1+1=0+21♠	1-1=3-164♠	1+1=0+78♠	♠	4+2-2=3-75♠	0♠
南♠	♠	♠	♠	♠	1-1=1-18♠	1-1=1-18♠	-1♠
西♠	♠	♠	♠	1-1=1-103♠	♠	1-1=1-103♠	-1♠
北♠	1-1=0-30♠	♠	♠	♠	♠	1-1=0-30♠	-1♠
♠	2-2=0-40♠	1+1=0+21♠	1-1=3-164♠	2+1-1=1-25♠	1-1=1-18♠	7+2-5=6-226♠	-3♠
② 東♠	1+1=0+11♠	1-1=1-38♠	1+1=0+205♠	♠	3-2+1=1-103♠	6+3-3=2+75♠	0♠
南♠	1+1=1+74♠	♠	♠	♠	♠	1+1=1+74♠	1♠
西♠	1-1=1-43♠	2+2=0+223♠	1-1=2-173♠	2+2=0+328♠	2-2=2-76♠	8+4-4=5+259♠	0♠
北♠	♠	1-1=0-19♠	♠	2+2=0+160♠	♠	3+2-1=0+141♠	1♠
♠	3+2-1=2+42♠	4+2-2=1+166♠	2+1-1=32♠	4+4=0+488♠	5+1-4=3-179♠	18+10-8=8+549♠	2♠
合計♠	5+2-3=2+2♠	5+3-2=1+187♠	3+1-2=-132♠	6+5-1=1+463♠	6+1-5=4-197♠	25+12-13=14+323♠	-1♠

2022.5.6 ●春の卓コロナ休人参加する●GW麻雀楽しむお年寄り

★今日の主だった感想は次の通り

①GWも終わりに近く、出かける人もおらず麻雀例会を楽しみに参加したのは柴田、岡部、岡村、大橋、阿部、添田、近藤、円田、平田さんの9人である。平田さんはコロナ休みも開けて2年ぶりくらいになる。宮崎さんは体調悪くお休み。

②**今日の特記事項は**、何と言っても平田さんが2年ぶりに参加してくれたことである。最近柴田さんも参加し出したので例会の雰囲気もわかり和やかな雰囲気が出てきた。遅くなくても急かす声も小さくなってきた。冗談が飛び交うという雰囲気がいい。これぞ健康麻雀である。最後は時間切れでノーゲームにしてしまったが、一期一会の世界の接することが楽しい。2回目はお休みで**4回戦（最後の5回戦面は時間切れノーゲーム）、4勝0敗108**に終わる。

1回戦2の東（5ゲーム）＝振込0＋48で**2位**

一期一会の世界を楽しみながら小まめに上がり、振り込みを抑える。ゲームは平凡だった。

2回戦2の西（5ゲーム）＝振込0＋80で**トップ**

リーチ、一発、ドラ2＝子の満貫8000



3回戦1の北（6ゲーム）＝振込0－42で**4位**、

配牌、引き牌が悪いので我慢の子。皆さんのツモ上がりにお付き合い。

4回戦2の北（6ゲーム）＝振込0で、＋70で**トップ**

配牌、引き牌が悪いので国士無双を狙うも、途中で中断してしまう。

5回戦は時間切れでノーゲームとなる。

★今日の備忘録

①今回も振り込まないこと、3900未満はリーチを掛けることにして実践するが、聴牌が遅く中段以降になり、リーチしても皆さん避けて振り込んでくれない。安いがダメ聴牌で麻雀巧者の円田さんから何回か振り込んでもらった。

②ツキがないので最初からゲーム投げている部分もあって手役を決め込んで一筋に行きすぎた感あり。柔軟に対応すれば何とかあった場面もあり。今回は3色になる場面もよくあったが上がったのは1回だけであった。

③皆さん冗談を言いながら麻雀を楽しむ雰囲気は歓迎なので、私もガードが甘くなったことは否めない。場を平たくする観点からはそれでよいのだと思う。私は麻雀記録を更新することも楽しみの一つだ。

④今日も最後は時間切れでノーゲームになったので振り込みなしを記録として残すことができた。

⑤柴田さんはコロナ休みかと思いきや足が悪いので参加できないというので、岡部さんが迎えに行っていることを初めて知る。これこそが助け合いの仲間内である。こういうふんいきをいつまでも持ち続けていきたいものだ。

2022. 5. 13 ●運七分枝三分かな五月卓●親満貫振込んで春暮れにけり

★今日の主だった感想は次の通り

①GWも終わり天気は梅雨入り近く雨模様が続く。一期一会の世界を楽しみにしている麻雀例会に行く。検温は 35.7 度、今日の参加者は岡部、岡村、大橋、阿部、近藤、円田、平田、宮崎さんの 8 人である。柴田さんは肺水腫で入院するとかでお休み。添田さん連絡なし。8 人のフル回転。

②**今日の特記事項は、私**の**見ている限りでは、同じ卓で大橋さんが 3 回ほどリーチ一発を積もってどれも満貫を上がったことが印象に残っている。**最後に円田さんも三面待ち先行リーチしたが、後追いの大橋さんの真ん中の 6 筒と他のシャボンに負けてしまったことを嘆いていたのが印象的であった。ここに一期一会の世界の面白さがある。それを追い求めて麻雀をしている。特に 1 / 5 0 0 の役牌づくりを目指しているが、今年度は一度もチャンスが巡ってこない。6 回戦 3 2 ゲーム、振込 3 回 (-12000、-2900、-3900)、トップ 2 回、3 位 2 回、4 位 2 回で **2 勝 4 敗 - 2 2 6** に終わる。

1 回戦 1 の西 (5 ゲーム) = 振込 0 - 5 0 で **3 位**

最初の配牌が一期一会の世界をの出会いなので一番の楽しみである。平凡なゲームだった。

2 回戦 2 の東 (5 ゲーム) = 振込 0 + 7 6 で **トップ**

白、トイトイ、=親の 7700



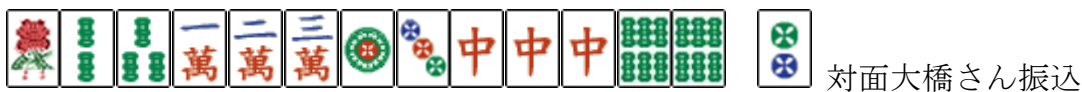
この試合も平凡に終わるも唯一の手役で上がった。

3 回戦 1 の西 (6 ゲーム) = 振込 2 (-12000 -2900)、- 2 0 0 で **4 位**、

2、5 筒とその周りの筒子が出ていたので筋で 8 筒を振ったらシャボンで親満貫痛い。皆さんのツモ上がりにお付き合いして大負けとなった。

4 回戦 1 の東 (6 ゲーム) = 振込 0、+ 2 4 で **トップ**

中、3 色=子の 5200



最近 3 色がよく出来るが、簡単には上がれないのでダメ聴牌でやっと上がった。

5 回戦 1 の東 (5 ゲーム) = 振込 0、- 4 8 で **3 位**

最近 手作りするところではなく回転も速いので簡単にゲームが終わってしまう。

6 回戦 1 の西 (5 ゲーム) = 振込 1 (-3900)、- 2 8 で **4 位**

以前よりは早回しになり手作りする余裕もなくなったように見える。平凡に終わるゲームが多くなったことは否めない。

★今日の備忘録

①何しろ筋は注意しなければならないが、最後にべた下りする牌がなくなったら筋を振ってしまう。今回も 2 筒、5 筒が出ていれば 8 筒を切ったら 8 筒のシャボンには恐れ入りました。

②先行リーチはドラを切っている。私も聴牌していたところにドラを持ってきたので、そのドラを切れば何でもなかったのに、ドラ入りの両面に入れ替えては端牌を切ったらそれが当たってしまった。**下りるときは現物で行くべきだ。**

2022. 5. 20 ●若葉風麻雀卓に吹き込みぬ●若葉風雀士誰しも無言かな

★今日の主だった感想は次の通り

①GWも終わり天気は梅雨入り近かったが一昨日から天気は良し。一期一会の世界を楽しみにしている麻雀例会に行く。検温は 36.9 度、今日の参加者は岡部、岡村、大橋、阿部、近藤、円田、平田、宮崎、添田さんの 9 人である。柴田さんは肺水腫で入院するとかでお休み。9 人の 1 人抜けて 5 回戦を行う。

②今日の特記事項は、私も 1 回抜けの時は俳句詠みで他人の麻雀を見ることもなかったが、窓ガラスを開けてあるので若葉風が網戸を抜けて吹き込むので心地よかった。最近は回しが早いので、リーチがかかって自分の配牌がよくないときは現物で下りに徹している。また、逆に安くても上げれるときは上がることに専念している。

今日は配牌も引き牌も悪いので我慢の子で安上がりして逃げきり、ダマ聴牌で点棒を稼いだこともあって 5 回戦振込 0 の記録を作った。最後に円田さんも三面待ちリーチに対して 5 筒 7 筒のシャボン待ちの自摸で子の満貫を上がり、彼のボヤキがあった。これが一期一会の麻雀の面白さだ。特に 1 / 5 0 0 の役牌づくりを目指しているが、今年度は一度もチャンスが巡ってこない。5 回戦 2 3 ゲーム、振込 0 トップ 2 回、2 位 1 回、3 位 2 回で **3 勝 2 敗 + 1 7 5** に終わる。

1 回戦 2 の西 (4 ゲーム) = 振込 0、+ 5 4 で **2 位**

最初の配牌が一期一会の世界の出会い。2560 点を 2 回上がって逃げ切る。

2 回戦 1 の北 (5 ゲーム) = 振込 0、- 4 で **3 位**

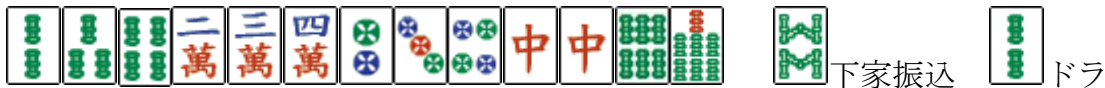
何しろゲーム回しが早いのでそれなりに対応して振り込みに注意する。

3 回戦 2 の西 (5 ゲーム) = 振込 0、- 4 8 で **3 位、**

親満貫ツモにお付き合いしたのでマイナスになってしまった。

4 回戦 1 の南 (5 ゲーム) = 振込 0、+ 8 2 で **トップ**

三色、ドラ 1 = 子の 5200

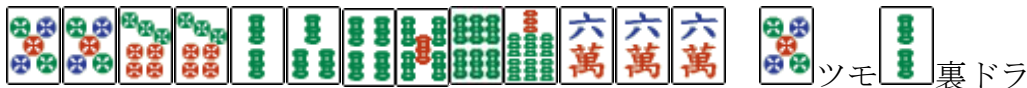


最近では 3 色がよく出来るが、簡単には上げれないのでダマ聴牌でやっと上がった。

5 回戦 2 の東 (5 ゲーム) = 振込 0、+ 9 0 で **トップ**

親が回ってくる手前の子供の時にリーチ、タンヤオしかなかったのが、子の満貫に変身したので、それから振り込みに注意して逃げ切りを図り、見事にその通りになり、トップで振り込み 0 を記録した。

リーチ、一発、ツモ、タンヤオ、ドラ 1 = 子の満貫



★今日の備忘録

①何しろ今日は振り込まないことをモットーに頑張ったので先制リーチに対して自分が聴牌できそうもない場合は現物からベタおりました。それがよかったので 1 回も振り込まずに終わった。

②最近、ゲームが早回しなのでダマ聴牌で上げれる態勢や、役牌を鳴いてすぐ上げれる態勢にするように心がけたのがよかった。小まめに上がり、積み上げたら + 1 7 5 になっていた。

2022. 5. 27 ●若葉風一期一会の麻雀卓●五月尽麻雀トップ四回かな

★今日の主だった感想は次の通り

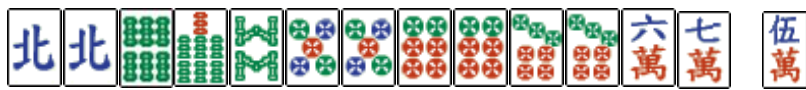
①今朝の土砂降りには驚く。例会が始まるころは青空も覗き出す。一期一会の世界を楽しみにしている麻雀例会に行く。検温は 36.7 度、今日の参加者は岡部、岡村、大橋、阿部、近藤、円田、平田、添田さんの 8 人である。宮崎さんは痛風でお休み。最近は回しが早いので 6 回戦を行う。

②**今日の特記事項は、今日も振り込みゼロと思っていたら、思わぬところに落とし穴あり。**親の先行リーチに対し、ベタ下りすれば何でもなかったものを、ドラ入り間 8 万待ちを大事にして 2・5 筒が捨て牌されていたので筋を読んで 8 筒を振込親満貫となってしまった。

●前回あたりから場を読むという感覚が出てきた。今日も配牌が悪くても自分の進むべき道を早く決定して、行ったことから 6 回戦 3 3 ゲーム、振込 1、トップ 4 回、2 位 1 回、4 位 1 回で **5 勝 1 敗 + 3 1 3** に終わる。

1 回戦 2 の東 (5 ゲーム) = 振込 0、+ 7 0 で **トップ**

リーチ、ピンフ、一盃口、ドラ 1 = 子の満貫 8000

 ドラを対面近藤さん振込

近藤さんがドラを 4 万と勘違いして振り込んでしまったとボヤいていた。

2 回戦 2 の東 (5 ゲーム) = 振込 0、+ 5 5 で **トップ**

何しろゲーム回しが早いので小まめに上がり逃げ切ってしまった。

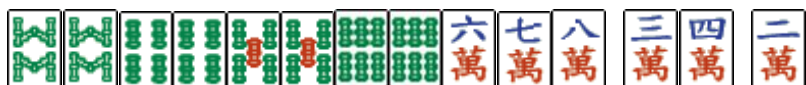
3 回戦 1 の東 (6 ゲーム) = 振込 1 (-12000)、- 1 1 3 で **4 位、**

親の先行リーチに対し、ベタ下りすれば何でもなかったものを、ドラ入り間 8 万待ちを大事にして 2・5 筒が捨て牌されていたので筋を読んで 8 筒を振込親満貫となった。

4 回戦 1 の東 (6 ゲーム) = 振込 0、+ 1 1 1 で **トップ**

何しろ配牌がよかったのでタンヤオを目指してすんなりと先行リーチして上がった。

リーチ、ツモ、タンヤオ、ピンフ、一盃口 = 親の満貫 12000

 ツモ

5 回戦 2 の東 (5 ゲーム) = 振込 0、+ 3 7 で **2 位**

何しろゲーム回しが早いので単調なゲームとなる。振り込まず小まめに上がり逃げ切る。

6 回戦 1 の東 (6 ゲーム) = 振込 0、+ 1 5 3 で **トップ**

ホンイツ、發、ドラ 1 = 子の満貫 8000

 ドラ ツモ

最近は場所によるツキのデータを記録しているので、西と東を選ぶようにしている。最終回も①東であり、気負いなく子の満貫を上がり最後はダマ聴牌のタンヤオ・ピンフを岡部さんから上がって逃げ切ってしまった。岡部さんリーチ掛けないのというのが逃げるが勝ち。

★今日の備忘録

①今日は振り込まないことをモットーに**先制リーチに対して自分が聴牌できそうもない場合は現物からベタおりするの**に、筋読みで振り込んでしまった。それ以外は振り込まずに終わった。

②一盃口についていたので 1 / 5 0 0 の二盃口に挑戦したがかなわなかった。

	5/6	5/13	5/20	5/27	5月計	
① 東		2+1-1=0-24		3+2-1=1+151	5+3-2=1+127	1
南						
西		3-3=3-284	1+1=0+82		4+1-3=3-202	-2
北	1-1=0-42		1-1=0-4		2-2=0-46	-2
	1-1=0-42	5+1-4=3-308	2+1-1=78	3+2-1=1+151	11+4-7=4-121	-3
② 東	1+1=0+48	1+1=0+76	1+1=0+91	3+3=0+162	6+6=0+377	6
南						
西	1+1=0+80		2+1-1=0+6		3+2-1=0+86	1
北	1+1=0+70				1+1=0+70	1
	3+3=0+198	1+1=0+76	3+2-1=97	3+3=0+162	10+9-1=0+533	8
合計	4+3-1=0+156	6+2-4=3-232	5+3-2=0+175	5-1=1+313	21+13-8=412	5

5月6日	4回	22	0	0	3勝1敗	156	2
5月13日	6回	32	3	0.09	2勝4敗	-232	2
5月20日	5回	23	0	0	3勝2敗	175	2
5月27日	6回	33	1	0.03	5勝1敗	313	4
5月計	21	110	4	0.036	13勝8敗	412	10
	155	855	76	0.089	83勝72敗	2637	43

2	1	0	1	2位+1		5/6=4
2	0	2	2			5/13=6
2	1	2	0	2位+1		5/20=5
4	1	0	1	2位+1		5/27=5
10	3	4	4	2位+3	3位-4	13勝8敗

43	42	37	33	2位+37-5	3位+3-34	
1	2	3	4	83勝72敗	9-5月	
合計				155		

岡部さん満貫3回私に振り込む

2022. 6. 3 ●紫陽花や親満二回上がりけり●六月の麻雀はじめ勝ち越しぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①今朝の天気予報だと午後から土砂降りとか。一期一会の世界を楽しみに車で自治会館に向かう。検温は 36.9 度、今日の参加者は岡部、岡村、大橋、阿部、近藤、円田、宮崎、添田さんの 8 人である。平田さん 1 時間遅れ。添田さん途中から帰る。

②**今日の特記事項は、鳴き役牌の-2000、-2900、-2000 と振り込む。また、今日は親の跳満貫に 3 回（円田、岡部、近藤）付き合う。**最近は場を読むという感覚が出てきたので、自分が上がれないと読んだときはベタ下りなのでリーチの振り込みは少なくなった。今日も自分のツキにうまく付き合っ親満貫 2 回、子満貫 2 回上がった。遅いの、どうのこのという岡部は言うが、馬耳東風で徹して自分の麻雀を楽しんでいる。その岡部が私に子の満貫を 2 回、親満貫 1 回振り込む。一人で引っ掻き回すが大事な相手なので気にも留めず。
●最近は一期一会の配牌に出会い、どう処理して上がる、上がれないに関係なく楽しんでいる。今日も配牌が悪くても自分の進むべき道を早く決定して、行ったことから 5 回戦 27 ゲーム、振込 3、トップ 2 回、2 位 1 回、4 位 1 回で **3 勝 2 敗 + 1 4 4** に終わる。

1 回戦 1 の南（5 ゲーム）＝振込 2（-2000、-2900）－ 1 3 4 で **4 位**

円田さんの親跳満をはじめお付き合いするのみ

2 回戦 1 の東（5 ゲーム）＝振込 1（-2000）、**+ 6 3** で**トップ**

リーチ、ピンフ、一気通貫＝子の満貫 8000



対面岡部振込

3 回戦 2 の東（5 ゲーム）＝振込 0、**+ 1 8 2** で**トップ**、

2 卓に来たので配牌よくツキが巡ってきた。

リーチ、タンヤオ。ピンフ、ドラ 1＝子の満貫 8000



ドラ 八萬 対面岡部振込

リーチ、タンヤオ、ツモ、裏ドラ 2＝親満貫 12000



裏ドラ 七萬 ツモ

4 回戦 1 の南（6 ゲーム）＝振込 0、**- 5 0** で**3 位**

1 の卓はツキがないので我慢して振り込まないことに心がけた。

5 回戦 2 の南（6 ゲーム）＝振込 0、**+ 8 3** で**2 位**

2 の卓は私にはツキがくるので頑張る。最初から近藤さんの親の跳満貫ツモに付き合う。

ドラ 3、タンヤオ＝子の満貫 8000



ドラ 二萬 近藤振込

東々、ドラ 3＝親満貫 12000



ドラ 上家岡部振込

★今日の備忘録

早く見切りをつけることが大事で、安全牌を残して難局を乗り切ることを心掛ける。

2022. 6. 25 ●梅雨明けか振込多く新記録●挑戦の記録にかける夏の卓

★今日の主だった感想は次の通り

①何しろ梅雨明けのような真夏日となる。先週休んで考えたことは、記録に挑戦することだった。例会の中で、振り込まないこと、1/500の手役、単騎上がり、ノーミス七対子、嶺上開花、ハイテイ自摸等の記録回数増やすことを目標に定め望むことにした。検温は36.7度、今日の参加者は岡部、岡村、大橋、阿部、近藤、円田、宮崎、添田、平田の9人である。最初に抜けたのは私。

②**今日の特記事項は**、目標を定めて臨んだものの、運七分技三分といわれるが、配牌、引き牌のリズムが悪く、どうにもならなかった。振込7回というワースト記録と-555点というワースト記録を作ってしまった。

●初心貫徹で国士無双のイシャテンまで行った。ドラ待ちの単騎待ちも2回挑戦したが上がれなかった。振込0を目指すも二回戦目に中鳴きの2900点に振り込んでしまった。それから糸が切れてしまったように計7回も振り込む。その中で親満1回、子満1回はこちらも満貫聴牌で勝負してツキがなく振り込んだ。

●最近は一期一会の配牌に出会い、どう処理して進むべき道を早く決定して見切りを早くしているが思うようにいかず。岡部さんと円田さん以外の人に満貫を振り込むとおめでとうと声をかける。一期一会の世界で相手もそうなってほしいと願っていることが達成したのだから祝福する。先の二人はクラブで一番の麻雀巧者だから言わない。

1回戦 1の西（6ゲーム）＝振込0、**-15で2位**

最初の配牌とその後の引き牌をみるも、聴牌も覚束ないので防戦一方で-15で2位と平凡な試合に終わる。

2回戦 1の東（6ゲーム）＝振込3（-2900-2000-3900）、**-904位**

なにしろ、役牌を鳴かれると東東の場合は注意して親の捨て牌を捨てるようにするが、それ以外の場合は、ホンイツに注意するも、ホンイツ以外だったら気にもせず。

3回戦 2の東（5ゲーム）＝振込1（-12000）、**-161で4位**

先行リーチしたので挽回と思ったのもつかの間、親の後発リーチに負け親満貫を振り込む。

4回戦 1の東（6ゲーム）＝振込3（-8000、-9600、-3900）**-289で4位**

本日の麻雀は、配牌、引き牌悪く、リズム感なく、リーチ感も悪く、最悪の状況となってしまったが、当初から目的をもって臨んだので、それほど悲観はしていない。上がれなくても手役に挑戦できたことはよかった。

	試合回数	ゲーム数	振込数	振込率	勝敗数	得点数	トップ数
6月3日	5回	27	3	0.11	3勝2敗	144	2
6月11日	5回	23	5	0.22	2勝3敗	-43	1
6月25日	4回	23	7	0.3	0勝4敗	-555	
6月計	14回	73	15	0.21	5勝9敗	-454	3
	169回	928	91	0.1	88勝81敗	2183	46

2022.7.01 ●平凡に手役狙いの夏の卓●真夏日やクーラー利かぬ麻雀室

★今日の主だった感想は次の通り

①何しろ真夏日続きでうんざりする。検温は36.7度、外の暑さに押されて部屋のクーラーをかけるもあまり冷えず。今日の参加者は岡部、岡村、大橋、阿部、近藤、円田、宮崎、添田、高橋の9人である。大会のこと、柴田さんが退院したこと等が報告される。先週はワースト記録の連続でいうことなし。

②**今日の特記事項は**、先週の悪い流れが続いているので我慢の子で行く以外なし。ワースト記録を分析して、今日は新たな気持ちで臨む。良い手で聴牌したのでリーチして振り込んだ1回で終わり、**最終的に2勝3敗+125で終える。**

●今日も自分の記録に挑戦しするも、近藤さんのツキの凄さに圧倒されてしまう。ここで振込0も終り、次の記録を探すも配牌引き牌も悪く我慢の子。そけれど幸いして運よく3回マイナスだったが、2回トップを確保できた。

●一期一会の配牌と続く引き牌を見て、進むべき道を早く決定して見切りを早くしているが思うようにいかず。三回戦、親の時に円田さんが三万を振り込み親満貫をロンと言ったら上家岡部さんに持っていかれてしまった。最終回に円田さんからダマ聴牌で七対子の9600点を振り込ませたのは痛快だった。

1回戦 2の東（4ゲーム）＝振込0、**-61で4位**

-61で4位と皆さんにお付き合いした平凡な試合に終わる。

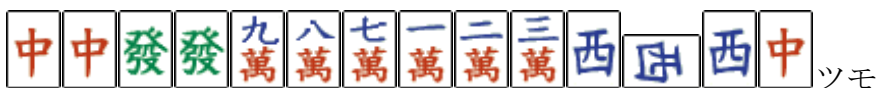
2回戦 2の北（5ゲーム）＝振込1(-12000)、**-235で4位**

近藤さんの親満貫、親跳満のツモに付き合い、その上リーチ勝負で親満貫を振り込んでしまい、散々なゲーム展開になってしまった。

3回戦 1の北（6ゲーム）＝振込0、**+223でトップ**

ここまで-300になろうとしているので、上がれるチャンスが来たら安くても上がることにして積もり上げる。**親の時に岡部さんが+7700を振り込んだ。最後は円田さんが親でリーチしていたが、こちらも満貫なので勝負して積もりあがった。**

ホンイツ、チャンタ、中=8000(子の満貫)



4回戦 1の西（5ゲーム）＝振込0 **-55で3位**

配牌を見て苦勞するばかりの牌ばかりなので我慢して減点を抑えたゲームであった。

5回戦 2の西（6ゲーム）＝振込0 **+253でトップ**

これまでに-128なので聴牌を早くして上がりきることを狙う。親で7700、3900、9600を上がりきったのが最高の出来であった。

七対子、ドラ2=9600(親のダマ聴牌)



★今日の備忘録

今日もトイツにツイていたのでもれを目指し来る牌を見極めて七対子にすれば上がっていたような場面が二回あった。両面に拘ってしまったのが失敗なり。最後の親の時は其れに気が付き修正して引き牌の流れに素直に従って正解だった。

2022.7.08 ●感動の手役も出来ぬ夏の卓●真夏日の麻雀大会熱くなる

★今日の主だった感想は次の通り

①何しろ真夏日続きでうんざりする。安倍元首相が銃撃されるニュースあり。検温は36.7度、今年初めての大会10名予定していたがね急遽、平田さんが体調悪く、変則となったので平均点方式で行くことになった。た今日の参加者は岡部、岡村、大橋、阿部、近藤、円田、宮崎、添田、高橋の9人である。私がパソコンを持ち込む。

②**今日の特記事項は**、最近では下降気味のリズムであり、大会なのでなおさら振り込まないことにここがけて臨むも安かったが2回も振り込んでしまう。それで最近ではも配牌、引き牌が悪いならば、それに応じた捌きをするようになった。そんなこともあって最初から聴牌を目指さないことも何回かあった。**最終的に1勝3敗0で終える。**

●今日も自分の記録に挑戦しするも、相手の安い聴牌に振り込んでしまい、振り込み0の記録もすぐに消えてしまう。次に新しいことへ挑戦するも配牌、引き牌悪くどうにもならず。それでも3回戦目は親の時に7700点を上がり守り抜いて+81を確保した。

●一期一会の配牌と続く引き牌を見て、進むべき道を早く決定して見切りを早くしているが思うようにいかず。麻雀は運7分技3分といわれているように、私一人だけが下降線にあるのではなく、円田さんも、阿部さんもツキのないことを嘆いていた。大会の結果表をみてもその通りである。

1回戦 1の東（5ゲーム）＝振込0、**-38で3位**

振り込まず、皆さんにお付き合いした平凡な試合に終わる。

2回戦 1の東（4ゲーム）＝振込1(-3900)、**-40で3位**

振り込んだ分だけマイナスになる散々なゲーム展開になってしまった。

3回戦 2の西（5ゲーム）＝振込1(-2600)、**+81で2位**

宮崎さんに2600点を振り込んだので親で一発の振込の7700点を確保し最後まで守り切って+81を守り切った。

4回戦 2の南（4ゲーム）＝振込0**-3で2位**

配牌を見て苦勞するばかりの牌ばかりなので我慢して減点を抑えたゲームであった。

★今日の備忘録

今年初めての大会であり、配牌、引き牌も悪く地道に行くことに徹していた。結果として0で終わってよかった。

R4.7.8麻雀大会								
	1	2	3	4	5	計	平均	順位
近藤	3	4	3		3	13	3.25	優勝
岡部	4	4	1	2	4	15	3	2
宮崎		3	1	4	4	12	3	2
大橋	3		4	3	2	12	3	2
岡村	2	2		3	3	10	2.5	5
高橋	4	3	2	2	1	12	2.4	6
添田	2	1	2	4	2	11	2.2	7
円田	1	2	4	1	1	9	1.8	8
阿部	1	1	3	1		6	1.5	9
	20	20	20	20	20	100		

2022.7.15 ●戻り梅雨配牌悪くお手上げや●戻り梅雨雀士お休みまならぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①戻り梅雨とあって小雨降り蒸し暑い。検温は36.3度、今日は参加して初めて判ったのは、岡部（奥さん入院とか）、宮崎（本人は白内障手術入院）、高橋（仕事）の3人がお休みで、1卓しか成立しないことである。今日の参加者は岡村、大橋、阿部、近藤、円田、添田、平田の7人である。

②**今日の特記事項は**、今シーズンは下降気味のリズムが長く、一番の不調は挑戦するものの。配牌と引き牌が悪く1/500の手役を目指すも一回も出ていないことである。それ以外に自分の記録に挑戦するも、すべて途中で終わってしまうことだ。運七分技三分というジンクスがあるにせよ、めぐりあわせが悪すぎる。それで最近は配牌、引き牌が悪いならば、それに応じた捌きをするようになった。**最終的に1勝3敗-138で終える。**

●今日も自分の記録に挑戦しするも、先制リーチも追っかけリーチに負けしてしまい、2回振り込む。

●今日も聴牌したら即リーチすればよかったが、一回待ってと思ったらすぐ積もってしまったことが2回あった。その時、**痛感したのはリーチは自分で積もることをモットーに先制リーチは即けでいくこと。**

1回戦1の東（4ゲーム）＝振込1(-8000)、**-180で4位**

4ゲームというように単調な試合であったが、円田さんのツキにはお手上げ。本人曰く、大会は散々だったので、ツキが戻ってきた喜んでいた。私が親の時に円田さんの倍満の親かぶりに会い、次に先制リーチで子の満貫を振り込み、挽回するチャンスも到来することなく終わってしまった。

2回戦1の西（4ゲーム）＝振込0、**+60でトップ**

この試合も単調であったが振込もなく、子の時にダマ聴牌の三暗刻ツモの5200点を大事に守り抜いてた。この時に2万か3万を持って来ると四暗刻を狙えることや、四万を積もれば満貫、四万を振り込めば6400、一万を積もれば5200、一万を振り込めば3200なので高いを狙いダマ聴牌選択した。

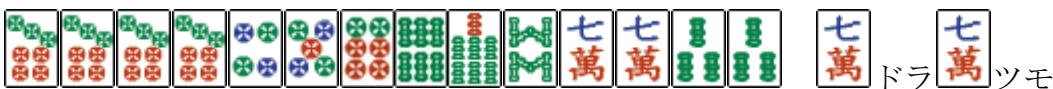
ツモ、三暗刻=5200



3回戦1の西（4ゲーム）＝振込0、**-9で2位**

この試合は場を積むことなく終わったが、皆さんの親満貫が跳満に付き合っ、振り込みもなく2万点以上も沈んでいたが、親の時に親満貫が上がったが-9で終わってしまった。この時もリーチするべきか悩んだが、親なのでダマ聴牌で振込9600、ツモ満貫なのでダマ聴牌を選択した。

ツモ、タンヤオ、ドラ3=12000(親の満貫)



4回戦1の西（4ゲーム）＝振込1(-3900)**-9で2位**

配牌を見て苦勞するばかりの牌ばかりなので我慢して減点を抑えたゲームであった。

★今日の備忘録

聴牌も駆け引きがあるが流れを読んで先制リーチは即で行くべき。

2022.07.22 ●麻雀部屋冷房利かぬ暑さかな●真夏日や手役を潰す運のなさ

★今日の主だった感想は次の通り

①夏休みに入り天気も真夏日となる。その分蒸し暑いことこの上なし。検温は36.7度、今日は平田さん、高橋さん2人がお休みで、休みなしの2卓。今日の参加者は岡村、大橋、阿部、近藤、円田、添田、宮崎、岡部の8人である。

②**今日の特記事項は**、今シーズンは下降気味のリズムが長かったが、やっとツキに恵まれたというのには、聴牌が早くなったことだ。自分の記録に挑戦しているが、技と感のなさから手役を潰してしまったことが悔やまれる。**最終的に3勝2敗+273で終える。**

●今日も自分の記録に挑戦しするも、先制リーチも追っかけリーチに負けたり、筋ひっかけに会ったり、2回-5200を振込む。**円田、岡部、阿部のおおらかさの麻雀に神経を使う。**

●シャボン待ちを押し通してれば、さきにこちらが上がったのに、それをしなかったところがツキがなかった。柔軟性がなかったことで三連暗刻を逃してしまった。

1回戦1の東(5ゲーム) = 振込0、**+125でトップ**

最初から配牌も引き牌もよく聴牌が早かった。

リーチ、ツモ、ドラ2 = 8000(子の満貫)



中、ドラ2 = 6400(子)、沢山の万子を捨てていたので読癖の宮崎さん引っかかった。



2回戦2の東(6ゲーム) = 振込1(-5200)、**-47で3位**

この試合も先制リーチに筋を読んで1・4筒の捨て牌を見て7筒のペンチャンに振り込む。私のチョンボで試合は終了。**いつものように阿部さんの意外と意地悪い性格が見えた。**

3回戦2の西(5ゲーム) = 振込0、**148でトップ**

この試合も配牌もよくツキがあった。円田さんが大橋さんの甘さを嘆いていたのが印象的。最後の計算で千点合わなかったら、**何時もの如く円田さんが怒り出す。性格だね。**

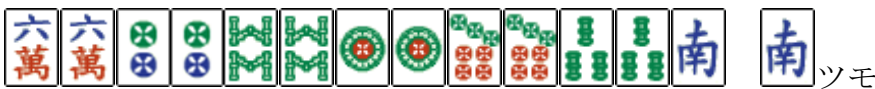
ホンイツ、ドラ2、中 = 12000(親の満貫)



4回戦1の北(5ゲーム) = 振込1(-5200)、**84で2位**

配牌、引き牌よし、聴牌早し。最終回の宮崎さんの親の倍満自摸で逆転される。

リーチ、ツモ、七対子 = 9600(親)



リーチ、ツモ、タンヤオ、ピンフ、ドラ1 = 12000(親の満貫)



5回戦2の北(5ゲーム) = 振込0、**-37で3位**

単調なゲームで時間目いっぱい最後の宮崎さんが親で途中でを終了となってしまったのでこちらも皆さんにお付き合いするだけになってしまった。

2022.7.29 ●真夏日に麻雀囲むマスク顔●ミスのなき七対子2回団扇あおぐ

★今日の主だった感想は次の通り

①今日の猛暑は耐え難く冷房づけ。検温は36.7度、今日は平田さん、高橋さん2人がお休みで、休みなしの2卓。今日の参加者は岡村、大橋、阿部、近藤、円田、添田、宮崎、岡部の8人である。

②**今日の特記事項は**、下降気味のリズムも持ち直し、配牌、引き牌もよくなった。何しろ今年1/500が一度も巡り合えないので自分の記録に挑戦しているが、そのチャンスに中々めぐり会えない。今回も余裕があり、トップ2回の**最終的に2勝3敗+251で終える。最終戦は東・南戦で長かったが楽しんでしまった。**

●今日も自分の記録に挑戦しするも、今日はどうしたことか、ノーミスの七対子が2回聴牌できた。それも土田プロの引き牌は大事にをモットーにゲームに臨み、上がれなかったが楽しめた。また、三色も意識的に作り、一鳴き聴牌で親下ろしに二回も成功した。最終回もピンフでいつも上がれ体制にして、ドラまちや一盃口を狙ったが三回待ちしたが、来ないのでピンフのみを上がってしまうほど余裕を持てたということは久しぶりなり。

●配牌を見て中牌が少なければ最初から試合放棄で国士無双、チャンタ、一色狙い等を選択して、ツキがあったのでジュンチャンを上げることもできた。どんなことがあっても早くから方向づけ選択し、進み、ダメだったら下りるという選択をしたことでダマ聴牌以外は振込も少なかった。**円田、岡部、阿部さんたちには振り込みしないことを心がけて臨む。**

●今日は積もり三暗刻のリーチでシャボン待ちを敢行するも、皆さんが下りてしまったので、拍子抜けしたゲームもあった。これまでの反省を顧みながら一期一会の世界は楽しい一言に尽きるの。

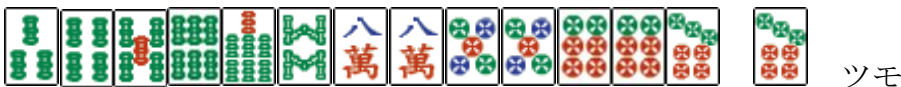
1回戦1の東(4ゲーム) = 振込0、**-40で3位**

最初から配牌も引き牌もそれなりに来ていたので4回戦中3回はダマ聴牌していたものの、皆さんのツキが上回り、子の満貫自摸に2回お付き合いしてしまった。マイナスはその分。

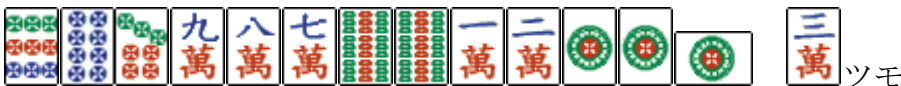
2回戦2の東(6ゲーム) = 振込0、**+160でトップ**

いつものことながら配牌と引き牌の流れを読んで決めるが、二回戦もそれなりにツキに恵まれたことは言うまでもむない。

★リーチ、ツモ、タンヤオ、一盃口、ピンフ=12000(親満貫)



★ジュンチャンのみ=2900(親)



★ノーミス七対子聴牌 上がれず



3回戦1の東(5ゲーム) = 振込1(-1300)、**-45で4位**

単調で点棒が動かず。-45でラストであることからしても淡々と早い流れ麻雀になってしまった。相手に合わせて試合運びをするも自分の手作りして上れなかったが、本日2回目のノーミス七対子聴牌をした。土田プロの引き牌を大事に残すことに心がけた。

2022. 8. 05 ●親満や我にツキあり百日紅●八月や積りがるは単騎待ち

★今日の主だった感想は次の通り

①昨夜の雨で少し涼しくなる。検温は 36.7 度、今日は平田さん、添田さん 2 人がお休みで、休みなしの 2 卓。今日の参加者は岡村、大橋、阿部、近藤、円田、高橋、宮崎、岡部の 8 人である。

②**今日の特記事項は**、この八月が終われば麻雀倶楽部に参加して 5 年が経つ。そこで一昨日から数値から見る 5 年間の一覧表を作成すると、1 / 5 0 0 の手役が一度も上がっていないので 8 月には何とか 1 回は上がりたいたいとの思いを強くして臨む。配牌も引き牌もそれなりに来ていたので役の手作りに専念したが、思わぬところで筋待ちに振込み記録を一つ潰してしまったものの、ツキがあるときは凄いなと思ったのはリーチドラの単騎待ちで積もりあがってしまった。これも記録にしているので達成できてよかった。今回も余裕があり、5 回中トップ 3 回、2 回のマイナスも -1 3、-2 で**最終的に 3 勝 2 敗 + 3 4 3 で終える。**

●今日も自分の記録に挑戦しするも、振り込みゼロは 1 回戦目から途切れてしまった。それなら次の記録に挑戦と、積もり 3 暗刻、リーチ単騎待ち、三色を意識的に作り、勝ち数を増やすことに専念した。というのは 5 年目の勝敗率も 5 0 パーセント以上にするには残り 3 日間は、最低勝敗数を五分五分にすれば達成できるので、挑戦している。

●配牌を見て中牌が少なければ最初から試合放棄で国士無双、チャンタ、一色狙い等を選択して、最初から中牌を切り出していたので皆さんに警戒されてことも言うまでもない。脅かしに中と發をポンしたらすぐに白を捨てられてしまい、小三元もかなわなかったが、なんで行くか早めに決めて突き進んだのは正解だった。ツキがあったのでホンイツ・チャンタ、ドラ 1 で親満貫を積もりあがった試合もあった。早くから方向づけをしてダメだったら下りるという選択をしたことで振込も少なかった。ベテランの**円田、岡部、阿部さん**たちには振り込みしないことを心がけて臨む。

●今日も積もり三暗刻のリーチでシャボン待ちを敢行するも、振り込まれてしまい 3 9 0 0 点で終わってしまった。なにしろ自分思惑通りに行かないところが一期一会の世界に尽きる。

1 回戦 2 の東 (6 ゲーム) = 振込 2 (-2600、-1000) + 9 4 でトップ

最初から配牌も引き牌もそれなりに来ていたので、リズムに乗ったものの 1・2 万で 3 万を待っていたが、先に他の面通ができたので意識的に 1 万を切ってドラの 2 万待ち単騎にしてリーチを掛けた。これも私の記録に挑戦である。ツキがあり 2 万を積もってしまった。

リーチ、ツモ、ドラ 2 = 12000 (親満貫)



2 回戦 2 の北 (5 ゲーム) = 振込 0、- 1 3 で 3 位

いつものことながら配牌と引き牌の流れを読んで決めるも、この回は私の結果をみても判るように単調な試合で時間を残して終わってしまった。

3 回戦 1 の北 (5 ゲーム) = 振込 0、+ 1 4 5 でトップ

最近配牌と引き牌を見ながらタンヤオ、ピンフで役作りを目指すようにしているが、ダマ聴牌で跳満を積もったのは初めて、最後の積もった 5 万は岡部さんが暗刻でもっていたことから、最後の牌を積もったことに驚いていた。それだけツキがあったということだ。

タンヤオ、ピンフ、ツモ、三色、ドラ 1 = 18000 (親の跳満)



4回戦 1の東(5ゲーム) = 振込0、**-2で2位**

配牌、引き牌よし、聴牌早しは、ツキがある証拠だ。最後の勝利と思って積り三暗刻ドラ

1で満貫を狙ったが、振り込まれてしまい、満貫に至らずマイナスとなってしまった。



5回戦 2の東(6ゲーム) = 振込0、**+119でトップ**

この回の配牌は中牌がなくバラバラであるが、最初からチャンタを目指して中牌はすべて捨てていった。字牌がうまくポンできたことから知らぬ間に萬子のチャンタ出来上がってしまった。これもツキの何物でもない。

チャンタ、ホンイツ、ドラ 1 = 12000 (親満貫)



リーチのドラ単騎待ちを一回戦目に上がっているのも、余裕があり楽しんだのは、中を先付けして八筒を切って九筒の単騎ドラ待ちにしたら振り込んでくれた。これもツキそのものだ。

中、ドラ 2 = 3900 (子)



★今日の備忘録

- 親の時に聴牌したが、対面の先制リーチと上家の索子の清一色に染めているので、8索を持ってきたので、先制リーチに8筒の筋を捨てたら振り込んだ、8索を捨てていれどと思うと残念だ。強気で行くべきかと反省する。大きなミスはこれ一つだけである。
- 振り返ると、早い決定を下し、ダメだったらベタ下りすることに心がけているのが振込率を少なくしている。

2022. 8. 12 ●盆前に麻雀囲む九人衆●盆近し記録に挑む麻雀かな

★今日の主だった感想は次の通り

①台風が近づいているので空は乱れ雲で包まれている。検温は 36.9 度、今日は平田さん、がお休みで、一人ぬけの 2 卓。今日の参加者は岡村、大橋、阿部、近藤、円田、高橋、宮崎、岡部、添田の 9 人である。

②**今日の特記事項は**、この八月が終われば麻雀倶楽部に参加して 5 年が経つ。今年度は 1 / 5 0 0 の手役が一度も上がっていないので、今日を含めて 3 日間で一つ位は挑戦して実現させたいと思うが、一期一会の配牌と引き牌の世界は思うようにはいかない。配牌と引き牌をみて、①ノーミス七対子に挑戦したが上がれず。②単騎待ちのリーチを行うも上がれず、③振り込みゼロを目指して 3 回戦まで来たが、4 回戦のダマ聴牌に振り込んでしまい、公開することしきり。何しろ 4 回戦目の岡部さんの親で跳満、親満貫連発に打つ手なし。それゆえに皆さん何しろ早く落とすことに専念していた。そこへ私がダマ聴牌の宮崎さんに子の満貫を振り込んでしまった。それでもツキがあったので、**6 回中トップ 2 回、最終的に 4 勝 2 敗 + 4 1 で終える。**

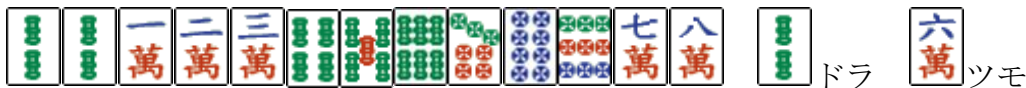
●今日も円田さんがチョンボとか、牌を落とすとか、早くやれとか、声を荒立てていたのが聞こえてくる。このクラブの口の悪さは岡部さんが一番だが、円田さんもリズムに乗っているときは、ご機嫌だがリズムに乗れないときに少しでも気に障ると声を荒立てる性格なり。他人が上がったといえ、自分の牌を投げて崩してしまう。これは岡部さんや阿部さんも同じ。ここは親睦麻雀なのだからゆったりした気分で楽しめばよいと思っているが、現役時代の麻雀癖がそのまま持ち込まれている。最初は注意もしたがむ変わらないので、こちらが受け入れてうまく過ごせばよいと切り替えた。

それゆえに自分流の楽しみ方を追求することを一番に優先させることにして麻雀例会に参加している。残り 2 日間にどんな一期一会があるのか、楽しみにしている。

1 回戦 2 の東 (5 ゲーム) = 振込 0、+182 でトップ

最初から配牌も引き牌もそれなりに来ていたので、リズムに乗れた。まずは最初から子の満貫をツモ上がったことから、余裕もできたので上がれなかったものの記録にも挑戦できた。まずはドラ 2 が最初からあったので頭することをに決め込んで早いリーチを掛けることに成功してツモり上がった

リーチ、ツモ、ピンフ、ドラ 2 = 8000 (子の満貫)



ホンイツ、白、= 7800 (親)



記録に挑戦 1、リーチ単騎待ち (上がれず)



記録に挑戦 2、ノーミス七対子 (上がれず) 土田流引き牌を残すようにする



2回戦 1の東 (5ゲーム) = 振込0、**+3で3位**

いつものことながら配牌と引き牌の流れを読んで決めるも、この回は私の結果をみても判るように単調な試合で時間を残して終わってしまった。

3回戦 2の南 (5ゲーム) = 振込0、**-35で4位**

最近配牌と引き牌を見ながらタンヤオ、ピンフで役作りを目指すようにしているが、思うようにはいかず相手のツモ上がりにお付き合いするのみ。単調な試合であった。

4回戦 2の北 (5ゲーム) = 振込1 (-8000)、**-194で4位**

岡部さんの親で跳満、親満貫連発に打つ手なし。それゆえに皆さん何しろ早く落とすことに専念していた。そこへ私がダマ聴牌の宮崎さんに子の満貫を振り込んでしまった。

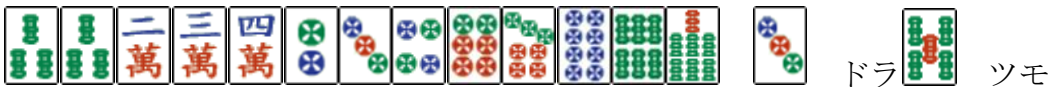
5回戦 2の西 (5ゲーム) = 振込0、**+0で2位**

私にとっては+0でも勝ち数として数えているので助かる。この試合も単調な試合運びですぐ終わってしまった。ほとんど動きがなかった。近藤さんが待っていたので珍しく6回戦を行うことになった。

6回戦 1の東 (5ゲーム) = 振込0、**+85でトップ**

最終回は、時間も迫っていることから自分たちのリズムに乗れない人には、円田さんが急かせることこの上なし。こちらも言われると、それなりに配慮して臨む。配牌も悪くないので、岡部さんと円田さんだけをマークする。そんな中1回の子の満貫を上がったので、あとは逃げ切りを狙その通りになった。

リーチ、ツモ、タンヤオ、ピンフ、ドラ1=8000(子の満貫)



★今日の備忘録

- ドラ近の牌を中盤以降は切らないこと。私も2・4索子のカンチャンドラ3索待ちであったが、4索に5索のくっつけを待っていたが、来ないのであきらめて2索を切ったとたんにダマ聴牌の三色に振り込んでしまった。油断大敵とはこういうことである。
- 振り返ると、早い決定を下し、ダメだったらベタ下りすることに心がけているのが振込率を少なくしている。

2022. 8. 19 ●盆過ぎて冗談も飛ぶ麻雀卓●冷房やマスクの雀士みな無言

★今日の主だった感想は次の通り

①あつという間にコロナ規制のない盆休みも終わった。検温は 36.9 度、今日は平田さん、がお休みで、一人ぬけの 2 卓。今日の参加者は岡村、大橋、阿部、近藤、円田、高橋、宮崎、岡部、添田の 9 人である。

②**今日の特記事項は**、この八月の例会も今日を含めて 2 回である。終われば麻雀倶楽部に参加して 5 年が経つ。今年度は 1 / 5 0 0 の手役が一度も上がっていないので、今日も挑戦したが、配牌も引き牌も悪くどうにもならなかった。これが一期一会の世界である。いつものことながら毎回、自分の記録に挑戦しているが、**①振込ゼロは 3 回戦目で途切れた**
② 1 索の単騎待ちのリーチを行うも上がれず。とにかく今日は平凡で単調な試合だった。

5 回中トップ 1 回、最終的に 1 勝 4 敗 - 1 2 7 で終える。

●今日も円田さんが健康麻雀なんだから点棒の数をしっかり数えろとか、牌を落とすなとか、早くやれとか、小言を言っていたが、私の考え方とは少し違う。老人の交流と一期一会の楽しむことなので、その人なりの打ち方があり、そんなにリズムが狂うこともないのでおらかな楽しむ麻雀でいいと思うが。岡部さんも他人の麻雀に口を挟む。添田さんがそれはないと注意していたが、性格は直らない。

1 回戦 1 の北 (5 ゲーム) = 振込 0、 - 1 6 で 3 位

平凡な試合で皆さん早上がりであつという間に終わってしまった。記録するものは何もない。

2 回戦 1 の南 (6 ゲーム) = 振込 0、 - 7 8 で 3 位

配牌と引き牌が悪く、手作りがままならないときの親の時に下家に跳満を積もられてしまい、あとで挽回を図るがどうにもならなかった。

3 回戦 2 の西 (5 ゲーム) = 振込 2 (-2900、-2600) - 5 0 で 3 位

この試合もこれまでの流れを引き継いで役作りなどは到底無理な話である。今回も振込ゼロを考えていたが、ダマ配牌のカンチャン・タンヤオや一盃口もに振り込んだが、安くてよかった。

4 回戦 1 の東 (5 ゲーム) = 振込 0、 + 3 3 でトップ

配牌と引き牌が悪く、手作りがままならない時に小まめに上がっておいてよかった。+ 3 3 でトップというように平凡な試合であった。この回に単騎待ちに挑戦しリーチを掛けたが上がれなかった。というのは 1 と 3 索があったので三色を狙い頭作りをすると遅れるのでやめて 3 索を切ってリーチした。



リーチ単騎待ち

5 回戦 1 の東 (5 ゲーム) = 振込 0、 - 1 6 で 3 位

最終回で何とか一つでも記録になればと思ったが、配牌と引き牌悪く、役作りなどできない状況が続く、この回も平凡な試合に終わった。

★今日の備忘録

何しろ配牌と引き牌が悪い時は最初から一九牌、字牌、風牌を残して国士無双を狙いながら振込せずに楽しむことに徹していた。

2022. 8. 26 ●八月尽暑さやらぐ麻雀卓●冷房やダマ聴牌のピンフ待ち

★今日の主だった感想は次の通り

①今日から二学期が始まる。検温は 36.7 度、今日の参加者は岡村、大橋、阿部、円田、宮崎、岡部、添田の 7 人である。3 人抜けの一卓で一人で 3 回戦をこなす。

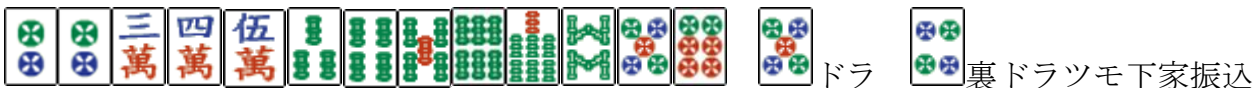
②**今日の特記事項は**、今日の例会で麻雀倶楽部に参加して 5 年が経つ。今年度は 1 / 5 0 0 の手役が一度も上がっていないので、今日も挑戦したが、配牌も引き牌も悪くはなかったが目標の手立てになるような配牌はなかった。今シーズはゼロで終わった。これが一期一会の世界である。いつものことながら毎回、自分の記録に挑戦して●振込ゼロは 3 回戦目で終了したので達成できた。というのも記録達成に向けて最初に上がって、あとは振り込まないように心掛けた。●3 人抜けなので後ろで見ているので下手な麻雀はうてず、それなりに聴牌を早めダマ聴牌で上りを目指したので 3 回戦中 2 回トップとなった。最終的に 2 勝 1 敗 + 1 6 0 で終える。この 1 年勝率も 5 割を超えていたのでよかった。

③今日も円田さんと岡部さんが外野に入るときは、いろいろと話ができるが、聞いているのも楽しいが、実際に彼らと対戦する時は裏をかくようにしている。そのことから岡部さんも、円田さんもダマ聴牌の時はよく振り込んでくれる。彼らが親の時は早く安上がりで流すことに心がけている。

1 回戦 1 の北 (6 ゲーム) = 振込 0、**+ 1 3 1 でトップ**

今日は一択なので最初からお休みになった。岡部さんが座った席で彼の場合に後ろで見ていると引き牌が悪くボヤキで終わった。その席に私も座したのでどうなるかと思しや引き牌もよく、子の満貫で上った。

リーチ、タンヤオ、ピンフ、ドラ 2 = 8000 (子の満貫)



この回に国士無双を狙うも 1 索が切れてしまいリャンシャンテンで終わった。この時も七対子も狙っていたが枚数が足りなかった。

2 回戦 1 の南 (5 ゲーム) = 振込 0、**- 3 1 で 3 位**

配牌と引き牌もそれほど悪くないが聴牌が遅いので無理せずに降りることを優先させたので、皆さんのツモ上がりにお付き合いしたのみ。

3 回戦 1 の北 (5 ゲーム) = 振込 0、**+ 6 0 でトップ**

この試合もこれまでの流れを引き継いで役作りなどは到底無理な話である。今回も振込ゼロを考えていたので早く上がれるように心がけダメだったたらベタ下りを目指した。この時の外野に円田さんと岡部さんがいるので、ドラのカンチャン待ち以外は、ビクンのダマ聴牌を目指した。

●5 索がドラで、5 5 6 策と持っていたので当初から 6 索捨てて 5 5 策を雀頭にしてピンフ作りに専念し、2 3 万待ちで 1 万は場に 4 枚捨てられているので 4 万を待っていたら対面の阿部さんが 3900 振り込んでくれた。

●ピンフの 2 3 4 万、2 3 4 索、2 3 4 4 筒で 1 と 4 筒待ちにして 4 万が出れば、タンヤオ、ピンフ、三色、ドラ 1 なのダマ聴牌にしていたら 1 筒を積もってしまった。2560 に終わったが、ダマ聴牌の 2 回でトップになってしまった。岡部さんと円田さんが見ていたので私の打ち方を見せた次第。

麻雀俳句

(2021. 8~2022. 9)

2021. 09. 03	●秋雨やいじわる雀士口やかまし	●五年目や幸先の良き秋の卓
2021. 09. 10	●秋麗嶺上開花二度ツモ	●秋の卓わざと見逃す安めかな
2021. 09. 17	●嬉しきや波風立たぬ秋の卓	●秋曇り強敵倒す三色かな
2021. 09. 24	●新顔の雀士まごつく秋の卓	●秋暑し対子の多き麻雀かな
2021. 10. 01	●我が秋や立直単騎待一発和了	●十月や新人雀士腕見事
2021. 10. 08	●秋暑し仲間の積る国士無双	●ミス続き親満逃がす秋暑し
2021. 10. 15	●秋曇り和気あいあいの麻雀卓	●筋待ちのリーチ仕掛ける秋の卓
2021. 10. 22	●秋雨やリズムの狂う今日の卓	●引き牌や肩力入る秋寒し
2021. 10. 29	●秋晴れや役満に我初振込	●ツキのなさ嘆かず堪えぬ秋の卓
2021. 11. 05	●秋晴れやコロナ休みの雀士参加	●秋の卓親の来ぬこと二回
2021. 11. 12	●秋晴れや我にツキあり親跳満	●聴牌やノーミス七対子秋の暮
2021. 11. 19	●天高しリーチ単騎待ち積もりけり	●コスモスやハイテイ積もに驚きぬ
2021. 11. 26	●天高しわが手に惚れて振り込みぬ	●手作りを積もあがりして秋暮れぬ
2021. 12. 03	●師走入り記録重ねる単騎待ち	●寒夕日筋待ち読んで振り込みぬ
2021. 12. 10	●寒夕日また記録出す単騎待ち	●自分流の麻雀楽しむ年の暮
2021. 12. 17	●4回も満貫積もり年暮れぬ	●年暮れて3暗刻積も有難き
2021. 12. 24	●年暮れて満貫積もり二回かな	●クリスマス振込ゼロの二度目なる
2022. 01. 07	●初麻雀初リーチ積もる子満かな	●初麻雀余裕を持ち楽しみぬ
2022. 01. 14	●北風やコロナ流行りに雀士休	●麻雀も北風を聞き楽しみぬ
2022. 01. 21	●冬の卓コロナ話題も盛り上がる	●冬の卓運七分技三分かな
2022. 03. 11	●コロナ休み終わり麻雀始まりぬ	●弥生卓ツキに恵まれ勝ち抜きぬ
2022. 03. 18	●春雨や聴牌できぬ三暗刻	●春雨や国士無双もままならず
2022. 03. 25	●春の卓一期一会の面白さ	●桜咲くドラ四枚を上がり切る
2022. 04. 01	●配牌と引き牌悪し四月バカ	●リーチして積もる嬉しさ桜吹雪
2022. 04. 08	●桜吹雪最後の卓はツキまくる	●春悔しダマ聴牌に振り込みぬ
2022. 04. 15	●春雨やリズムも狂い振り込みぬ	●春悔し筋待ち二回振り込みぬ
2022. 04. 16	●マスクして四月半ばの麻雀会	●二年ぶり雀友に会い春深む
2022. 04. 22	●四月晴れ麻雀のツキ巡りくる	●三回も麻雀トップ風薫る
2022. 04. 29	●四月尽鳴かず飛ばずの麻雀卓	●春雨や友上がりたる大三元
2022. 05. 06	●春の卓コロナ休人参加する	●GW麻雀楽しむお年寄り
2022. 05. 13	●運七分技三分かな五月卓	●親満貫振込んで春暮れにけり
2022. 05. 20	●若葉風麻雀卓に吹き込みぬ	●若葉風雀士誰しも無言かな
2022. 05. 27	●若葉風一期一会の麻雀卓	●五月尽麻雀トップ四回かな
2022. 06. 03	●紫陽花や親満二回上がりけり	●六月の麻雀はじめ勝ち越しぬ
2022. 06. 10	●満貫の振込多き梅雨の空	●六月の卓に新人参加する
2022. 06. 25	●梅雨明けか振込多く新記録	●挑戦の記録にかける夏の卓
2022. 07. 01	●平凡に手役狙いの夏の卓	●真夏日やクーラー利かぬ麻雀室
2022. 07. 08	●感動の手役も出来ぬ夏の卓	●真夏日の麻雀大会熱くなる

2022.07.15	●戻り梅雨配牌悪くお手上げや	●戻り梅雨雀士お休みままならぬ
2022.07.22	●麻雀部屋冷房利かぬ暑さかな	●真夏日や手役を潰す運のなさ
2022.07.29	●真夏日に麻雀囲むマスク顔	●ミスのなき七対子2回団扇あおぐ
2022.08.05	●親満や我にツキあり百日紅	●八月や積りがるは単騎待ち
2022.08.12	●盆前に麻雀囲む九人衆	●盆近し記録に挑む麻雀かな
2022.08.19	●盆過ぎて冗談も飛ぶ麻雀卓	●冷房やマスクの雀士みな無言
2022.08.26	●八月尽暑さ和らぐ麻雀卓	●冷房やダマ聴牌のピンフ待ち

私が俳句を詠むようになったのは、今は亡き絵はがき作家の登山家から山に登るだけではもったいない。何か自分を表現するものを持つことによってもっと登山が楽しくなるからと進められてから独学で勉強して40年を経過してしまった。俳句は今でも日課として20数句詠んでいることから、健康麻雀例会でも雰囲気を詠みながら楽しんでいる

年度別振込ゼロ回数記録表

2018.9～2019.8 227回 1260ゲーム 振込みゼロ 5試合 振込み数92回 0-

日付	試合数	ゲーム数	振込数	勝敗数	得点数
9/7	4回	31	0	0勝4敗	-168
11/9	5回	32	0	5勝0敗	398
12/7	4回	23	0	4勝0敗	312
5/17	2回	11	0	2勝0敗	169
7/26	6回	35	0	3勝3敗	47

2019.9～2020.8 178回 950ゲーム 振込みゼロ 4試合 振込み数98回 0-

日付	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	合計	勝敗
9/27	5=0+24	5=0+45	5=0-70	5=0+80	5=0+110	25=0+189	4勝1敗
11/27	5=0+6	5=0+106	5=0+457	5=0+19		20=0+588	4勝0敗
2/7	6=0+88	4=0-10	6=0-86	5=0+201	5=0+190	26=0+383	3勝2敗
2/21	4=0-56	6=0+252	6=0+137	4=0+127	4=0+80	24=0+540	4勝1敗

2020.9～2021.8 238回 1361ゲーム 振込みゼロ 4試合 振込み数127回 0-

日付	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	合計	勝敗
1/15	6=0+114	6=0-161				12=0-47	1勝1敗
1/22	5=0+212	6=0+63	6=0+10	4=0+77		21=0+362	4勝0敗
7/2	6=0+66	6=0+61	6=0+24	6=0+14		24=0+164	4勝0敗
7/9	5=0+14	8=0+9	7=0+43	5=0+41		25=0+107	4勝0敗

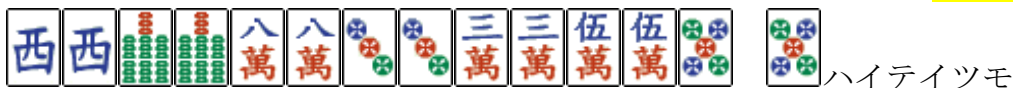
2021.9～2022.8 211回 1139ゲーム 振込みゼロ 5試合 振込み数105回 0-

日付	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	合計	勝敗
11/12	6=0+72	6=0+231	6=0+62	6=0-36		24=0+329	3勝1敗
12/24	6=0+157	6=0-23	6=0-47	6=0-6		24=0+81	1勝3敗
5/6	5=0+48	5=0+80	6=0-42	6=0+70		22=0+156	3勝1敗
5/20	4=0+54	5=0-4	5=0-48	4=0+82	5=0+91	23=0+175	3勝2敗
8/26	6=0+131	5=0-31	5=0+60			16=0+160	2勝1敗

ハイテイ上がり (ツモ1 / 3 2 2 ・ 振込1 / 1 5 8)

第1回目 R 2.1 1.1 3

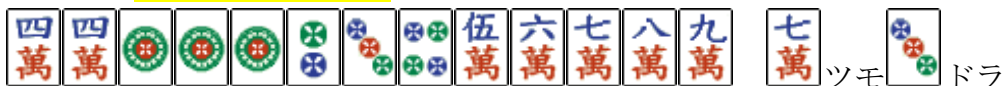
2回戦は、配牌も引き牌も悪く、苦勞して上がりに向けて手作りしながら3段目の終わりでチートイが聴牌したが、マイナスなので上がれないと思っていたからリーチ棒も節約。それが何とハイテイツモとなってしまった。リーチ、チートイ、ハイテイ・ツモ 6400点



第2回目 R 2.1 1.2 7

5回戦は、前回で運量に見放されたかと思ひしや、1ゲーム目も運があったハイテイツモで上がってしまった。

リーチ、ハイテイ・ツモ、ドラ1で子の満貫



第3回目 R 3.1 0.8

3回戦は、ダマ聴牌で待っていたら最後に運が巡って来た。宮崎さんがリーチして私にカンチャンを振り込んでくれたのは2回目であり、いずれも満貫となっている。

タンヤオ、3色、ハイテイ・振込=子の満貫 8000



第4回目 R 4.3.1 1

3回戦は東席を選ぶと、ツキが巡ってきたのには驚いた。子の跳満、親の跳満を上げる。

リーチ、ハイテイ・ツモ、ピンフ、ドラ2=18000 親の跳満



第5回目 R 4.4.2 2

5回戦の時、最後で上がれないと思っていたら近藤さんが最後に9索を暗槓して、嶺上開花を狙ったが駄目で逆に振り込んでくれた。

リーチ、ハイテイ振込、ドラ1=親の7700



第5回目 R 3. 3. 1 9

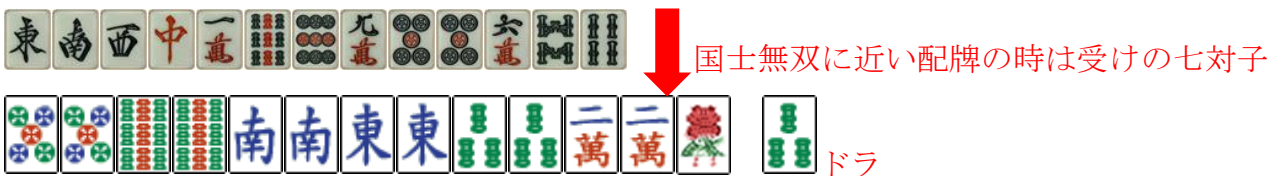
5回戦は、今日の特記事項で書いたように、ノーミスで6段目に七対子を積もれたことである。ノーミスの七対子上がりには3回目である。ドラも無かったのですぐリーチすれば良かったのに、親だったのでそれを忘れてしまったら一発でツモってしまった。

七対子ツモ 4800点



第6回目 R 3. 3. 1 9

配牌を見たら1・9字牌が8種類もあり、5筒が対子になっているのみで面ツウも無かったので、これでは最初から上がれないと思って、国士無双を狙いながら5筒の対子を捨てずに七対子でもと僅かな期待を以って臨んだところ上がれなかったが3段目の終わりでドラ入りの七対子で聴牌した事である。この七対子も聴ばいまでノーミスだった。



第7回目 R 3. 6. 2 5

5回戦は、最終戦は時間があるので、先親になったので、これまでの配牌や引き牌の悪さを断ち切りたい思いで臨む。やはり手は悪いが対子が3組あったので七対子に掛けて見る。この七対子も最初は一・九と風牌が多かったのでどんどん切り出して引き牌を大事に残して行ったら、最後はドラの四筒を持って来て聴牌してしまった。捨て牌を見れば、一・九と風牌が配牌のお陰でノーミスの聴牌となった。ドラ待ちでは皆さん捨ててくれないので出ないので、リーチを掛ければ良かったのに忘れてしまい直ぐに積もってしまった。残念なり。この七対子は私の記録に花を添えてくれたことに感謝せずにはいられない。

ツモ、ドラ二、七対子=親の満貫



第8回目 R 3. 7. 1 6

3回戦は、本当に短調な試合だった。振込み1でその点数だけがマイナスになって終わったが、一発逆転の今季6回目のノーミス七対子を聴牌するも和了できず。



第9回目 R 3. 9. 1 7

1回戦は+213トップを確保したことであるが、中でもノーミスの七対子を一段半で聴牌したことである。上がれなかったが自分の切り牌が間違っていなかったことが嬉しいし、引き牌の流れを大事にしたことが聴牌に繋がり、記録に一つ加わった



第10回目 R 3. 1 0. 2 9

③今日の特記事項は、何時ものことながら、1回戦目の配牌から今日の一期一会の世界始まるので、最初に持ってくる配牌と引き牌の悪さには、手の打ちようがない。その中で上がれなかったものの、近藤さんに国士無双を振り込んだ時に、ノーミスの七対子でリーチしていたことである。これも後半になってからの聴牌でついに上がれず、ツキがなく1筒をもってきて国士無双に振り込んでしまった。



第11回目 R 3. 1 1. 1 2

最後は上がれなかったが、ノーミスの七対子で聴牌していた。この回は+231であった。



第12回目 R 3. 1 2. 1 0

1回戦の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。良いにつけ、悪いにつけ配牌をみてわくわくしながら、どんな展開に引き牌の流れを占う。振り込まないことをモットーに臨むと、ノーミス七対子が完成し、最初の聴牌通りに待ち牌にしておけば上がったのに変えたことがミスだった。7筒を8索に代えたらすぐに隣が7筒を捨てた。ここで大きなチャンスを逃した。それから聴牌だけに終わった。隣は1枚の要らない牌だったという。



第13回目 R 4. 4. 2 2

4回戦は対子にツキ出していたので引き牌を残すようにしていたら、流れがよくノーミスの七対子で聴牌してリーチとなった。上がれなかったがすべての相方が下りた。

リーチ、タンヤオ、チートイ=ノ聴牌料 3000 ゲット



第14回目 R 4. 4. 2 2

5回戦はどうしたことかツキは続いている。一番驚いたのはノーミスの七対子が今日は2回も聴牌したことだ。それは土田プロの引き牌を大事にし残していったらすぐに聴牌してしまった。

リーチ、ツモ、ドラ2=子の跳満 12000



第15回目 R 4. 7. 2 2

リーチ、ツモ、七対子=9600(親)



第16回目 R 4. 7. 2 9-1

★ノーミス七対子聴牌 上がれず



第17回目 R 4. 7. 2 9-2

★ノーミス七対子聴牌 上がれず



第18回目 R 4. 8. 12

★ノーミス七対子聴牌 上がれず 土田流引き牌を残すようにする



初めて上がる珍しい手役

第1回目 R 1.1 0.1 1

5回戦もツキまくっていたことは言うまでもない。何しろ麻雀巧者の円田さんから「ホンイツ、トイトイ、東、發、チャンタ」の子の跳満貫を上がったことが一番うれしかった。



振込1(-2560)、7ゲーム+289で**トップ**

第2回目 R 1.1 0.1 8

4回戦目に**チャン積 (1/2000)** と島町健康麻雀クラブ初めての三連刻完成

2019/10/18 タンヤオ・三連刻・三暗刻・チャンカン・ドラ1 = 跳満



第3回目 R 2.9.1 1

2回戦この回は配牌、引き牌がよく雲量に恵まれていた。親に-2900を振り込んだものの子の跳満で取戻し、ここ何とか**トップ**を確保して**+146のトップ**に終わった。

印象に残る子の跳満

ホンイツ・發・白・トイトイ = 子の跳満



振込み1 (-2900) 4ゲームの**+146のトップ**に終わる

第4回目 R 2.1 0.9

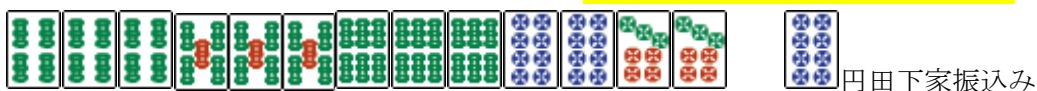
5回戦は配牌や引き牌を見てもこれで手作りできるのと思う世界であったが、親の連荘を狙い、最初に7700点を上がったなら、ツキが隣に回ってしまい、**私が1/2000の二盃口振込み上がりした**ことである。三度目なので感激は薄れてしまったが、1/2000を上がれたことで一つ記録が増えて言うことなし。

二盃口、ドラドラ 子の満貫 **振込みなく6ゲーム33で2位**に終わる。



第5回目 R 2.1 0.9

6回戦は配牌や引き牌も良くなりだした。親の時に三色同刻を狙って一回待てば成立したのに逃したので、今回は5索が暗刻で4索、6索が対子になっていたので我慢して待ち続け三連刻が完成したら7筒を持って来てツモリ四暗刻聴牌をダマ聴牌で行く三暗刻、三連刻、トイトイ、タイヤオ **子の跳満** **振り込み1回(-2900)7ゲーム+275で2位**



第6回目 R 3. 1. 8

1回戦は東風戦なのでまず振り込まないように心掛けて振込みゼロ。

ホンイツ、一気通貫、白 親満貫



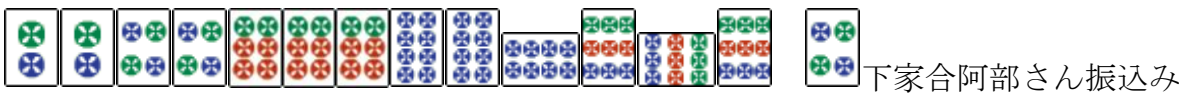
振込下家大橋さん

振込0、6ゲーム+239でトップに終わる

第7回目 R 3. 4. 1 6

3回戦は、最初から筒子系が多かったので最初からそこへ集中して、清一色を狙ったが暗刻が増えだし、上手くポンが2回出来たのでドラの5筒を切ってトイトイが聴牌した。会心の聴牌も既に皆さんの警戒の中なので上がれるとは思ってもしなかった。

清一色、トイトイ、=子の跳満

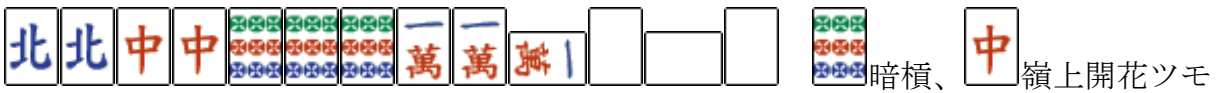


下家合阿部さん振込み

振込0、6ゲームの+70でトップに終わる。

第8回目 R 3. 6. 1 8

2回戦は最初からダマ聴牌の-5200 を振り込むもラス前の親の時に、トイトイに恵まれ、それもチャンタを狙ったらその通りになり、最後は北と中シャボン待ちとなった。9筒が暗刻の時に4枚目が来たので暗槓して引っ張って記のが中と嶺上開花で上がってしまった。トイトイ、白、中、嶺上開花、チャンタ=親の跳満



暗槓、中 嶺上開花ツモ

振込1 (-5200)、6ゲーム+114でトップ

第9回目 R 3. 7. 1 6

5回戦は4時からスタートなので5時まで東南戦としてスタート。私は引き続き配牌と引き牌の流れが私に回って来たので、リズム感を持って大事に臨む。まず驚いたのはこの時に筒子多かったのでそれに的を絞り一鳴き聴牌して、それも珍しくも鳴き清一色の一気通貫で子の跳満貫となったことである。



対面大橋さん振込

振込0、12ゲームの+221でトップ

第10回目 R 3. 9. 1 0

一回目の嶺上開花

最初に2索を暗槓し、4索を引いたので暗槓したら6索をツモ嶺上開花成立

ホンイツ、ドラ6、嶺上開花=16000子の倍満



西 ドラ 槓ドラ ツモ

第11回目R3. 11. 05

5回戦も配牌と引きを見て数の多い萬子を見て一色に染めることにしたのは、西が自風なので最初にポンすれば。いけるという予感がしたので実行する。みなさんチャンタか萬子一色かとゲーム中に予測して捨て牌していた。まさか一氣通貫とは読んでいなかったようだ。ドラもなし満貫になるとは誰も思っていなかったらしい。

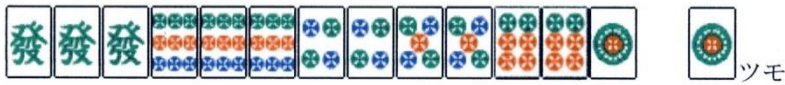
西（自風）、ホンイツ、一氣通貫=子の満貫 8000



第12回目R3. 11. 12

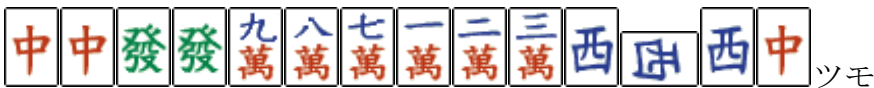
2回戦も1回戦に続き先親なので、上がれるものは何でもあがっておこうと決め込んで臨んだ。配牌を見たらホンイツか七対子かの手役ができそうなので鳴かずに踏ん張ってしまい、聴牌は次の通り。

發、メンホン、一盃口、ツモ=親の跳満 18000



第11回目R4. 7. 1

ホンイツ、チャンタ、中=8000(子の満貫)



第12回目R4. 8. 5

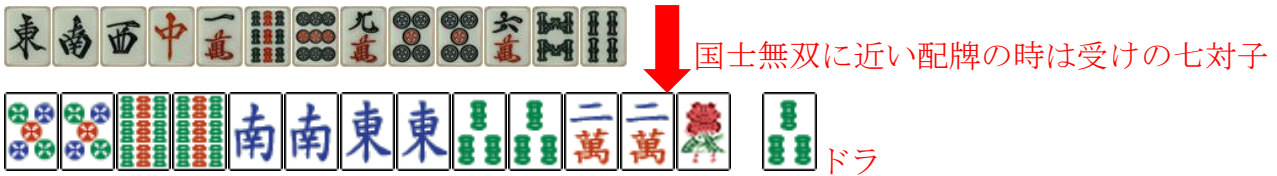
チャンタ、ホンイツ、ドラ1=12000(親満貫)



配牌に1・9字牌が8～9種類あり、中に対子一つでもあったら
国士無双を狙いながら対子の変化を狙うことも大事と痛感する

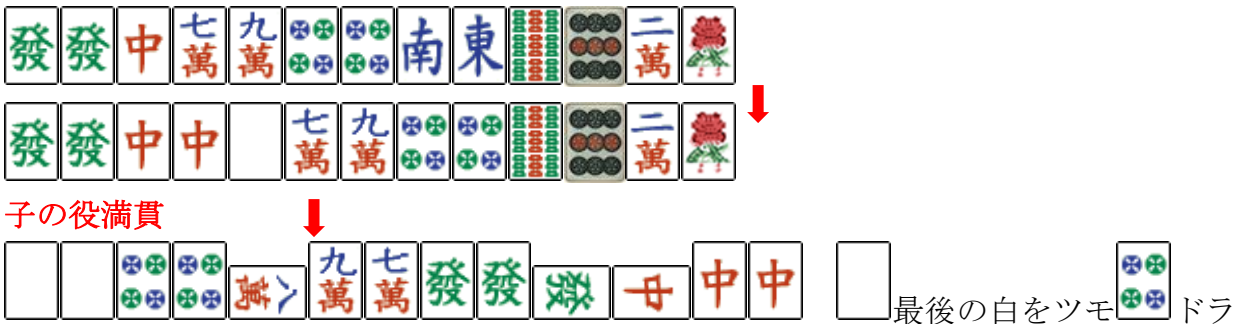
第1回目R3.3.19

配牌を見たら1・9字牌が8種類もあり、5筒が対子になっているのみで面ツウも無かったので、これでは最初から上がれないと思って、**国士無双を狙いながら5筒の対子を捨てずに七対子でもと僅かな期待を以って臨んだところ上がれなかったが3段目の終わりでドラ入りの七対子で聴牌した事である。この七対子も聴ばいまでノーミスだった。**



第2回目R3.4.2

最終戦の四回戦目の配牌は8種9牌、対子が2組。国士無双を狙いながら対子の変化を楽しむことにした。3/19と同じような配牌で対子が2組あるので七対子を目指していたら白と中を引き牌したので、3回も鳴いてドラと白のシャボン待ちになった時点で上がれないと思ったが、神様のいたずらで最後の白を積もって大三元が仕上げてしまった。



初めての役満の国士無双の聴牌は心臓がドキドキして、上がった時の喜びと感動は凄かったが、次第に回数を重ねて来るとドキドキもしなくなってきた。今回も今年度に入って三回目の挑戦なのでタンタンと手作りをしてきた。ましてや場に白が一枚捨てられているので残り一枚、四筒ドラのシャボンで中・發を鳴いているので他家は警戒して振り込む確率はゼロ。故に上がれるとは思ってもいなかった。一期一会の世界では何が起こるか分からない。これも發を鳴いた時に鳴かなかったら發を持ってきたのにと、下家の円田さんが發を積も切りしながら言っていた。考えてみると、運命のいたずらか、その發を鳴いたことが大三元に繋がったのである。また、聴牌している時に後ろで見ていた添田さんが他家の手の内を見たら誰も白を持っていないので山にあり積もる可能性があると思っていたという。正しくその通りになったのは運そのものである。最後に牌を掴んだ時の何もなく滑る感触を受け止めた時は、思わずやったあと声が出てしまった。感動の一瞬である。その反面、親の岡部さん16000、子の8000は痛かったに違いない。

今回を振り返ってみると、土田プロ雀士の教えは、1巡目の手牌で1・9字牌が8種類もあり、対子が一つでもあれば、**受けの七対子も狙いながら、本線は国士無双を狙います。**このように本当に配牌がバラバラのときなら、受けの七対子も狙うという教えに従って実



手の内の単騎待ちで上がった麻雀譜

★単騎待ち 2022/8/5、リーチ、ツモ、ドラ2=12000 親満



★単騎待ち 2022/3/18、ツモ、一盃口、ドラ2=12000 親満

振り込んでいるので挽回と思って4・5万の5万を切り、聴牌させて索子に繋げてピンフにしてリーチ思っていたら4万をすぐに積もってしまった。みんなから冷やかされる。

ツモ、一盃口、ドラ2=12000 親満



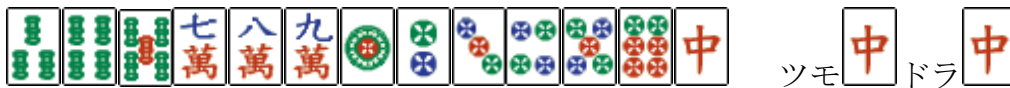
★単騎待ち 2021/12/10 リーチ、ツモ、ドラ2=子の満貫 8000

何と言っても南卓の5回戦目に、記録に挑戦しますと宣言してドラ単騎待ちリーチを掛けて子の満貫を積もったことである。11/19にもリーチのドラ単騎待ちで積もっていることも閃いたので、今回も挑戦したら運よく成功した。単騎待ちは今年だけでも7回と上がっていることを考えると、比較的に出で安いということになる。

この時に下家の柴田さんも同じ中待ちで聴牌していたので悔しがっていたことは言うまでもない



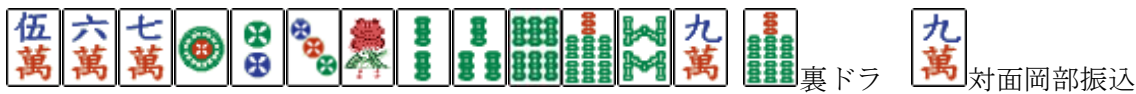
★単騎待ち 2021/12/3 リーチ、ツモ、ドラ2=子の満貫 8000



★単騎待ち 2021/11/19 リーチ、ツモ、ドラ2=子の満貫 8000



★単騎待ち 2021/10/1 リーチ、一発、ドラ1=子の5200




★単騎待ち 2021/8/6 リーチ、一発、ツモ、一盃口、ドラ2=子の跳満



★単騎待ち 2021/7/30 リーチ、一発、ドラ2=子の満貫



★単騎待ち 2021/2/19 リーチ、ツモ、タイヤオ、ドラ1 子の満貫  を捨て7筒待ち



★単騎待ち 2020/12/18 リーチ、一発、ドラ2 親満貫

1 / 500以上の麻雀役で上がったもの

● 2017.9~2018.8 = 国士無双2回、小三元1回 ダブルリーチ2回 計5回



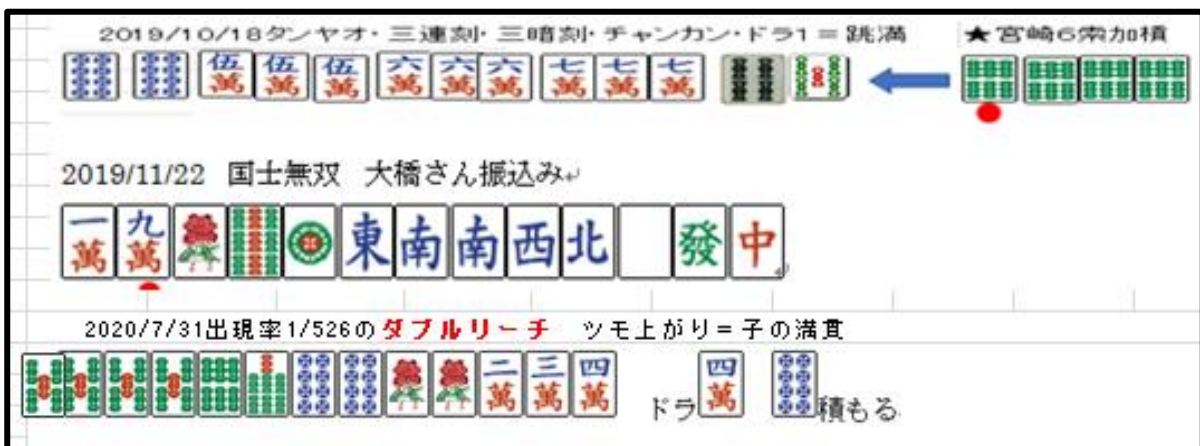
★国士無双 = 1 / 2325 ★小三元 = 1 / 666 ★ダブルリーチ = 1 / 526

● 2018.9~2019.8 = 二盃口2回、三色同刻2回 計4回




★二盃口 = 1 / 2000 ★三色同刻 = 1 / 2000


● 2019.9~2020.8 = チャン槓1回、三連刻1回、国士無双1回
ダブルリーチ1回 計4回





★チャン槓 = 1 / 2000 ★三連刻 = 1 / 2500 ★国士無双 = 1 / 2325
★ダブルリーチ = 1 / 526

● 2020.9~2021.8 = 三連刻1回、二盃口1回、国士無双1回、大三元1回

2020/10/9 出現率 1/2500、トイトイ、三暗刻、三連刻、タイヤオ = 子の跳満
 円田下家振込み

2020/10/16 出現率 1/2000、ダブル一盃口ドラドラ 子の満貫
 添田上家振込み

2020/10/23 出現率 1/2325 国士無双 役満
 上家円田さん振込

2021/4/2 出現率 1/2564、大三元 子の役満貫
 ツモ

★三連刻 = 1 / 2500 ★二盃口 = 1 / 2000 ★国士無双 = 1 / 2325
 ★大三元 = 1 / 2564

出現確率 500回 / 1以上の役の達成回数表		1	2	3	4	5	6	7
Wリーチ	526回/1	h30/7/20ツモ	h30/8/31宮嶺	R2/7/31ツモ				
小三元	666回/1	h30/3/23山嶺						
退老頭	1250回/1							
三色同刻	2000回/1	h31/4/2染田	R1/7/5染田					
二盃口	2000回/1	R1/6/7ツモ	R1/8/9ツモ	R2/10/16添田				
チャンカン	2000回/1	R1/10/18宮嶺						
三連刻	2500回/1	R1/10/18宮嶺	R2/10/9円田					
四暗刻	2040回/1							
国士無双	2325回/1	h29/9/8平田	h30/4/20岡嶺	R1/11/22大	R2/10/23円田			
大三元	2564回/1	R3/4/2ツモ						
四喜和	8333回/1							
字一色	12500回/1							
三カン	20000回/1							
清老頭	55248回/1							
地和	63290回/1							
緑一色	90909回/1							
九蓮宝燈	222222回/1							
天和	330578回/1							
四カン	427350回/1							

第28回親睦麻雀大会

(R4.4.16)

退職者会会員交流事業として、H28.2.25第1回親睦麻雀大会を開催してから、今回28回目となりましたが、R2年に流行し出した新型コロナウイルス感染拡大を防止するために世界中が大きな影響を受けました。そのことが退職者会の行事も影響を及ぼしR2.2.22第27回大会より、2年間も大会を開けませんでした。最近、コロナも当初より変異して重症化も減ってきたことから、世界は経済活動を停滞させずウイズコロナの方向に舵を切りました。日本もしかりです。それに伴って退職者会も事業を再開し、最初の事業開始が第28回親睦麻雀大会でした。ウイズコロナの時ですから何人の方が参加してくれるか心配でしたが、17名の方の参加をいただき無事に開催することが出来ました。会場は皆さんマスクして、テーブルもビニールで囲まれるという雰囲気です。

参加された皆さんも2年ぶりとお会いして、何時もの顔ぶれの皆さんの元気な姿に触れ喜んでいました。親睦であることや職場の同僚だったことから、ゲームに入っても判らないことなど親切に助け船を出してくれるなど優しく和気あいあいとゲーム楽しんでいました。今回の特徴は女性の方が2位、3位、5位と活躍されたことです。最後に並木さんが次回は9月に開催予定していますので大勢の方の参加をお待ちしていますと挨拶し閉めました。

	1	2	3	合計
①西 健司	37	-16	30	51
②伊藤 昌子	-13	-2	54	39
③日野 麻美	-6	-5	43	32
④竹山 敏夫	18	23	-13	28
⑤窪島 博子	-4	45	-16	25
⑥高橋 央	39	-6	-15	18
⑦大橋 康仁	25	1	-15	11
⑧大崎 信重	-8	23	-6	9
⑨内山誠一郎	-16	28	-13	-1
⑩竹内 峯夫	-12	-33	34	-11
⑪一ノ瀬光雄	-9	4	-10	-15
⑫古谷 明夫	-9	1	-8	-16
⑬岡村 昭則	-9	0	-10	-19
⑭小椋 正夫	-3	-6	-11	-20
⑮並木 文雄	0	-34	0	-34
⑯吉井 實	-8	-25	-1	-34
⑰加藤 武	-22	2	-43	-63

優勝は西 健司さん (前回も優勝)

2位は伊藤雅子さん (前回も2位)

3位は日野麻美さん

頑張りましょう賞は加藤武さん

●ルール

1、25000点の30000点返し

(四捨五入)

2、喰いタン、中・後付けなし

3、リーチ一発振込チップ1枚(1000点)
一発ツモ⇒全員チップ1枚(3000点)
別途計算

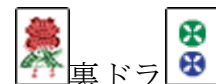
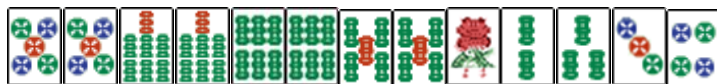
4、振り聴牌リーチなし

5、終局は上がる聴牌のみ(4ダメ)

6、1ゲーム50分

私は主催者側の計算担当なので2回参加、並木主催担当1回参加で4卓回して試合開始。

●1試合目は6ゲーム振込1 (-3900) で21000点の-9で終わる。25000点もちなので振り込んだ分だけマイナスになる。リーチ、一盃口、ピンフ、ドラ1=子の満貫8000



裏ドラ 対面伊藤さん振込

●3試合目は6ゲーム振込0で20000点の-10で終わる。25000点もちであるが、下、上家がツキまくっていたので、対面と私は防戦一方で終わる。自動卓なのでその癖を早く見抜くことが大事だと痛感した。リヤメン待ちに拘り、捨て牌をみると七対子の流れであったことが2回もあった。リーチがかかるとチップが掛かっているので一発だけは避けた。

0枚チップ	1	2	3	計
一ノ瀬 光雄		-1		-1
内山 誠一郎	1	1	-1	1
大崎 信重			-1	-1
大橋 康仁	-1			-1
岡村 昭則	-1		-1	-2
小椋 正夫	-1	-1	-2	-4
加藤 武		1		1
高橋 央		3	1	4
竹内 峯夫	-1	-1	3	1
竹山 敏夫				0
並木 文雄		-1		-1
西 健司			4	4
古谷 明夫			-1	-1
吉井 寛				0
日野 麻美			-1	-1
窪島 博子		-1	-1	-2
伊藤 昌子	3			3
	0	0	0	0

